

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
D05003	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	食と農の未来を拓く研究開発	0時間30分	<p>このビデオは、最近の農林水産研究開発を広くご理解頂くため、簡潔に下記の四領域にまとめたものです。</p> <p>(1) 海洋生態系と水産資源（7分52秒）</p> <p>(2) 食品の品質保証のための研究開発（6分38秒）</p> <p>(3) 食料・環境問題の解決を目指した国際農林水産業研究（7分07秒）</p> <p>(4) 化学農薬だけに依存しない病虫害防除（6分36秒）</p> <p><農林水産省より寄贈></p>
D07001	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	天賞酒造の建築物	0時間20分	<p>1804年（文化元年）より、大崎八幡宮の御神酒屋として、その門前で200年もの間酒造りを続けてきた「天賞酒造」がこの地を離れ川崎町で新たに酒造りに取り組むことになりました。</p> <p>「天賞酒造」がこの建築物での酒造りを、藩政時代、明治時代、大正時代、昭和時代、平成時代と続けてきた中で、この建築物がそれぞれの時代に即した造りに変容しながらも様々な文化的な価値を逐次蓄積してきました。また、御神酒屋として、様々な伝統的な行事や酒造文化を育み引き継いで、歴史的・文化的な価値も高めてきました。これらに鑑み、仙台市教育委員会がこれらのことの普及・啓発を目的に記録映像として本教材を企画制作しました。</p> <p><仙台市教育委員会より寄贈></p>

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
D07031	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	仙臺雀おどり全集	1時間0分	<p>この教材は、宮城県・仙台市の伝統芸能の一つである「仙臺すずめ踊り」の祭連で組織された団体・「仙臺すずめ踊り連盟」により制作されたもので、下記のように六つの章にまてめています。</p> <p>第1章 雀おどりの由来</p> <p>第2章 黒田さんの雀おどり</p> <p>第3章 ハネコおどりの踊り方</p> <p>第4章 すずめ踊りの踊り方</p> <p>第5章 すずめ踊りの踊り方 お囃子編</p> <p>第6章 第23回仙台青葉まつり 開祭式選抜チーム演舞</p> <p>「仙臺すずめ踊り」の誕生のいきさつや歴史、また、「すずめ踊りの踊り方や練習の仕方」が分かりやすく紹介されている。さらには、現在「すずめ踊り」を普及推進している団体の活躍の様子なども紹介されています。</p> <p><仙臺すずめ踊り連盟より寄贈></p>
D09007	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	山下清物語 ～ 裸の大将放浪記 ～	1時間57分	<p>「日本中を歩いて」「みんなにおにぎりをもらったんだな」「だから、ぼくは一生懸命、絵を描いたんだな」</p> <p>放浪の天才画家、山下清の生涯を、限りない感動と溢れるユーモアで描く心の名篇！</p> <p>{文部科学省推薦}</p>
D09008	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	おくりびと	2時間11分	<p>一見地味で触れ難いイメージの「職業・納棺師～それは悲しいはずのお別れをやさしい愛情で満たしてくれるひと」をテーマにしながらも、日本映画を代表するスタッフ・キャストがユーモアを絶妙に散りばめて、愛すること、生きることを紡ぎ出す異色の感動作。</p> <p>{第81回アカデミー賞外国語映画賞受賞}</p> <p>{第32回モントリオール世界映画祭グランプリ受賞}</p> <p>{第32回日本アカデミー賞最多全13部門優秀賞受賞}</p>

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
D10001	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	地下鉄 東西線	0時間18分	<p>トオル、ススム、ミクは、いつも一緒に遊ぶ仲良し三人組。</p> <p>ある日の学校の帰り道、三人は、ひょんなことからモグラのホリホリと出会います。</p> <p>いよいよ、ホリホリが案内する地下の世界で、「地下鉄東西線のまるわかり！」のアニメーションが、下記の順序で始まりです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. なぜ東西線が必要なの？ 2. 整備計画や土木工事は？ 3. 開業までのスケジュールは？ 4. 東西線の整備効果は？ 5. バリアフリー設備の充実は？ 6. 建設費は？ 7. 沿線のまちづくりは？ <p><仙台市交通局より寄贈></p>
D10014	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	子育て不安を乗り越えて～子育て支援ビデオ～	0時間22分	<p>子育てに不安を感じている母親たちの中には、「育児がうまくできない」、「子育ての大変さを思い知った」などと語っている母親たちが少なくない。</p> <p>こうした母親たちの子育て不安をどう取り組めば乗り越えられるか……。識者や子育て支援センター、親たちのインタビューを交え、乗り越えるヒントや視点を伝えます。</p> <p><実写、22分><一般向き></p>
D10015	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	子育て支援に求められるもの～子育て支援ビデオ～	0時間26分	<p>今、子育てに不安を感じる人々が増えています。</p> <p>そこで、本教材では、子育て支援への取り組みが注目されている施設や支援者に、子育て支援のポイントや課題、陥りやすい問題点、工夫などを聞いています。</p> <p>大事なことは、一人で不安を抱え込まないで、親同士や施設との連携をとり課題解決を進めて欲しいと伝えています。</p> <p><実写、26分><一般向き></p>

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
D10027	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	三遊亭 小遊三 ～ 船徳（31分）～ ～宿屋の仇討（30分）～	1時間2分	<p>「笑点」でお馴染みで、現在、社団法人落語芸術協会の副会長である三遊亭小遊三。</p> <p>得意な演目は、本人の明るいキャラクターを活かした滑稽話。</p> <p>本巻は、次の二話。</p> <p>第一話；「船徳」（31分）</p> <p>第二話；「宿屋の仇討（30分）」</p> <p><二話共・実写><一般・高齢者向き></p>
D10028	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	三遊亭 小遊三 ～ 野ざらし（37分）～ ～蛙茶番（22分）～	0時間52分	<p>「笑点」でお馴染みで、現在、社団法人落語芸術協会の副会長である三遊亭小遊三。</p> <p>得意な演目は、本人の明るいキャラクターを活かした滑稽話。</p> <p>本巻は、次の二話。</p> <p>第一話；「野ざらし」（37分）</p> <p>第二話；「蛙茶番（22分）」</p> <p><二話共・実写><一般・高齢者向き></p>
D10029	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	三遊亭 小遊三 ～ 厩火事（25分）～ ～蒟蒻問答（27分）～	0時間52分	<p>「笑点」でお馴染みで、現在、社団法人落語芸術協会の副会長である三遊亭小遊三。</p> <p>得意な演目は、本人の明るいキャラクターを活かした滑稽話。</p> <p>本巻は、次の二話。</p> <p>第一話；「厩火事」（25分）</p> <p>第二話；「蒟蒻問答（27分）」</p> <p><二話共・実写><一般・高齢者向き></p>
D12030	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	盲目の名馬 タカラコスモス	0時間47分	<p>病に冒されて盲目になったかつての名馬を引き取ったのは、青森の農業高校馬術部。日本民間放送連盟賞等多数受賞したドキュメンタリー</p>
D12032	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	綾小路きみまろ 爆笑！エキサイトライブ	1時間5分	<p>中高年齢者に絶大な人気の綾小路きみまろのノンストップライブを完全収録。日頃のストレス解消に最適です。</p>

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
D14036	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	90歳フィルム	0時間20分	「90歳ヒアリング」として、仙台市にお住まいの90歳の方々から、昔の暮らし等に関して、直接お話を伺っていく。そして、その中から90歳の方々の心の豊かさを発見し、伝え残そうと試みた作品。＜自作教材＞
D14038	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	16mm映画とサマーフェスタ	0時間11分	サマーフェスタは、町内会や小・中学校との連携プレー、人と人とのつながり、地域全員への愛情と感謝を込めて、6年間継続開催されている。 16mm映画の上映会を通して、サマーフェスタと関わる中で感じたことを 紙芝居で紹介した作品。＜自作教材＞
D15032	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	仙台市南蒲生浄化センター 3.11の記録・証言	0時間13分	仙台市南蒲生浄化センターは、下水道の処理など大変重要な働きをしていた。しかし、あの東日本大震災により、壊滅的な被害を被った。これは、3.11当日の様子と復旧に直接関わった人々の記録・証言である。＜寄贈資料＞
D15036	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	仙台空襲を語り継ぐ人々～高校生が映した戦後70年の思い～	20分	昭和20年7月10日、約1400人が命を失った仙台空襲。その仙台空襲を実際に体験し、語り継ぐ人々の証言を基に、高校生が戦争の恐ろしさや平和の大切さを伝えていく。
D16026	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	リサイクル可能な資源物 ごみが生まれ変わる	18分	家庭ごみにおいてリサイクルできる資源物が48%混入されています。プラスチック製容器包装選別施設と松森資源化センターを訪ね、ごみが生まれ変わる流れを見てみました。
D19025	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ハルをさがして	93分	2012年夏。ノボルは都内で暮らす中学3年生。同じクラスのマサル、ヒロキと冴えない学校生活を送っている。そんなノボルは同じクラスのチエコに秘かに思いを寄せている。夏休みになると彼女にも会えなくなってしまうし、受験シーズン突入の季節を前になんだか気が重い。ある日、ノボルたちはチエコから依頼を受ける。チエコの愛犬”ハル”が行方不明になっているらしく一緒に探しに行ってもらいたいというのだ。ノボルたちは淡い期待を胸にチエコとの同行を決める・・・。
D19026	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	今、懐かしい地域の画像が蘇る！ あの日の写真館 ＜宮城県＞	20分 (付録映像 5分×2本)	人それぞれの思い出に紐つくような、数々の懐かしい地域映像を、音楽に載せて紹介していきます。 ①あの日の写真館 昭和の生活道具 5分 ②あの日の写真館 宮城県明治から昭和19年ころまでの懐かしい風景 20分 ③あの日の写真館 服装の移り変わり 5分
D20019	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	東大寺大仏殿 昭和大修理 —[総集編]—	29分	創建から1200年、「国宝」「世界遺産」として、また「奈良の大仏さん」として親しまれている「東大寺大仏殿」を末永く文化遺産として保存するため現代の匠たちが集められ、大屋根の瓦の葺き替えを中心とした「昭和大修理」が行われた。 その様子をまとめたDVDです。
F70020	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	宮城の職業訓練校	0時間15分	めざましい技術革新、産業経済の発展、こうした中で技能者の不足は深刻です。青少年が訓練校を巣立っていく姿を紹介し、訓練校の役割を知ることができます。
F73001	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	少年自然の家	0時間30分	少年自然の家における子供たちの楽しい集団生活の様子をえがきながら、少年自然の家が、自然に親しむ機会をあたえ、集団生活や遊びを通して、健全な少年を育てようとする社会教育施設について紹介している。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
F85021	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	わたしたちと視聴覚センター	0時間27分	映像の時代、生涯学習の時代といわれる今日、視聴覚センター・ライブラリーは、地域の人々にとって欠かせない存在となっています。この映画は、新潟県内のセンター・ライブラリーの事例を通して、その機能と役割を具体的に紹介しています。
F85022	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	柳田国男と遠野物語	0時間25分	柳田国男は、日本民俗学の父といわれ、「遠野物語」はその原点とされています。この映画は、民間信仰の跡や、現に行なわれている民俗学の側面をわかりやすく紹介しています。
F87066	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	小人になったホッパー博士	1時間2分	自分が発明した、「物を小さくする魔法の薬」を間違えて飲んでしまったホッパー博士と、三人の少年たちを中心に、悪漢をからませながら描く愉快的児童劇映画です。（62・11・12 宮城町より）
F90033	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ひろしまのエノキ	0時間24分	広島市の旧陸軍病院跡にそびえる老エノキ。このエノキは原爆の爆風で幹をえぐられながらも青々とした葉を茂らせていました。ところが昭和59年の台風で折れてしまいました。これを見た広島基町小学校の子供たちは「エノキを死なせてなるものか」と懸命の努力をしました。この物語は63年には絵本となり多くの児童に読まれたが、これは、それをもとにアニメ映画化したものです。
F91026	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	核戦争	0時間15分	核の恐ろしさ、原爆の悲惨さについては、多くの人々が口にし、映画やアニメーションでも、核の恐ろしさを感性に訴える作品は多くあります。核問題の本質を科学的に、論理的に、児童に伝え、分かりやすいアニメーションの手法でつくられたものがこの作品です。地域的な紛争が依然として絶え間ない今日、究極の兵器、核兵器の恐ろしさと、平和の尊さを考えさせる教材として優れています。
S13001	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター1 2011東日本大震災 仙台一市民の記録	0時間27分	制作年：2011 地震による地滑りで市から避難勧告を受けた一市民による震災の映像記録
S13002	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター2 東日本大震災 東北朝鮮学校の記録 2011.3.15-	1時間7分	制作年：2011 震災で校舎が全壊した東北朝鮮初中級学校の震災直後の被害状況と支援活動等のありのままの記録
S13003	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター3 車載映像 2011.3.27 仙台-塩釜-仙台港-仙台	1時間31分	制作年：2011 震災後、あまり時間が経っていない被災地の車載カメラによる映像
S13004	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター4 あいだのこぼ	1時間4分	制作年：2011-2012 作者が1年間被災地に通い続け、記録した3人の方々との会話
S13005	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター5 沿岸部の風景	1時間30分	制作年：2011-2012 震災後1年間の被災地の風景と、そこに生きる人々の姿の映像記録

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S13006	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター6 どうぞ記憶よ離れないで	0時間52分	制作年：2011-2012 言葉にできない惨状と、日々変化していく風景に焦りを感じた作者が、「記録する」という使命感から撮り続けた映像
S13007	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター7 車載映像 2011.6.1多賀一七ヶ浜・汐見付近一海岸沿い	0時間51分	制作年：2011 震災後、3か月ほどたった被災地の車載カメラによる映像
S13008	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター8 東日本大震災 東北朝鮮学校の記録2	1時間7分	制作年：2011 震災から半年、学校再建という大きな課題に向き合う人々の姿を追う。
S13009	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター9 絆で醸す「日本一」の酒～支援へのお返し	0時間16分	制作年：2011-2012 復興の誓いを込めた酒造りに共感した蔵元仲間が全国から駆けつけ、震災の夏、創業地での酒造りが始まった。
S13010	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター10 測量技師たち	0時間13分	制作年：2011 3.11仙台短編映画祭映画製作プロジェクト作品[明日]の一編[測量技師たち]のロングバージョン
S13011	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター11 高野原団地 住宅被害からの復旧	0時間21分	制作年：2011-2012 内陸部の宅地被害。3.11に大きく傾いた電柱は、日々傾きを増していく。
S13012	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター12 蒲鉾本舗 高政 高橋正樹さん	0時間30分	制作年：2011-2012 「昔は嫌いだった。でも今は毎日女川のことを考えている。」地域の旗手が、自身の変化と町の未来を本音で語る。
S13013	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター13 Cafe de Monk	0時間16分	制作年：2011-2012 震災後、被災者への傾聴を目的とした移動喫茶Cafe de Monkが宗教者たちによって行われている。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S13014	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター14 声の届き方	0時間40分	制作年：2011-2012 脱原発市民ウォークが行われたアーケードで、「伝わらなさ」について後日行われた街頭インタビュー
S13015	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター15 ここから	0時間11分	制作年：2011 「彼女にどんな言葉をかけても、私は明日ここから帰ってしまう」ことから始まった新たな活動。
S13016	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	仙台工業高校模型部 コマ撮リアニメーション	0時間11分	制作年：2012 SMTで行ってきたワークショップや授業でのノウハウを生かしてスタジオで製作し、ことりTVなので上映されたもの
S13017	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	木町の宝 木町通小学校6年生	1時間13分	制作年：2012 学校と連携して取り組んできた本作品は、子どもたちそれぞれの作品であると共に地域の映像記録にもなっている。
S13018	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ことりTV	1時間4分	制作年：2012 SMTと仙台CATVが共同で企画・製作し、市民ディレクターが企画・撮影・編集してつくるTV番組が「ことりTV」である。
S13019	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	誰もが映画を楽しむためのプロセスーバリアフリー上映への道のりー	0時間28分	制作年：2012 SMTでは、目や耳が不自由な方も一緒に映画を楽しめる通称「バリアフリー上映」が開館以来行われている。
S13020	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	開館イベント メッセージ/ことばの扉をひらく サインを読みとれ！	0時間13分	制作年：2000 人が絶えず出している「サイン」について考え、サインを読みとり合う「日比野克彦ワークショップ」の記録

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S13021	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	開館イベント メッセージ/ことばの扉をひらく 日本語字幕付上映「しあわせ家族計画」トーク	1時間12分	制作年：2000 映画のバリアフリー上映後に行われた阿部勉監督を囲む会の記録
S13022	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	開館イベント メッセージ/ことばの扉をひストリングラフィ in smt 水嶋一江ワークショップ&ミニコンサート	0時間52分	制作年：2000 糸電話の原理を応用した楽器「ストリングラフィ」の考案者である水嶋氏の演奏とワークショップの記録
S13023	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	開館イベント メッセージ/ことばの扉をひらく たからものをみつけに	0時間32分	制作年：2000 不思議な道具を使いながら、今日だけの宝物をつくるワークショップの記録
S13024	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	開館イベント メッセージ/ことばの扉をひらく トーキング・ブッカーおしゃべりな本を作ろう	0時間16分	制作年：2000 絵や文字と一緒に自分の声が入る「声本」をつくるワークショップの記録
S13025	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	開館イベント メッセージ/ことばの扉をひらく メッセージの博物誌（展示）	0時間4分	制作年：2000 古本やラジオ、地域のコレクションを集め、展示したものの記録
S13026	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	開館イベント メッセージ/ことばの扉をひらく 記憶の扉（展示風景）	0時間14分	制作年：2000 6階ギャラリーで行われた「記憶の扉」の展示風景の記録
S13027	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	開館イベント メッセージ/ことばの扉をひらく 開館イベント メッセージ/ことばの扉をひらく	2時間15分	制作年：2000 「記憶の扉」に出品した作家へのインタビューの記録
S13028	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	開館イベント メッセージ/ことばの扉をひらく ゴダールの映画と『映画史』	0時間46分	制作年：2000 ゴダールの映画や映画史等に関する東北大助教授で仏文学者の梅木達郎氏の講演の記録
S13029	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	開館イベント メッセージ/ことばの扉をひらく 芸術本位制国家論	2時間35分	制作年：2000 駒形克哉氏による「芸術本位制貨幣制度」のシミュレーション等実験的ワークショップの記録
S13030	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	開館イベント メッセージ/ことばの扉をひらく 車いすウォークラリー	1時間17分	制作年：2000 車いすに乗ったり組み立てたりの、バリアフリーの原点に立ち返った体験的ワークショップの記録

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S13031	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	開館イベント メッセージ/ことばの扉をひらく 盗聴リミックス	1時間38分	制作年：2000 意識されない館内の声を集め、加工し、全く新しい「音楽」をつくるヲノサトル氏のワークショップの記録
S13032	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	開館イベント メッセージ/ことばの扉をひらく 復活！活版印刷会社 ワークショップ	0時間39分	制作年：2000 渡辺印刷所から寄贈された古い活版印刷機を使い、参加者の手で文字組をしカードをつくったワークショップの記録
S13033	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	開館イベント メッセージ/ことばの扉をひらく 『赤い殺意』のころ	0時間59分	制作年：2000 仙台が舞台となった映画の助監督と記者が語った撮影当時のエピソード
S13034	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	開館イベント メッセージ/ことばの扉をひらく 建築と映画	1時間3分	制作年：2000 建築映画の上映と、その楽しみ方について語った鈴木明氏の講演の記録
S13035	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	DIALOG IN THE DARK トークセッション 「五感に耳をすます」	1時間56分	制作年：2001 視覚以外の感覚を使って体験するワークショップ形式の展覧会の各地での開催の経緯や体験を語った記録
S13036	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	コンピュータ画家 アーロンの開発者ハロルド・コーエン講演会	1時間55分	制作年：2001 自動描画ソフトのプログラムが作り出した作品展の関連イベントとして行われた講演会の記録
S13037	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	smt vol.3 『SELF AND OTHERS』トーク	1時間3分	制作年：2001 写真評論家飯沢耕太郎氏と写真家三浦和人氏のトークイベントの記録
S13038	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	開館1周年記念シンポジウム smtはどう開かれたか	1時間53分	制作年：2001 smt 設計者の伊東豊夫氏と pt の桂英史氏が今後の smt が目指すべきものを会場を交えて語り合ったものの記録
S13039	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	開館1周年記念ワークショップ 映像の不思議 自分のキャラクターを動かそう！	0時間17分	制作年：2001 小学生を対象にメディアアーティスト岩井俊雄氏が行ったアニメーションの製作を体験するワークショップの記録

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S13040	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	短編映画制作ワークショップ	1時間5分	制作年：2001 加藤到氏を講師として、映画製作の基本を学び、DVカムや編集ソフトを使って作品を製作するワークショップの記録
S13041	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	150年目の旅 マクシム・デュ・カン展 講演「マクシム・デュ・カンとその時代」	1時間48分	制作年：2001 蓮實重彦氏による、19世紀半ばのフランス、パリの状況、デュ・カンとそれを取り巻く人物についての講演の記録
S13042	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	せんだいアート・アニユアル2001	0時間10分	制作年：2001 1階オープンスクエアで行われた、誰でも出品できる展覧会「アートアニユアル」の2001年の記録
S13043	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	おもしろITワークショップ	0時間26分	制作年：2001 smt 名誉館長石井威望氏を講師とした、携帯電話の機能を活用したワークショップの記録
S13044	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	BIT GENERATION2000+1 テレビゲーム展 クリエイター松浦季里のトークセッション	2時間5分	制作年：2001 松浦氏と東京都写真美術館の森山朋絵氏による、ゲームづくり等についてのトークイベントの記録
S13045	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	メビウスの卵展 メビウスの卵スターチップワークショップ	1時間16分	制作年：2001 多面体折り紙作家の川村みゆき氏による、星形等の美しい多面体を組み上げるワークショップの記録
S13046	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	retake -とらえなおされる日常- 展示風景	0時間21分	制作年：2002 ギャラリーでの展示の記録
S13047	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	retake -とらえなおされる日常- かくれんぼ*かくされんぼ	0時間40分	制作年：2002 かくれんぼを通じてメディアテークのデザインに着目するワークショップの記録
S13048	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	メビウスの卵展2002 仙台展 シンポジウム「バリアフリーな展覧会づくりを考える」	2時間56分	制作年：2002 同展覧会開催時に行われたバリアフリーシンポジウムの記録

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S13049	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	インタラクティブ・カオス-生体システムの外在化- 展示風景	0時間15分	制作年：2002 鑑賞者の脳波を取り込み構成されるイメージをスクリーンに映し出すインタラクティブ・メディアアート作品の展示風景
S13050	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	インタラクティブ・カオス-生体システムの外在化-シンポジウム「ダイナミックな脳」	2時間2分	制作年：2002 シンポジウム「ダイナミックな脳-脳科学から見た、カオスティックな解釈とその表現への可能性について」の記録
S13051	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	せんだいアート・アニュアル2002 アニュアル・レビュー	2時間19分	制作年：2002 展覧会最終日に行われた講評会とシンポジウムの記録
S13052	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	カメラのむこうにある<リアル>トーク	1時間45分	制作年：2002 「阿賀に生きる」などで知られる映画監督・佐藤真氏によるレクチャーの記録
S13053	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	蓮實重彦 映画への不実なる誘い（1） 映画における国籍	1時間10分	制作年：2002 20世紀の複製芸術としての映画の、21世紀における新しい像を探るシリーズ・レクチャー、その1
S13054	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	蓮實重彦 映画への不実なる誘い（2） 映画における演出	1時間11分	制作年：2002 20世紀の複製芸術としての映画の、21世紀における新しい像を探るシリーズ・レクチャー、その2
S13055	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	蓮實重彦 映画への不実なる誘い（3） 映画における歴史	1時間8分	制作年：2002 20世紀の複製芸術としての映画の、21世紀における新しい像を探るシリーズ・レクチャー、その3
S13056	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ぴあフィルムフェスティバルin仙台2002 トーク	0時間53分	制作年：2002 新人作家の登竜門として知られる同映画祭における李相日氏によるレクチャーの記録
S13057	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ぴあフィルムフェスティバルin仙台2002 トーク	0時間43分	制作年：2002 映画祭のゲストで「火星のカノン」の監督・風間志織氏によるレクチャーの記録

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S13058	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ぴあフィルムフェスティバルin仙台2002トーク	0時間36分	制作年：2002 映画祭のゲストで「IKKA：一和」の監督・川合晃氏によるレクチャーの記録
S13059	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	仙台八景ーオリジナルおもしろ記念碑をぶったてようー	1時間58分	制作年：2002 参加者が仙台市中で記念されるべきと考えた事柄の記念碑を製作し、展覧会を行ったことなどの記録
S13060	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	スタジオ・トークセッション（1）人が生き生きとする場のデザイン	2時間24分	制作年：2002 情報デザインの専門家・渡辺保史氏のコーディネートで行われた、働き方研究者・西村佳哲氏とのトークセッション
S13061	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	スタジオ・トークセッション（2）コミュニティという現場のデザイン	2時間4分	制作年：2002 情報デザインの専門家・渡辺保史氏のコーディネートで行われた舞台監督・杉浦裕樹氏とのトークセッション
S13062	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	スタジオ・トークセッション（3）つながりを見えるようにする共有のデザイン	1時間35分	制作年：2002 情報デザインの専門家・渡辺保史氏のコーディネートで行われた「関心空間」の前田邦宏氏とのトークセッション
S13063	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	スタジオ・トークセッション（4）人と人をつなぐ仕事のデザイン	1時間30分	制作年：2002 情報デザインの専門家・渡辺保史氏のコーディネートで行われた「おつまみつくり隊」の森川千鶴氏とのトーク
S13064	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	スタジオ・トークセッション（5）スロープレイス、スローコミュニケーション	1時間21分	制作年：2002 情報デザインの専門家・渡辺保史氏のコーディネートで行われた「ナマケモノ倶楽部」の辻信一氏とのトーク
S13065	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	スタジオ・トークセッション（6）メディアテークをre-designせよ 共有のデザイン100のアイデア	1時間42分	制作年：2002 これまでのトークセッションのゲストと参加者を交えて行われたワークショップの記録

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S13066	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	短編映画制作入門	0時間42分	制作年：2002 1か月に渡って行われたワークショップの様子と参加者による作品を収録
S13067	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	CMの技法	0時間26分	制作年：2002 仙台でCMの製作を手がける菊地貴公氏を講師に行われたワークショップの様子と参加者の作品を収録
S13068	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	見学・体験！カップン印刷工場 カップン印刷ワークショップ	1時間21分	制作年：2002 smt所蔵の古い活版印刷機を使い、活字拾いから組み版、印刷までの工程を体験したワークショップの記録
S13069	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	文学展@ smt/smt オープンカフェ タイポグラフィ・カフェ（1）	1時間30分	制作年：2002 グラフィック・デザイナー・タイポグラファーの小泉均氏による講演の記録1
S13070	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	文学展@ smt/smt オープンカフェ タイポグラフィ・カフェ（2）	1時間24分	制作年：2002 グラフィック・デザイナー・タイポグラファーの小泉均氏による講演の記録2
S13071	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	文学展@ smt/smt オープンカフェ タイポグラフィ・カフェ（3）	1時間16分	制作年：2002 グラフィック・デザイナー・タイポグラファーの小泉均氏による講演の記録3
S13072	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	文学展@ smt/smt オープンカフェ タイポグラフィ・カフェ（4）	1時間27分	制作年：2002 グラフィック・デザイナー・タイポグラファーの小泉均氏による講演の記録4
S13073	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ケアする人のケア 仙台フォーラム	2時間33分	制作年：2002 同仙台フォーラムで行われたリン・ケイブル氏他によるレクチャーの記録
S13074	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	映写機のコツ	0時間50分	制作年：2002 16ミリ映写機の操作体験やスタジオシアターの上映設備の見学等の記録
S13075	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	せんだいメディアテーク2002年度事業総集編	1時間46分	制作年：2002 せんだいメディアテークが2002年度に主催・共催した事業をダイジェストで紹介している

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S13076	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	s m t オープンカフェ 中原中はお好きですか？	0時間40分	制作年：2002 仙台在住の詩人・武田こうじ氏によるポエトリー・リーディングの記録
S13077	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター16 地鎮	0時間20分	制作年：2012 被害の大きかった中山団地で自宅を再建した方の体験記
S13078	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター17 行けるところまで行き、しかるべき場所で	0時間46分	制作年：2013 震災直後から13年まで県内で撮影した映像を時系列でまとめたもの
S13079	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター18 仙台のがれき撤去	1時間5分	制作年：2013 仙台市から要請を受けた建設会社がのれき撤去作業の記録
S13080	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター19 米崎町のりんご農家の記録	0時間42分	制作年：2013 震災後も同じ場所で暮らすことを決めた岩手の農家の日常を記録したもの
S13081	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター20 あなたは2011年3月11日をどのように過ごしましたか？	0時間22分	制作年：2012 仙台市内陸部で被災した人々が「その日何をしていたか」を語ったもの
S13082	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター21 沿岸部の風景(2013年版)	1時間36分	制作年：2013 震災後、不定期に訪れた沿岸部の風景とそこで出会った人達の映像記録
S13083	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター22 intereesséeーアンテレッサー	1時間19分	制作年：2012 世界中の人が「ある関わりをもつ当事者」ー外国人が出会った被災者
S13084	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター23 閉上録ースクリーンヴァージョン	1時間23分	制作年：2013 避難所での生活はその後の私たちに何を提示したのか、閉上の人々に聞く
S13085	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター24 ルート45	0時間21分	制作年：2012 被災地沿岸部沿いの国道45号線とその沿線を車載カメラで記録した映像
S13086	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター25 亘理鉄道の車窓から	0時間13分	制作年：2012 県道38号線を架空の鉄道に置き換えて眺めた亘理から磯浜漁港までの映像

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S13087	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター26 仙台の下水道災害復旧	0時間35分	制作年：2013 地震で被害を受けた仙台市内下水道の復旧工事の記録
S13088	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター27 過去を見直して、今を見つめる	1時間14分	制作年：2013 石巻の初めて赴き、被災の現状を知り向き合うことで見えてきたものは―
S13089	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター28 南三陸の解体	0時間35分	制作年：2013 津波被害で使えなくなった建物を解体する南三陸町での仕事の記録
S13090	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター29 移りゆく/その過程	1時間20分	制作年：2013 石巻をベースに支援活動をしていたテント集団がテント芝居を敢行することに
S13091	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター30 夕潮の帰り道 vol.1	0時間8分	制作年：2012 日常を取り戻した内陸部から取り残され、雑草の生い茂る沿岸部を見続ける
S13092	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター31 迷走する柳の葉を追いかけんとする熊の子	0時間16分	制作年：2013 震災を経験しない者は今後ここでどう生きられるのか、を問う
S13093	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター32 HaTiDORi	0時間46分	制作年：2013 震災後、より広い世代の人々が集い話し合える場としてできた「HaTiDORi」
S13094	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	民話 声の図書室 登米市南方町の永浦 誠喜の語り(1)	2時間34分	制作年：2012 この映像は、宮城県を中心とする伝承の語り手による民話の音声・映像記録をデジタル化し、地域の共有財産として公開・活用していくことを目的として実施した事業「民話 声の図書室」の中で、登米市南方町の永浦さん、栗原市一迫町の佐藤さん、遠野市宮守町の佐々木さん、そして登米市迫町の伊藤さんの語りをまとめたものです。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S13095	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	民話 声の図書室 登米市南方町の永浦誠喜の語り（2）	1時間0分	<p>制作年：2012</p> <p>この映像は、宮城県を中心とする伝承の語り手による民話の音声・映像記録をデジタル化し、地域の共有財産として公開・活用していくことを目的として実施した事業「民話 声の図書室」の中で、登米市南方町の永浦さん、栗原市一迫町の佐藤さん、遠野市宮守町の佐々木さん、そして登米市迫町の伊藤さんの語りをまとめたものです。</p>
S13096	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	民話 声の図書室 登米市南方町の永浦誠喜の語り（3）	2時間18分	<p>制作年：2012</p> <p>この映像は、宮城県を中心とする伝承の語り手による民話の音声・映像記録をデジタル化し、地域の共有財産として公開・活用していくことを目的として実施した事業「民話 声の図書室」の中で、登米市南方町の永浦さん、栗原市一迫町の佐藤さん、遠野市宮守町の佐々木さん、そして登米市迫町の伊藤さんの語りをまとめたものです。</p>

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S13097	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	民話 声の図書室 栗原市一迫町の佐藤 玲子の語り（1）	1時間40分	制作年：2013 この映像は、宮城県を中心とする伝承の語り手による民話の音声・映像記録をデジタル化し、地域の共有財産として公開・活用していくことを目的として実施した事業「民話 声の図書室」の中で、登米市南方町の永浦さん、栗原市一迫町の佐藤さん、遠野市宮守町の佐々木さん、そして登米市迫町の伊藤さんの語りをまとめたものです。
S13098	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	民話 声の図書室 遠野市宮守町の佐々 木健の語り（1）	2時間35分	制作年：2013 この映像は、宮城県を中心とする伝承の語り手による民話の音声・映像記録をデジタル化し、地域の共有財産として公開・活用していくことを目的として実施した事業「民話 声の図書室」の中で、登米市南方町の永浦さん、栗原市一迫町の佐藤さん、遠野市宮守町の佐々木さん、そして登米市迫町の伊藤さんの語りをまとめたものです。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S13099	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	民話 声の図書室 登米市迫町の伊藤正子の語り（1）	2時間26分	制作年：2013 この映像は、宮城県を中心とする伝承の語り手による民話の音声・映像記録をデジタル化し、地域の共有財産として公開・活用していくことを目的として実施した事業「民話 声の図書室」の中で、登米市南方町の永浦さん、栗原市一迫町の佐藤さん、遠野市宮守町の佐々木さん、そして登米市迫町の伊藤さんの語りをまとめたものです。
S13100	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ことりTV	2時間7分	制作年：2013 SMTと仙台CATVが共同で企画・製作し、市民ディレクターが企画・撮影・編集してつくるTV番組の2013年度版
S13101	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	新館長就任記念トークイベント フォロワーシップの時代 一次世代と編むこれからの仙台ー	1時間36分	制作年：2013 2013年4月29日に行われた新館長就任記念トークイベントの記録
S13102	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	宮城野区文化センター開館1周年記念 みんなで聴きたい語りたいたいーせんだいまディアテーク 鷺田清一とともにー	1時間42分	制作年：2013 2013年10月17日に行われた宮城野区文化センター開館1周年記念事業の記録
S13103	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	対話の可能性 LOVERS 永遠の恋人たち(展示風景)	0時間7分	制作年：2013 当館6階ギャラリーで開催された展示会の展示作品及び展示風景の記録
S13104	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	対話の可能性 ポストメディア時代の映像(1)	1時間2分	制作年：2013 メディア論・表象文化論研究者の門林氏によるレクチャーの記録
S13105	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	対話の可能性 ポストメディア時代の映像(2)ー対話編ー	1時間10分	制作年：2013 メディア論・表象文化論研究者の門林氏による2回目のレクチャーの記録
S13106	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	対話の可能性 森永邦彦×鷺田誠ーからだ・ふく・せくしゅありてい	1時間58分	制作年：2013 ファッションデザイナー森永邦彦氏と当館鷺田館長の対談の記録

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S13107	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	映像体験ミュージアム/smtオープンカフェ 映像体験カフェ パラパラボ	0時間40分	制作年：2003 デザイナーの永原康史氏を迎えて行われた映像体験ラボの記録
S13108	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	源間正彦展－桃源郷は在る－（展示風景）	0時間19分	制作年：2003 せんだいアートアニュアルsmt賞受賞の副賞として行われた展覧会の記録
S13109	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	写真家・岡本太郎の眼－東北と沖縄－TAROカフェ	1時間20分	制作年：2003 評論家・飯沢耕太郎氏による「写真家・岡本太郎」のレクチャーの記録
S13110	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	写真家・岡本太郎の眼－東北と沖縄－TAROカフェ 座談会	1時間13分	制作年：2003 岡本敏子氏，飯沢耕太郎氏，山下裕二氏による座談会の記録
S13111	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	smt サマーミュージアム クリケット・ワークショップ	1時間4分	制作年：2003 小学生を対象に行われたコンピュータを使ったワークショップの記録
S13112	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	せんだいアートアニュアル2003	2時間4分	制作年：2003 作品を公募して行われたせんだいアートアニュアル2003の記録
S13113	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	フィンランドの美術「神話が息づく自然の国」展国際理解講座 フィンランド美術を知る集い	1時間16分	制作年：2003 フィンランドの近・現代美術を通じて同国の精神風土等を探る展覧会の記録
S13114	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	フィンランドの美術「神話が息づく自然の国」展 フィンランド・仙台まちづくりこども会議	1時間1分	制作年：2003 仙台とフィンランドの子どもがインターネットを使って話し合った会議の記録
S13115	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	二卵性の映画たちトーク	0時間41分	制作年：2003 映画監督・藤井謙二郎氏を迎えて行ったトークの記録
S13116	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	蓮實重彦 映画への不実なる誘い(4) 世界の中の日本映画－理論編－	1時間39分	制作年：2003 2002年度から続くシリーズ2年目の初回の講演の記録
S13117	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	蓮實重彦 映画への不実なる誘い(5) 世界の中の日本映画－実践編－	2時間2分	制作年：2003 フランス・ポルトガルから映画監督・評論家を迎えて行われたトークの記録

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S13118	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	蓮實重彦 映画への不実なる誘い(6) 世界の中の日本映画－総括編－	2時間10分	制作年：2003 シリーズ最終回到映画監督・黒沢清氏を迎えて行われた対談の記録
S13119	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	蓮實重彦 映画への不実なる誘い(7) 世界の中の日本映画－特別編－	1時間56分	制作年：2003 映画監督吉田喜重氏と女優岡田茉莉子氏を迎えた鼎談の記録
S13120	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ショートピース！ 仙台短編映画際2003	0時間18分	制作年：2003 作品の上映だけでなく、作り手のトーク、若手作品のコンペ、ライブなどが行われた映画祭の記録
S13121	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ぴあフィルムフェスティバルin仙台2003 トーク	1時間43分	制作年：2003 映画監督「阪本順治全仕事 ショートフィルム編等」のトークの記録
S13122	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ぴあフィルムフェスティバルin仙台2003 トーク	2時間11分	制作年：2003 「『刑事まつり』祭りwith篠崎誠」(1)(2)での監督篠崎氏のトークの記録
S13123	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ぴあフィルムフェスティバルin仙台2003 トーク	0時間28分	制作年：2003 「バーバー吉野」上映後の監督荻上直子氏のトークの記録
S13124	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ブラッケージ・アイズ2003-2004 トーク	0時間47分	制作年：2003 「薔薇の葬列」で知られる映像作家・批評家の松本俊夫氏によるトークの記録
S13125	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ブラッケージ・アイズ2003-2004 ハンドペインティングフィルムを作る	1時間2分	制作年：2003 実験映画の巨匠と呼ばれた故ブラッケージ氏にちなんだ上映会の関連企画として行われたワークショップの記録
S13126	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ブラッケージ・アイズ2003-2004 Visual music for the silent film maker	1時間12分	制作年：2003 ブラッケージ氏の映画に触発された電子音響によるパフォーマンスの記録
S13127	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	s m t 活用による子どもの美術活動研究	1時間4分	制作年：2003 仙台市小学校教育研究会図工部会の教員が中心になって行った図画工作の公開授業の記録

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S13128	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	架空の郷土芸能つくりますワークショップ レクチャー「架空の郷土芸能」	1時間29分	制作年：2003 現代音楽家の三輪真弘氏を講師に迎えて行われたワークショップの記録
S13129	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	架空の郷土芸能つくりますワークショップ 架空儀礼のテーブルチャイ神楽(付)算額奉納ー	1時間36分	制作年：2003 音楽家三輪真弘氏を迎えて行われたワークショップの成果発表会の記録
S13130	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	短編映画制作ワークショップ	0時間49分	制作年：2003 映画監督長尾直樹氏を迎えて行われたワークショップの記録と作品
S13131	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	仙台八景ブルース	0時間52分	制作年：2003 美術家駒形克哉氏とギタリスト村上徳彦氏によるワークショップ音楽編の記録
S13132	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	テレビ番組制作ワークショップ(1)	1時間58分	制作年：2003 東北大学大学院の関本教授を中心に、東日本放送、ケーブルテレビキャベツのプロのスタッフが講師を務め、番組の企画から、撮影・編集の方法を具体的に練習し、参加者が作った作品を実際に放送もしたワークショップの記録
S13133	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	テレビ番組制作ワークショップ(2)	2時間8分	制作年：2003 東北大学大学院の関本教授を中心に、東日本放送、ケーブルテレビキャベツのプロのスタッフが講師を務め、番組の企画から、撮影・編集の方法を具体的に練習し、参加者が作った作品を実際に放送もしたワークショップの記録

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S13134	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	テレビ番組制作ワークショップ(3)	1時間25分	制作年：2003 東北大学大学院の関本教授を中心に、東日本放送、ケーブルテレビキャベツのプロのスタッフが講師を務め、番組の企画から、撮影・編集の方法を具体的に練習し、参加者が作った作品を実際に放送もしたワークショップの記録
S13135	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	写真ワークショップ フォトゼミ(0) キッチン・コラボレーション	1時間10分	制作年：2003 写真家小林のりお氏と写真評論家飯沢耕太郎氏が講師となつて行われたデジタルカメラ撮影ワークショップの記録
S13136	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	写真ワークショップ フォトゼミ(0) トーク「アナログからデジタルへ」	1時間57分	制作年：2003 写真家小林のりお氏と写真評論家飯沢耕太郎氏による対談の記録
S13137	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	s m t オープンカフェ 定禅寺のはなし(1)	0時間52分	制作年：2003 定禅寺通りまちづくり協の米竹隆氏をホストに、とっておきの音楽祭実行委藤野氏を迎えて行われたトークの記録
S13138	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	s m t オープンカフェ 定禅寺のはなし(2)	1時間4分	制作年：2003 仙臺すずめ踊り連盟の辻氏，杜の都のアート展実行委の中村氏らが出演
S13139	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	s m t オープンカフェ 定禅寺のはなし(3)	1時間2分	制作年：2003 定禅寺ストリートジャズフェス実行委の尾崎氏、光のページェント実行委の瀬戸氏らが出演
S13140	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	s m t オープンカフェ 観光とアートー仙台のアート戦略を考えるー	1時間38分	制作年：2003 美術家の間島領一氏らが「アートと観光」について対談したものの記録
S13141	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	仙台発<文化・市民活動情報>見本市レクチャー「市民社会の知的基盤のために」	0時間42分	制作年：2003 ひつじ書房房主の松本氏が行った実践報告と講演の記録

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S13142	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	仙台発＜文化・市民活動情報＞見本市 ディスカッション 「活動を育む情報拠点とは？」	1時間38分	制作年：2003 基調講演とせんだい・みやぎNPOセンター事務局の青木氏らによるディスカッションの記録
S13143	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	せんだいメディアテーク2003年度事業総集編	1時間1分	制作年：2003 せんだいメディアテークが2003年度に行った事業の総集編
S13144	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	鷺田清一とともに考える(1) 物語る/できごとを伝えていく	1時間39分	制作年：2014 物語論で知られる野家啓一東北大特命教授と当館鷺田館長との「忘れること」等についての対話。東北大学大学院の関本教授を中心に、東日本放送、ケーブルテレビキャベツのプロのスタッフが講師を務め、番組の企画から、撮影・編集の方法を具体的に練習し、参加者が作った作品を実際に放送もしたワークショップの記録
S13145	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	鷺田清一とともに考える(2) 取材/見て、聞いて、調べて、	2時間3分	制作年：2014 ノンフィクションライター最相葉月氏と鷺田館長との取材等に関する対話。
S13146	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ファイナリスト 栄光のその先	0時間26分	制作年：2013 「卒業設計日本一決定戦」の、過去の話題作の中から印象的な作品を選出し、その作者に取材したもの。
S13147	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	木町のたから（2013年度）木町通小学校6年生	1時間15分	制作年：2013 木町通小と当館が連携して取り組んできた映像の授業の成果の一つ。6年生が自ら考え、撮った地域の宝とは。
S13148	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	民話 声の図書室 登米市迫町の伊藤正子の語り[2]	2時間51分	制作年：2014 この映像は、宮城県を中心とする伝承の語り手による民話の音声・映像記録をデジタル化し、地域の共有財産として公開・活用していくことを目的として実施した事業「民話 声の図書室」の中で、登米市迫町の伊藤さん、栗原市一迫町の佐藤さん、遠野市宮守町の佐々木さんの語りの第2弾です。
S13149	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	民話 声の図書室 登米市迫町の伊藤正子の語り[3]	3時間11分	制作年：2014 この映像は、宮城県を中心とする伝承の語り手による民話の音声・映像記録をデジタル化し、地域の共有財産として公開・活用していくことを目的として実施した事業「民話 声の図書室」の中で、登米市迫町の伊藤さん、栗原市一迫町の佐藤さん、遠野市宮守町の佐々木さんの語りの第2弾です。
S13150	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	民話 声の図書室 栗原市一迫町の佐藤玲子の語り[2]	3時間16分	制作年：2014 この映像は、宮城県を中心とする伝承の語り手による民話の音声・映像記録をデジタル化し、地域の共有財産として公開・活用していくことを目的として実施した事業「民話 声の図書室」の中で、登米市迫町の伊藤さん、栗原市一迫町の佐藤さん、遠野市宮守町の佐々木さんの語りの第2弾です。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S13151	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	民話 声の図書室 遠野市宮守町の佐々木健の語り[2]	3時間11分	制作年：2014 この映像は、宮城県を中心とする伝承の語り手による民話の音声・映像記録をデジタル化し、地域の共有財産として公開・活用していくことを目的として実施した事業「民話 声の図書室」の中で、登米市迫町の伊藤さん、栗原市一迫町の佐藤さん、遠野市宮守町の佐々木さんの語りの第2弾です。
S13152	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター33 閑上録（2014年編集版）	1時間40分	制作年：2012-2014 避難所生活を余儀なくされた人びとは何を思い、どう毎日を送ったのか。
S13153	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター34 夕潮の帰り道 vol.2	0時間24分	制作年：2013 盛岡市と宮古市，内陸部と津波被害の沿岸部との違いを見つけていく。
S13154	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター35 逃走する熊の子のその後	0時間30分	制作年：2013-2014 「被災しなかった」我々はいかに存在すれば良いのか。迷走は続く。
S13155	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター36 筆甫 宮城県南からの声	1時間3分	制作年：2013-2014 福島県と同等の被害を受けながら、宮城県内のために同等の補償が受けられない筆甫の人びとの苦しみ。
S13156	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター37 福田十二神楽	0時間39分	制作年：2013-2014 福島県新地町に伝わる山伏法印神楽。ルーツは宮城県丸森町である。
S13157	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター38 福島的光景	0時間50分	制作年：2013-2014 地震，津波，原発事故と，三重の被害に晒された福島の今を伝える。
S13158	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター39 Tango Karamarito	1時間8分	制作年：2013-2014 日本で起こった震災は，国外に暮らす人びとに何を問い掛けたのか。
S13159	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター40 木町の3.11—ふるさとへの想い—	1時間32分	制作年：2014 木町通小の子どもたちが震災当時の様子や人びとの想いについて地域の人びとに行ったインタビューの記録。
S13160	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター41 連作 閑上録 アーカイブシリーズ（1）	1時間0分	制作年：2012 制作者のコメント：2011年の震災によって避難所となった名取市文化会館。人びとの避難所における共同生活はどのようなものであったか。「人に助けられたので、少しでも恩返しができる」。そう語る高橋善夫さんは、震災後は美田園第一仮設の自治会長を担っている。震災以前から町のため人のために働いてきた高橋さんにとって、震災とはなんだったのだろうか。高橋さんが大切に語る「笑顔」とはなんだろうか。震災から1年後、関西を中心に活躍するダンサー・砂連尾理とともに、避難所生活という非日常とその後の生活について、名取市閑上の方がたとの対話を試みた。 シリーズ解説：本映像は、わすれん!DVDvol.23「閑上録-スクリーン・ヴァージョン」および、vol.33「閑上録(2014年編集版)」の映像素材を再編集し、人物ごとの記録にまとめたシリーズです。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S13161	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター42 連作閑上録アーカイブシリーズ（2）	0時間36分	制作年：2012 避難所となった館腰小学校。震災から1年後、ダンサー砂連尾理さんと閑上の方々による、避難所における共同生活の様子の対話記録
S13162	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター43 連作閑上録アーカイブシリーズ（3）	0時間33分	制作年：2012 震災から1年後、ダンサー砂連尾理さんさんが閑上の方々との対話から受け取ったもの、受け取ろうとしたものの記録
S13163	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター44 連作閑上録アーカイブシリーズ（4）	2時間6分	制作年：2012 震災から1年後、ダンサー砂連尾理さんさんと名取市文化会館スタッフによる対話記録。避難所生活という非日常とその後の生活についての対話記録
S13164	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	3がつ11にちをわすれないためにセンター45 連作閑上録アーカイブシリーズ（5）	0時間47分	制作年：2012 震災から1年後、ダンサー砂連尾理さんさんと名取市文化会館スタッフによる対話記録。これからの劇場及び公共施設の可能性を探る。
S13165	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	木町のたから（2014年度）木町通小学校6年生	1時間11分	制作年：2014 木町通小学校と当館が連携して取り組んできた映像の授業の成果の一つ。6年生が自ら考え、撮った地域の宝とは・・・。
S13166	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	鷺田清一とともに考える（3）纏い、待つ/みなれたものをはじめてみるかのように	2時間4分	制作年：2014 デザイナーの堀畑裕之氏や関口真希子氏と、当館鷺田館長とのファッションやデザイン等についての対話記録
S13167	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	対話の可能性 フィクションの境目 かけたログvol.23	0時間52分	制作年：2014 この映像は、2014年12月19日にせんだいメディアテーク7階スタジオシアターで行われたトークイベント「対話の可能性 フィクションの境目 かけたログ vol.23」の記録です。映画監督の酒井耕と濱口竜介が、美術家で映画監督の藤井光とともに、藤井の作品『ASAHIZA 人間は、どこへ行く』を取り上げながら、震災後の映像表現について考えました。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S13168	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	対話の可能性 記録と想起・イメージの家を歩く	0時間14分	制作年：2014 震災の映像記録を、アートの側面から展示した記録
S13170	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	smt コンストラクション・ワンダーランド オープニングイベント	1時間40分	制作年：2004 この映像は、2004年8月1日にせんだいメディアテーク1階オープンスクエアで行われた「smt コンストラクション・ワンダーランド?メディアテークはこうして作る!？」（7月25日?8月22日実施）のオープニングイベントの様子です。設計者の伊東豊雄氏らをまじえたトークを行いました。
S13172	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	景観—もとの島— 金華山ネイチャーアーカイブ	0時間32分	制作年：2004 この映像は、2005年2月1?28日にせんだいメディアテーク6階ギャラリーで行われた展覧会「景観—もとの島—」のための滞在制作の様子を記録したものです。同展の作家の一人である関口敦仁氏が、宮城県石巻市の洋上に浮かぶ島・金華山に一般の参加者とともに入りフィールドワークをしました。
S13173	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	景観—もとの島— 中原浩大+遠藤孝則 ワークショップ「ツバメもどき」	0時間22分	制作年：2004 この映像は、2005年2月6日にせんだいメディアテーク1階オープンスクエアで行われたワークショップの記録です（「景観—もとの島—」[2月1?28日] 関連企画）。日常では気づかないさまざまなつながりを視覚化することを試みた同展の作家の一人である中原浩大氏が、遠藤孝則氏とともに、鳥の群れのような動きを可能にするコンピュータ・プログラムB01D（ボイド）を参考にした鬼ごっこを行いました。
S13174	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	景観—もとの島— 関口敦仁 ワークショップ「鉄道も系」	0時間14分	制作年：2004 この映像は、2005年2月20日にせんだいメディアテーク1階オープンスクエアで行われた、ワークショップの記録です（「景観—もとの島—」 関連企画）。日常では気づかないさまざまなつながりを視覚化することを試みた同展の作家の一人である関口敦仁氏が、鉄道模型を使って「つながり」を視覚化するワークショップを行いました。
S13175	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	チェコ・アニメーションの世界 体を使ってコマ撮りアニメーションを作ろう	0時間5分	制作年：2004 この映像は、2004年7月31日にせんだいメディアテーク7階スタジオシアター、1階オープンスクエアで行われたワークショップ（「チェコ・アニメーションの世界」 関連企画）の記録です。世界的に評価が高く親子で楽しめるアニメーションの特集上映にちなんで、身近にある物と自分たちの体を使ったコマ撮りアニメーションを制作しました。
S13176	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ショートピース！ 仙台短篇映画祭2004 「新しい才能に出会う」	1時間42分	制作年：2004 この映像は、2004年9月18日にせんだいメディアテーク7階スタジオシアターで行われた、「ショートピース！ 仙台短篇映画祭2004」（9月18?20日）のプログラム「新しい才能に出会う」での記録です。『黄泉がえり』や、後に『どろろ』で知られる監督の塩田明彦氏をコメントーターに迎え、全国からの応募を経て上映された若い監督たちが話をしています。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S13177	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ぴあフィルムフェスティバル in 仙台 2004 トーク	1時間8分	制作年：2004 この映像は、2004年11月23日にせんだいメディアテーク7階スタジオシアターで行われた、「ぴあフィルムフェスティバルin仙台2004」（11月20?23日）での「若松孝ニスペシャル」でのトークの記録です。『17歳の風景?少年は何を見たのか』と、そのメイキング作品『67歳の風景?若松孝ニは何を見たのか』の上映後、宮城県出身でもある監督・若松孝ニ氏、続いてメイキングを監督した竹藤佳世氏が解説や制作経緯について話しました。
S13178	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ペドロ・コスタ 世界へのまなざし トーク	2時間50分	制作年：2004 この映像は、2005年3月27日にせんだいメディアテーク7階スタジオシアターほかで行われた「ペドロ・コスタ 世界へのまなざし」（3月19?29日）での、監督と映画評論家の蓮實重彦氏による対談の記録です。同企画では、当時の最新作をくむ5作品を上映したほか、6階ギャラリーでインスタレーションを展示しました。
S13179	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ペドロ・コスタ 世界へのまなざし 展示風景（『ヴァンダの部屋』ビデオ・インスタレーション）	0時間4分	制作年：2004 この映像は、2005年3月19日-29日にせんだいメディアテーク7階スタジオシアターほかで行われた「ペドロ・コスタ 世界へのまなざし」の一環として6階ギャラリーで展示された『ヴァンダの部屋』ビデオ・インスタレーション・バージョンの???風景です。同企画では、『ヴァンダの部屋』で世界的に注目されたポルトガルの映画作家ペドロ・コスタ氏を招き、当時の最新作をくむ5作品を上映したほか、この展示を行いました。
S13180	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	シネマバザール 2005 トーク	0時間47分	制作年：2004 この映像は、2005年3月13日にせんだいメディアテーク7階スタジオシアターで行われた、「シネマバザール2005」上映作品『またの日の知華』の監督である原一男氏によるトークの記録です。上映会のつくり方を学ぶワークショップ「シネママネジメントワークショップ」に参加した人たちが企画した同上映会で、春というはじまりの季節に「旅立ち」をテーマにした5作品を上映しました。
S13181	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	共有と連携のデザイン スタジオ・トークセッション「みさだめることのデザイン」	1時間56分	制作年：2004 この映像は、2004年7月15日にせんだいメディアテーク7階スタジオbで行われた「共有と連携のデザイン」の「スタジオ・トークセッション みさだめることのデザイン—文化施設の通信簿をめぐって—」の記録です。ミュージアムやその活動を特集する雑誌「DOME」編集長であり、特定非営利活動法人つなぐ（つなぐNPO）主宰の山本育夫氏をむかえて、各地での「文化施設の通信簿」などについて話をうかがいました。
S13182	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	共有と連携のデザイン スタジオ・トークセッション「みさだめることのデザイン 2」	2時間22分	制作年：2004 この映像は、2004年9月16日にせんだいメディアテーク7階スタジオbで行われた「共有と連携のデザイン」の「スタジオ・トークセッション みさだめることのデザイン2」の記録です。「せんだいメディアテークの通信簿」の結果を紹介しながら、前回に続き山本育夫氏と、建築学者で情報技術がひらくあたらしい都市・建築の使い方について研究している本江正茂氏（事業当時、宮城大学事業構想学部専任講師）をむかえて話し合いました。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S13183	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	手でみてつくる造形ワークショップー感じやことを形にしてみようー	0時間48分	制作年：2004 この映像は、2005年3月12日にせんだいメディアテーク7階会議室で行われた、「手でみてつくる造形ワークショップ?感じたことを形にしてみよう?」の記録です。日本女子大学助教授（当時）の西村陽平氏を講師に迎え、参加者はアイマスクをして物に触れたり音を聴いて感じたことを粘土で表現したり、それらの作品に触って楽しむなどの体験をしました。
S13184	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	s m t オープンカフェ 賑わい・潤い・憩いのストリート、明日の定禅寺を語る	0時間50分	制作年：2004 この映像は、2004年12月25日にせんだいメディアテーク1階オープンスクエアで行われた「smtオープンカフェ 光のひろば」のトーク「賑わい・潤い・憩いのストリート、明日の定禅寺を語る」の記録です。ハロー定禅寺村村長の米竹隆氏をコーディネーターに、シナリオライターの菊池昭典氏、定禅寺ストリートジャズフェスティバル実行委員長の尾崎行彦氏、ポカリストの嘉村尚子氏が出演しました。
S13185	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	s m t オープンカフェ 街のアルバム制作委員会	2時間37分	制作年：2004 この映像は、2004年7月25日にせんだいメディアテーク1階オープンスクエアで行われた「smtオープンカフェ 街のアルバム制作委員会」の記録です。刻々と変わりゆく仙台の街並みを残された写真や映像から記憶をたどりつつ、未来に何を伝えるべきか話し合いました。
S13186	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	s m t オープンカフェ アートNPOフォーラム（1）街のあらゆる場所が表現の場である	0時間54分	制作年：2004 この映像は、2004年8月4日にせんだいメディアテーク1階オープンスクエアで行われた「smtオープンカフェ アートNPOフォーラム仙台セッション」の記録です。ニッセイ基礎研究所の吉本光宏氏をコーディネーターにして「街のあらゆる場所が表現の場である」をテーマに、千葉大学の長田謙一氏と「TANABATA.org アートプロジェクト」を企画した宮城教育大学の村上タカシ氏から話をうかがいました。
S13187	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	s m t オープンカフェ アートNPOフォーラム（2）アートが待ちの顔になる	0時間59分	制作年：2004 この映像は、2004年8月4日にせんだいメディアテーク1Fオープンスクエアで行われた「smtオープンカフェ アートNPOフォーラム仙台セッション」の記録です。ニッセイ基礎研究所の吉本光宏氏をコーディネーターにして「アートが街の顔になる」をテーマに、アサヒビール芸術文化財団の加藤種男氏、美術ジャーナリストでBankARTの村田真氏から話をうかがいました。
S13188	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	s m t オープンカフェ アートNPOフォーラム（3）	1時間3分	制作年：2004 この映像は、2004年8月4日にせんだいメディアテーク1Fオープンスクエアで行われた「smtオープンカフェ アートNPOフォーラム仙台セッション」の記録です。前段に行われた二つのセッションをふまえ、地域にとってアートNPOが果たすべき役割について話し合いました。
S13190	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	85/05-幻のつくば写真美術館からの20年 あるコレクターの夢ー復活「つくば写真美術館」20年目の写真	1時間49分	制作年：2005 ツァイト・フォト・サロン代表の石原悦郎氏による講演会の記録や、写真評論家飯沢耕太郎氏によるトークの記

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S13191	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	85/05-幻のつくば写真美術館からの20年 たまごと塩の写真館一日光写真村Ⅱ	0時間40分	制作年：2005 東京都現代美術館の三橋純与氏を迎え、19世紀に発明された卵と塩でつくる印画紙の作成から写真撮影までのワークショップの記録
S13192	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	85/05-幻のつくば写真美術館からの20年 東アジア写真都市ネットワーク会議	2時間34分	制作年：2005 韓国の金升坤氏、台湾の呉嘉賓氏、そして飯沢耕太郎氏ら3カ国の写真評論家が集い、討論したシンポジウムの記録
S13193	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	20世紀デザインの異才、ジャン・ブルーヴェ 都市戦略としてのデザインの可能性ー工芸指導所、ヴィトラ・	1時間30分	制作年：2005 「都市戦略としてのデザインの可能性」をテーマに、都市とデザインについてパネルディスカッションを行った記録
S13194	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	せんだいアートアニュアル2005	1時間54分	制作年：2005 「至福のとき」というテーマで作品募集をした第5回せんだいアートアニュアル、その審査結果発表会の記録
S13195	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	せんだいデザインリーグ2006 卒業設計日本一決定戦公開審査（前編）	2時間56分	制作年：2005 仙台で建築学を学ぶ学生たちによる仙台建築都市学生会議との共催で、全国から集まった卒業設計から日本一を決定した公開審査の記録（前編）
S13196	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	せんだいデザインリーグ2006 卒業設定日本一決定戦公開審査（後編）	1時間50分	制作年：2005 仙台で建築学を学ぶ学生たちによる仙台建築都市学生会議との共催で、全国から集まった卒業設計から日本一を決定した公開審査の記録（後編）
S13197	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ドキュメンタリー：あの場所を生きる記憶トーク	0時間40分	制作年：2005 『阿賀に生きる』から12年後に撮られた、『阿賀の記憶』の上映後に行った、監督の佐藤真氏によるトークの記録

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S13198	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	成瀬巳喜男監督特集トーク	1時間41分	制作年：2005 『成瀬巳喜男の世界』の編者である映画評論家の蓮實重彦氏と、山根貞男氏による対談の記録
S13199	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	『トーリ』&『ソラノ』上映＋トーク	0時間58分	制作年：2005 山岡信貴氏がプロデュースした、俳優の浅野忠信監督の『トーリ』とそのメイキング『ソラノ』の上映およびトークの記録
S13200	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	イメージの庭（1）村田朋泰/俺の路/仙台主情主義トーク	1時間45分	制作年：2005 あたたかみのあるクレイ・アニメーションで知られる村田朋泰氏を迎え、上映や展示のほか、美術を志す学生と行った対話の記録
S13201	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	イメージの庭（2）脳の中の鼓動 トーク 児玉裕一	0時間36分	制作年：2005 ミュージック・ビデオやコマーシャルなどの映像表現を中心とした特集、映画ディレクターの児玉裕一氏によるトークの記録
S13202	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	イメージの庭（2）脳の中の鼓動 トーク teevee graphics	0時間34分	制作年：2005 映画集団 teevee graphics の小島淳二氏と谷篤氏を迎えて行ったトークの記録
S13203	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ぴあフィルムフェスティバルin仙台2005 トーク 石井聰互	1時間5分	制作年：2005 当館7階スタジオシアターで行われた、仙台限定プログラムで来場した石井聰互監督によるトークの記録
S13204	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	五感の都市へ 仙台芸術遊泳2005 アートセンター円卓会議（前編）	2時間19分	制作年：2005 当館1階オープンスクエアで行われた、「アートセンター円卓会議—最新プロジェクト紹介から相互連携の可能性まで—」の記録（前編）

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S13205	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	五感の都市へ 仙台芸術遊泳2005 アートセンター円卓会議（後編）	2時間1分	制作年：2005 当館1階オープンスクエアで行われた、「アートセンター円卓会議—最新プロジェクト紹介から相互連携の可能性まで—」の記録（後編）
S13206	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	フォトゼミ 特別編 中村ハルコさんからの贈り物	1時間16分	制作年：2005 急逝した仙台在住の写真家・中村ハルコ氏を偲び、スライドショーや親交の深い方々によるトークの記録
S13207	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	s m t オープンカフェ フランスからみたメディアテーク	0時間48分	制作年：2005 当館1階オープンスクエアで行われた、「フランスからみたメディアテーク—s m t 紹介番組完成披露—」でのトークの記録
S13208	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	s m t オープンカフェ 仙台がアートの街になる	1時間47分	制作年：2005 当館1階オープンスクエアで行われた、「仙台がアートの街になる—視覚芸術振興くみあい・オープニングフォーラム」の記録
S13209	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	未完成*ファイナリスト 栄光のその先		制作年度：2014
S13210	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	鷺田清一とともに考える（4） 界面活性力？／見るべきものを見ずに、見ないでいいものを見る	1時間57分	制作年：2015 この映像は、2015年8月8日にオープンスクエアで行われた「鷺田清一とともに考える 4 界面活性力？／見るべきものを見ずに、見ないでいいものを見る」の記録です。伊達伸明氏（美術家）による自身の活動紹介、さらに鷺田清一（せんだいメディアテーク館長／哲学者）との対話を通じて、現代におけるアートのあり方について、ともに考えました。
S13211	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	GUNDAM 来たるべき未来のために トーク「燃え上がれガンダム展」	1時間57分	制作年：2015 この映像は、メディアテーク6階ギャラリー4200での「GUNDAM 来たるべき未来のために」（2006年4月19日—5月21日）の関連企画として、5月5日に1階オープンスクエアで行われたトークの記録です。テレビアニメ『機動戦士ガンダム』に影響を受けた世代の作家らによる「戦争」「進化」「生命」をテーマに表現する本展を企画したキュレーターの東谷隆司氏が、企画時のエピソードやガンダムへの思いを語りました。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S13212	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	青葉縁日—marginal affair— 展示風景	0時間14分	制作年：2015 この映像は、2006年7月22日—8月20日にメディアテーク6階ギャラリー4200で行われた「青葉縁日—marginal affair—」の展示風景の記録です。アートをめぐるさまざまな活動を展開する学生や市民グループが集い、縁日の露店に見立てた作品やワークショップを繰り広げました。出展作家：KOSUGE1-16、しりあがり寿、hokusui、がんがんモリイ、GG、トコトン実行委員会
S13213	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	青葉縁日—marginal affair— しりあがりさんと描こう・おえかきワークショップ	0時間21分	制作年：2015 この映像は、メディアテーク6階ギャラリー4200での「青葉縁日—marginal affair—」（2006年7月22日—8月20日）の関連企画として、8月5日に1階オープンスクエアで行われたワークショップの記録です。仙台七夕にちなみ、漫画家のしりあがり寿氏と一緒に、七夕飾りの張り子のぼんぼりに毛筆で自由に絵を描きました。
S13214	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	青葉縁日—marginal affair— 帰ってきたヂヤイ神楽	0時間29分	制作年：2015 この映像は、メディアテーク6階ギャラリー4200での「青葉縁日—marginal affair—」（2006年7月22日—8月20日に）の関連企画として行われたパフォーマンスの記録です。ヂヤイ神楽は、2003年度事業「架空の郷土芸能作りますワークショップ」（講師：三輪眞弘）で制作された作品で、そのワークショップ参加者が中心となり演じられました。
S13215	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	Re: search オーストラリアと日本のアート・コラボレーション 展示風景	0時間13分	制作年：2015 この映像は、2006年11月26日—12月25日にメディアテーク6階ギャラリー4200で行われた「Re: search オーストラリアと日本のアート・コラボレーション」の展示風景の記録です。情報技術によるコミュニケーションのグローバル化の中にある地方都市の姿を、二国の作家が仙台で滞在制作し、さまざまなメディアで表現しました。出展作家：アレックス・デイビス、クレイグ・ウォルシュ、ヘインズ／ヒンターディング、志賀理江子、平川紀道、The SINE WAVE ORCHESTRA
S13216	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	せんだいデザインリーグ2007 卒業設計日本一決定戦 公開審査（前編）	1時間34分	制作年：2015 この映像は、2007年3月10日—5日にメディアテーク6階ギャラリー4200で行われた「せんだいデザインリーグ 卒業設計日本一決定戦」の公開審査（3月11日）の記録です。仙台で建築を学ぶ学生たちによる仙台建築都市学生会議との共催で、全国から集まった卒業設計から日本一を決定しました。
S13217	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	せんだいデザインリーグ2007 卒業設計日本一決定戦 公開審査（後編）	2時間38分	制作年：2015 この映像は、2007年3月10日—5日にメディアテーク6階ギャラリー4200で行われた「せんだいデザインリーグ 卒業設計日本一決定戦」の公開審査（3月11日）の記録です。仙台で建築学を学ぶ学生たちによる仙台建築都市学生会議との共催で、全国から集まった卒業設計から日本一を決定しました。
S13218	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	イメージの庭 vol.3 “Saccadic Suppression” トーク	1時間20分	制作年：2015 この映像は、メディアテーク1階オープンスクエア、7階スタジオシアター等での「イメージの庭 vol.3 “Saccadic Suppression”」（2006年6月5日—14日）の関連企画として6月10日に行われたトークの記録です。マンガ家・映像作家のタナカカツキ氏を迎え、制作の背景や方法についてうかがいました。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S13219	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	活版印刷ワークショップ	0時間55分	制作年：2015 この映像は、2006年7月22-23日にメディアテーク地下1階準備室で行われたワークショップの記録です（解説部分を収録）。はじめて活版印刷にふれる方を対象に、当館の活版印刷機を使って、オリジナルのポストカードを作りました。
S13220	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	せんだいメディアテーク子ども教室 火星の旅（こども映画教室「映画をつくろう」成果作品）	0時間19分	制作年：2015 この映像は、2005年7月-2006年3月にかけて主にメディアテーク7階スタジオで行われた「せんだいメディアテーク子ども教室：子ども映画教室」でのプログラム「映画をつくろう」（2006年2月）で子どもたちがつくった作品「火星の旅」です。放課後、スタジオに通った子どもたちがコマ撮りアニメーションの技法を使って作品をつくりました。
S13221	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	smt写真講座 フォトゼミ vol.3 Kaitenkai Live in smt by 屋代敏博 — 回転の先に未来が見えた!	0時間13分	制作年：2015 この映像は、2007年1月27日—28日にメディアテーク1階オープンスクエアで行われたワークショップの記録です。さまざまな場所で回転する自分の姿の残像を写した作品「回転回」シリーズで知られる写真家・屋代敏博氏ともに、参加者がみんなで作品をつくりました。
S13222	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	smtオープンカフェ おしえてけさin一番町—昭和の街並講座	1時間20分	制作年：2015 この映像は、smtオープンカフェ「新緑・茶・席—杜の都へようこそ!」（2006年4月29日—5月7日）の一環で、5月3日に行われたトーク「おしえてけさin一番町—昭和の街並講座」の記録です。仙台の中心市街を支え続けてきた一番町通りの古い地図や写真をもとに、さまざまな思い出を語り合いました。
S13223	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	smtオープンカフェ 世界ピンホール写真Day	0時間18分	制作年：2015 この記録は、2006年4月29日—5月7日にメディアテーク1階オープンスクエアでの「smtオープンカフェ 新緑・茶・席~杜の都へようこそ!」の一環として4月30日に行われた「世界ピンホール写真Day」の記録です。ピンホールカメラ（針穴写真機）づくりと、それを使って実際に撮影をしました。
S13224	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	without records (展示風景)	0時間7分	制作年：2015 この映像は、2007年1月11日—24日にメディアテーク1階オープンスクエアで展示されたインスタレーション作品「without records—記録なき記憶 66台のポータブル・レコード・プレーヤーによる無人オーケストラ」の展示風景の記録です。音楽家の大友良英氏と美術家の青山泰知氏を中心とし、全国から寄せられたポータブル・レコード・プレーヤーをもとにボランティアスタッフの手により作り上げられました。
S13225	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	民話 声の図書室 黒川郡大和町の曾根つき子の語り (1)	3時間35分	制作年：2015 この映像は、宮城県を中心とする伝承の語り手による民話の音声・映像記録をデジタル化し、地域の共有財産として公開・活用していくことを目的として実施した事業のなかで、黒川郡大和町の曾根つき子さんの語りを小田嶋利江・小野和子聞き手としてまとめたものです。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S13226	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	民話 声の図書室 黒川郡大和町の曾根つき子の語り（2）	4時間9分	制作年：2015 この映像は、宮城県を中心とする伝承の語り手による民話の音声・映像記録をデジタル化し、地域の共有財産として公開・活用していくことを目的として実施した事業のなかで、黒川郡大和町の曾根つき子さんの語りを小田嶋利江・小野和子を聞き手としてまとめたものです。
S13227	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	民話 声の図書室 黒川郡大和町の曾根つき子の語り（3）	3時間27分	制作年：2015 この映像は、宮城県を中心とする伝承の語り手による民話の音声・映像記録をデジタル化し、地域の共有財産として公開・活用していくことを目的として実施した事業のなかで、黒川郡大和町の曾根つき子さんの語りを小田嶋利江・小野和子を聞き手としてまとめたものです。
S13228	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	民話 声の図書室 黒川郡大和町の曾根つき子の語り（4）	3時間24分	制作年：2015 この映像は、宮城県を中心とする伝承の語り手による民話の音声・映像記録をデジタル化し、地域の共有財産として公開・活用していくことを目的として実施した事業のなかで、黒川郡大和町の曾根つき子さんの語りを小田嶋利江・小野和子を聞き手としてまとめたものです。
S16001	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	伊藤豊雄 新しいリアル 展示風景	0時間11分	制作年度：2016年 この映像は、2007年4月13日-5月19日に6階ギャラリー4200で行われた展覧会「伊東豊雄 建築 新しいリアル」の展示風景を記録したものです。世界的な建築家・伊東豊雄氏の代表作でもある当館を会場にした本展は、会場空間そのものが最も重要な展示作品ともいえる稀有な構成の展覧会であり、トークセッションや館内を歩くツアー、子どもたちを対象としたワークショップなど、さまざまな角度から同氏の建築を探る機会となりました。
S16002	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	記念講演会+トークセッション	2時間41分	制作年：2016 この映像は、展覧会「伊東豊雄 建築 新しいリアル」の関連企画として2007年4月14日に1階オープンスクエアで行われた伊東氏による記念講演会「新しいリアル」、および、トークセッション「せんだいメディアテークから」の記録です。登壇：伊東豊雄、Kevin E. Consey（カリフォルニア大学UCバークレー校附属美術館フィルムアーカイブ館長）、瀧口範子（ジャーナリスト）、五十嵐太郎（建築史・批評家）
S16003	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	smtエキジビション・ツアー	1時間7分	制作年：2016 この映像は、展覧会「伊東豊雄 建築 新しいリアル」の関連企画として2007年4月15日、5月4日、5月19日に行われた「smtエキジビション・ツアー」の記録です（4月15日分を収録）。当時建設に関わった伊東豊雄建築設計事務所の古林豊彦氏の案内により、当館そのものが伊東氏の設計によるものであることを生かし、展覧会の内容のほか、館内をくまなく歩いて解説しました。
S16004	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	こどもの日企画「伊東豊雄さんのワークショップ」	1時間0分	制作年：2016 この映像は、展覧会「伊東豊雄 建築 新しいリアル」の関連企画として2007年5月5日（こどもの日）に1階オープンスクエアで行われた「伊東豊雄さんのワークショップ」の記録です。親子20組が参加し、宿題として作ってきた建築模型に対して伊東氏がそれぞれに講評を加えたり、オープンスクエアいっぱいひるげた街の地図の上に建物を作るなどしました。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S16005	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	青葉縁日II??おもしろ改造工場の夏祭り（展示風景）	0時間12分	制作年：2016 この映像は、2007年7月22日-8月27日に6階ギャラリー4200で行われた「青葉縁日II??おもしろ改造工場の夏祭り」の展示風景の記録です。2005年度に引き続き、子どもから大人まで体験型のアートを楽しめる展覧会として2回目の開催となった本展は、日用品を改造して楽しむ“ペンディング”をテーマとしました。出展作家：エキソニモ、KOSUGE1-16、タノタイガ、堀尾寛太、梅田哲也、hokusui、村上タカシ+がんがんモリィ、東北工業大学槻橋修研究室+渡邊武海
S16006	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	光の航跡 off nibroll	0時間6分	制作年：2016 この映像は、2007年12月1日-24日に6階ギャラリー4200で行われた「光の航跡 off nibroll」の展示風景の記録です。当館も参加し、宮城県美術館等でも展開された仙台視覚芸術振興ネットワーク（SCAN）による「仙台芸術遊泳2007 光と都市」の一環として、映像と身体表現を融合させたユニットoff nibrollによる映像インスタレーション『HOWL』などを展示しました。
S16007	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	「子どもと映画」ワークショップ	0時間34分	制作年：2016 この映像は、「せんだいメディアテーク月例上映会（7月・8月） 子どもと映画」の関連企画として2007年7月28日・29日の2日間にわたり7階スタジオbで行われたワークショップの記録です。映像が動く仕組みを体験的に理解するために、16ミリフィルムにペンで直接絵を描いたり、針でかき傷をつけたりしてつくるアニメーションに取り組みました。
S16008	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ATG 現在と未来 トーク（1）	0時間43分	制作年：2016 この映像は、2008年3月22日・23日に7階スタジオシアターで行われた「せんだいメディアテーク月例上映会」のひとつ「ATG 現在と未来 #2」でのトークの記録です（3月22日収録）。1960-80年代にかけて実験的な映画の制作・配給により日本映画史に影響を与えた日本アート・シアター・ギルド（ATG）のなかから『ガキ帝国』（監督：井筒和幸／1981年）を上映したあと、映画研究者の藤井仁子氏を迎えて話をうかがいました。
S16009	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ATG 現在と未来 トーク（2）	0時間28分	制作年：2016 この映像は、2008年3月22日・23日に7階スタジオシアターで行われた「せんだいメディアテーク月例上映会」のひとつ「ATG 現在と未来 #2」でのトークの記録です（3月22日収録）。1960-80年代にかけて実験的な映画の制作・配給により日本映画史に影響を与えた日本アート・シアター・ギルド（ATG）のなかから『生きている小兵次』（監督：中川信夫／1982年）を上映したあと、『砂の影』（2008年）で知られる映画監督の甲斐田裕輔氏を迎えて話をうかがいました（聞き手：藤井仁子氏〔映画研究者〕）。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S16010	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ATG 現在と未来トーク（3）	0時間49分	制作年：2016 この映像は、2008年3月22日・23日に7階スタジオシアターで行われた「せんだいメディアテーク月例上映会」のひとつ「ATG 現在と未来#2」でのトークの記録です（3月23日収録）。1960-80年代にかけて実験的な映画の制作・配給により日本映画史に影響を与えた日本アート・シアター・ギルド（ATG）のなかから『サード』（監督：東陽一／1978年）を上映したあと、『パンドラの匣』（2009年）で知られる映画監督の富永昌敬氏のお話をうかがいました。
S16011	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	伊藤トオル氏と飯沢耕太郎氏によるトークショー	1時間44分	制作年：2016 この映像は、2008年2月23日に6階ギャラリー4200で行われた「フォトゼミ04：伊藤トオル氏と飯沢耕太郎氏によるトークショー」の記録です。「写真新世紀 仙台展」を記念し、1997年に同展特別賞を受賞、また、10人の写真家たちが仙台の街と建物を写してきた「仙台コレクション」代表である伊藤トオル氏と、写真評論家の飯沢耕太郎氏がトークを行いました。
S16012	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	トークセッション（1）「アートで社会を創造する」	1時間47分	制作年：2016 この映像は、2008年2月23日に7階スタジオdで行われた「共有と連携のデザイン：トークセッション（1）『アートで社会を創造する』」の記録です。NPO法人記録と表現とメディアのための組織 [remo] 理事でインディペンデント・キュレーターの雨森信氏を迎えて、映像を中心とした表現と社会を結びつける取り組みの事例と、さまざまな活動を通じて場をつくることについてのお話をうかがいました。
S16013	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	トークセッション（2）「地方からメディアをデザインする」	1時間7分	制作年：2016 この映像は、2008年3月8日に7階会議室aで行われた「共有と連携のデザイン：トークセッション（2）『地方からメディアをデザインする』」の記録です。札幌を拠点としながら日本と世界のクリエイティブ・カルチャーに関する情報をつなげるオンラインマガジン「SHIFT」を立ち上げた大口岳人氏を迎えて、バーチャルやリアルなスペースでのコミュニティ、そして「地域／地方」についてのお話をうかがいました。
S16014	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	トークセッション（3）「モノづくりの環境とプログラム」	2時間9分	制作年：2016 この映像は、2008年3月15日に7階スタジオbで行われた「共有と連携のデザイン：トークセッション（3）『モノづくりの環境とプログラム』」の記録です。大量生産・大量消費からの転換を図って新しいモノづくりと流通の仕組みを実践するクリエイティブ・ユニットgraf代表の服部滋樹氏を迎えて、これまで手がけてきたさまざまな事例をもとにモノづくりのための場についてのお話をうかがいました。
S16015	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	トークセッション（4）「まちを『かもす』？公募・工房・酵母？」	2時間4分	制作年：2016 この映像は、2008年3月16日に7階スタジオbで行われた「共有と連携のデザイン：トークセッション（4）『まちを『かもす』？公募・工房・酵母？』」の記録です。前年度の「スタジオ・トークセッション？共有のデザインを考える？」のコーディネーターを務めた渡辺保史氏を迎えて、自身が拠点とする函館での事例などを挙げながら、文化的な生産物の市場としての公共施設の可能性についてのお話をうかがいました。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S16016	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	Infinite & Loop 公開ワークショップ	0時間45分	制作年：2016 この映像は、2008年3月28日に7階スタジオaで行われた「共有と連携のデザイン」のワークショップによる作品『Infinite & Loop』に関するレクチャーの記録です。クリエイターらによるワークショップを通じて、メディアテークを貫く構造体（チューブ）の内部空間を作品とした試みについて解説しました。
S16017	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	映像制作ワークショップ（ビデオレポート編）?仙台戯曲賞プロデュース公演を撮ろう?（成果作品）	0時間43分	制作年：2016 この映像は、2007年9月から2008年3月にかけて行われた「映像制作ワークショップ（ビデオレポート編）?仙台戯曲賞プロデュース公演を撮ろう?」参加者による成果作品です。同年開催された「第3回 仙台劇のまち戯曲賞」で大賞を受賞した作品を舞台化した『ミチユキキサラギ』の制作現場を題材に取材した3本を収録。
S16018	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ことりTV（2014年度） その1	1時間36分	制作年：2016 「ことりTV」とは、市民ディレクターが企画、撮影、編集してつくるテレビ番組。2010年からせんだいメディアテークとケーブルテレビ仙台CATV（キャット・ヴィ）が共同で企画・制作し、スタジオのカメラや編集環境を使いながら、さまざまな人が市民ディレクターとして地域の出来事や人の取材をしたり、作品を制作している。番組は仙台CATVで放送されるほか、インターネットでも配信。本ソフトは、2014年度につくられた番組のうち、2014年5月から9月に放送されたものを収録している。 収録内容 ・梅の香に誘われて 水戸 借楽園 バスの旅 ・ことりの杜スタジオ in せんだい? 瓢箪の達人 ・こけしの鍛冶仕事一道具作り ことりの杜スタジオ in せんだい?専門学校デジタルアーツ仙台 声優科ってどんなところ? ・仙台市のシンボルツリー 街路樹 けやき ことりの杜スタジオ in せんだい?若い演奏家のためのプロジェクト・清涼 国宝 大崎八幡宮 ・ことりの杜スタジオ in せんだい?「仙台大空襲」を語り継ぐ・地下鉄東西線について ・ことりの杜スタジオ in せんだい?野外演劇『劇団どくんご』
S16019	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ことりTV（2014年度） その2	1時間51分	制作年：2016 「ことりTV」とは、市民ディレクターが企画、撮影、編集してつくるテレビ番組。2010年からせんだいメディアテークとケーブルテレビ仙台CATV（キャット・ヴィ）が共同で企画・制作し、スタジオのカメラや編集環境を使いながら、さまざまな人が市民ディレクターとして地域の出来事や人の取材をしたり、作品を制作している。番組は仙台CATVで放送されるほか、インターネットでも配信。本ソフトは、2014年度につくられた番組のうち、2014年10月から2015年4月に放送されたものを収録している。 収録内容 ・ホテルと歩む暮らし 青葉山?広瀬川 ・3rd 気仙沼ストリートライブフェスティバル ・麦わら帽子の会 仙台 ・効用の「定義」を訪ねて ・輪王寺の紅葉 ・10-BOX「夏の学校」?夏の学校で出会った仲間たち ・仙台工業高校模型部 2014年の活動 ・遠刈田系伝統こけし工人 木地師 佐藤正廣さん ・鳴子こけし工人 後藤皓さん ・ことりTVをつくる ・癒しのフラワーエッセンス ・東日本大震災「3.11 祈りのコンサート」をつくる心?10年先までも音楽で寄り添って ・仙台大観音の内部に迫る!

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S16020	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	物語りのかたちトークセッション1「物語る人」	2時間3分	制作年：2016 この映像は「物語のかたち」展の関連イベントとして、2015年11月22日にせんだいメディアテーク6階ギャラリーホワイエで行われた小野和子氏（民話探訪者）と、野家啓一氏（哲学者）の対談の記録です。「物語る」という行為を注視する野家氏を聞き手に迎え、東北で多くの伝承民話の語り手と人生をともにしている小野氏の探訪活動について伺いながら、「物語」とそれが生まれる「物語り行為」について考えました。
S16021	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	物語りのかたちトークセッション2「言葉について思うこと」	2時間5分	制作年：2016 この映像は「物語のかたち」展の関連イベントとして、2015年11月29日にせんだいメディアテーク6階ギャラリーホワイエで行われた鷲田清一館長と来場者のみなさんとの対話の記録です。2013年度から「対話の可能性」というテーマを軸に行ってきたプロジェクトを振り返りながら、鷲田館長とともに「言葉について思うこと」について考えました。「物語ることの重要性」、「語り得ぬこと」、「言葉の肌理を聞き取ること」などが話されました。
S16022	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	メディアテークから考えるこれからのアート	2時間54分	制作年：2016 この映像は、2016年1月23日にせんだいメディアテーク1階オープンスクエアで行われた「メディアテークから考えるこれからのアート」の記録です。文化・芸術活動の創造性により若い世代の活力や復興を図るための取り組み、そこでのメディアテークの果たすべき役割について話し合いました。ゲスト：北川フラム／やなぎみわ アドバイザー：藤浩志／帆足垂紀／住友文彦 ファシリテーター：本江正茂 座長：鷲田清一
S16023	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ファッション／世の中にはもっと魔法が必要です。	2時間6分	制作年：2016 この映像は、2015年12月22日にオープンスクエアで行われた「鷲田清一とともに考える5ファッション／世の中にはもっと魔法が必要です。」の記録です。山縣良和氏（ファッションデザイナー）による自身の活動紹介、さらに鷲田清一館長との対話を通じて、現代におけるファッションのあり方について、ともに考えました。
S16024	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	物語りのかたち 現在に映し出す、あったること（展示風景）	0時間17分	制作年：2016 この映像は、2015年10月31日から2016年1月10日にせんだいメディアテーク6階ギャラリーで開催された展覧会「対話の可能性 物語りのかたち 現在に映し出す、あったること」の展示記録です。この展覧会は、当館が「みやぎ民話の会」と協働で行ってきた東北の民話の記録活動をもとに、美術や漫画の作家が、現代において民話とはなにかを捉え直し、かたちに表したものです。展示作家：いがらしみきお、山本高之、田村友一郎
S16025	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	民話ゆうわ座3「笠地蔵」	3時間3分	制作年：2016 この映像は、2015年12月27日にせんだいメディアテーク1階オープンスクエアで行った「考えるテーブル『民話 ゆうわ座』」の記録です。市民協働団体・みやぎ民話の会「民話 声の図書室」プロジェクトチームがホストを務め、絵本の中に描かれた一般的な「笠地蔵」と、東北伝承の「笠地蔵」とを聞きくらべ、「再話」について考えました。また、この民話のもつ深みについて来場者とともに対話しました。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S16026	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	方言でやっぺ！名取 関上版桃太郎	0時間38分	<p>制作年：2014</p> <p>このDVDは、3がつ11にちをわすれないためにセンター参加者である櫛引祐希子さんが、2014年3月22日に、宮城県名取市美田園第一仮設住宅集会所で撮影した、「方言を語り残そう会」による被災者支援活動の様子です。【制作者コメント】“方言”で被災者を支援している宮城県名取市の「方言を語り残そう会」。2011年から始めた美田園第一仮設住宅での活動が3年目になるのを記念し、方言劇・桃太郎を企画しました。支援者と被災者が地元の踊りと歌で鬼を退治します。さて、その鬼の正体とは……？</p> <p>（制作者のコメント） “方言”で被災者を支援している宮城県名取市の「方言を語り残そう会」。2011年から始めた美田園第一仮設住宅での活動が3年目になるのを記念し、方言劇・桃太郎を企画しました。支援者と被災者が地元の踊りと歌で鬼を退治します。さて、その鬼の正体とは……？</p>
S16027	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	はるのそら	0時間53分	<p>制作年：2014</p> <p>このDVDは、3がつ11にちをわすれないためにセンター参加者である中鉢優さんと濱田直樹さんが、2014年4月13日に、かつて災害ボランティアとして亙理町で活動していたシンガーソングライター「千尋」さんの3年ぶりの現地再訪の様子を記録した映像です。【制作者コメント】3年ぶりの再訪をきっかけに、かつての自身を振り返り、いまの「わからない」を取り戻そうとこえに落とす。当時、宮城県亙理町に災害ボランティアとして入ったシンガーソングライター「千尋」とその地域の記録です。</p> <p>（制作者のコメント）3年ぶりの再訪をきっかけに、かつての自身を振り返り、いまの「わからない」を取り戻そうとこえに落とす。当時、宮城県亙理町に災害ボランティアとして入ったシンガーソングライター「千尋」とその地域の記録です。</p>
S16028	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	Flying Tohoku #1	0時間22分	<p>制作年：2015</p> <p>このDVDは、3がつ11にちをわすれないためにセンター参加者である高野裕之さんが、2014年9月から2015年2月にかけて宮城県名取市・仙台市・南三陸町・石巻市・岩手県陸前高田市で撮影した、ドローンによる空撮映像集です。【制作者コメント】被災地をドローンで空撮した映像。被災地を空から見つめる旅。</p> <p>（制作者のコメント）被災地をドローンで空撮した映像。被災地を空から見つめる旅。</p>

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S16029	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	中世山城遺跡新井田館跡を震災復興中央区に変える過程のごく一部	0時間21分	<p>制作年：2016</p> <p>このDVDは、3がつ11にちをわすれないためにセンター参加者である中谷可奈さんが、2013年11月23日と2014年2月9日に宮城県南三陸町志津川で撮影した、津波復興拠点整備事業の造成工事前調査によって現れた中世の山城遺跡「新井田館跡」の映像です。 【制作者コメント】南三陸町志津川の新井田館跡。津波の被害を受けた町の機能は、高台へ移転することが計画され、発掘調査が始まった。姿を現した中世の山城。現地説明会の賑わい。やがて消滅する予定の遺跡。あとにはどのような町が作られるのだろうか？ 未来はまだわからない。</p> <p>（制作者のコメント） 南三陸町志津川の新井田館跡。津波の被害を受けた町の機能は、高台へ移転することが計画され、発掘調査が始まった。姿を現した中世の山城。現地説明会の賑わい。やがて消滅する予定の遺跡。あとにはどのような町が作られるのだろうか？ 未来はまだわからない。</p>
S16030	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	福島的光景+α (2014)	0時間16分	<p>制作年：2014</p> <p>このDVDは、3がつ11にちをわすれないためにセンター参加者である岩崎孝正さんが2013年8月から12月にかけて撮影した、福島県飯伊達村・南相馬市・浪江町・富岡町の様子です。 【制作者コメント】3月12日の福島原子力発電所の爆発により、警戒区域、計画的避難区域、特定避難勧奨地点、居住制限区域、避難準備解除区域、帰還困難区域という立入可、立ち入り不可の線引きがなされた。福島風景は土地の現状を伝える。</p> <p>（制作者のコメント） 3月12日の福島原子力発電所の爆発により、警戒区域、計画的避難区域、特定避難勧奨地点、居住制限区域、避難準備解除区域、帰還困難区域という立入可、立ち入り不可の線引きがなされた。福島風景は土地の現状を伝える。</p>
S16031	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	村に住む人々	0時間48分	<p>制作年：2014</p> <p>このDVDは、3がつ11にちをわすれないためにセンター参加者である岩崎孝正さんが、2011年3月から2014年5月にかけて自身の故郷である福島県相馬市磯部地区をめぐる記録した映像です。 【制作者コメント】僕の生まれ育った村は海になっていた——東京での被災、郷里の相馬市磯部に戻り、家族や安否確認で出会う友人たちにあの日からのことを問いかける。そして3年。僧侶の父が執り行う法要、先輩後輩らが奉納して回る神楽。営みを続ける地域の姿を記録していく。</p> <p>（制作者のコメント） 僕の生まれ育った村は海になっていた——東京での被災、郷里の相馬市磯部に戻り、家族や安否確認で出会う友人たちにあの日からのことを問いかける。そして3年。僧侶の父が執り行う法要、先輩後輩らが奉納して回る神楽。営みを続ける地域の姿を記録していく。</p>

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S16032	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	草アーカイブ会議 アーカイブは誰のもの？	3時間 8分	この映像は、2016年3月12日にせんだいメディアテーク1階オープンスクエアで行った「考えるテーブル『草アーカイブ会議 アーカイブは誰のもの？』」の記録です。風景、物語、暮らし、災害など、地域での出来事を記録し伝える、各地の取り組みを紹介し、誰が誰のためのアーカイブをどのように育てていくのかを来場者とともに考えました。
S16033	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	仙台市立木町通小学校6年生 木町のたから2015	1時間 23分	「木町のたから」は、木町通小学校とせんだいメディアテークが連携する授業のひとつとして、2011年度から取り組んできたものです。6年生の子どもたちが、暮らす地域や学校生活を振り返り、自分にとって大切なことや場所を1分間の映像にまとめました。本作は、子どもたちそれぞれの表現であるとともに、将来にわたって地域の記録を伝える記録でもあります。
S16034	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	写★新世界 パリ、ニューヨーク、東京、そして上海 (展示風景)	0時間6分	この映像は、2008年7月20日-8月25日にせんだいメディアテーク6階ギャラリー4200で行われた展覧会「写★新世界（しゃしんせかい）パリ、ニューヨーク、東京、そして上海」の展示風景を記録したものです。うつろい激しい近・現代史において、成長著しかったパリ、ニューヨーク、東京、そして上海という大都市と群衆を映し出した写真を展示し、写真、そして、都市の過去と未来を一望しました。 出展作家：ウジェーヌ・アジェ、リー・フリードランダー、畠山直哉、馬六明 ほか
S16035	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	スター★ツアー	0時間46分	この映像は、「写★新世界」展（2008年7月20日-8月25日）の関連企画として、8月8日に行われた「スター★ツアー」（ギャラリー・トーク）の様子を記録したものです。この日は、仙台七夕にあわせて延長された夜間開館中に行われた同ツアー（8月5-8日）の特別回で、出展作家のひとり、当館建設時の写真も撮影している畠山直哉氏が来場し、ギャラリーでの解説のほか、館内の「とっておきの場所」を案内しました。
S16036	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	高嶺格 大きな休息 明日のためのガーデニング1095㎡（展示風景）	0時間8分	この映像は、2008年11月29日-12月24日に6階ギャラリー4200で行われた展覧会「高嶺格 大きな休息 明日のためのガーデニング1095㎡」の展示風景を記録したものです。造形美術、映像、パフォーマンス、そして舞台演出まで、身体を軸にしながらかげやかにジャンルを横断する表現者・高嶺格氏の作品世界を紹介する本展は、新作だけではなく、過去の作品をふくめ、さまざまな方面の協力により仙台で制作されました。
S16037	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	《大きな停止》鑑賞風景	0時間26分	この映像は、「高嶺格 大きな休息 明日のためのガーデニング1095㎡」（2008年11月29日-12月24日）における、新作インスタレーション《大きな停止》の鑑賞の様子を記録したものです。この作品は、目の不自由な方々が観客を案内して共に鑑賞する仕組みで、毎回30分程度のツアーを行いました。そのなかのある回を記録したものです。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S16038	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	卒業設計日本一決定戦 公開審査	1時間 6分	この映像は、2009年3月8日に東北大学百周年記念館・川内萩ホールで行われた「せんだいデザインリーグ2009 卒業設計日本一決定戦」（主催：仙台建築都市学生会議／せんだいメディアテーク。展示は3月8日-15日／当館6階ギャラリー4200にて）で行われた公開審査の記録です。同大会は、仙台で建築を学ぶ学生たちによる仙台建築都市学生会議との共催で実施し、全国から集まった卒業設計から日本一を決定するものです。審査員：難波和彦／妹島和世／梅林克／平田晃久／五十嵐太郎
S16039	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ディスカッション「都市に映画の文脈（コンテクスト）を育む」	1時間 5分	この映像は、2008年8月29日に1階オープンスクエアで行われた「全国コミュニティシネマ会議2008 in仙台」（主催：仙台市／財団法人仙台市民文化事業団／コミュニティシネマセンター／財団法人国際文化交流推進協会）でのディスカッションの記録です。全国の映画祭やミニシアターなどが集まる同会議はじめての仙台開催で、「都市に映画の文脈（コンテクスト）を育む」をテーマに議論しました。登壇：小野田泰明（東北大学大学院工学研究科教授）／佐伯知紀（文化庁文化部芸術文化課芸術文化調査官、映画史家）／堀越謙三（東京芸術大学教授、ユーロスペース・映画美学校代表、コミュニティシネマセンター事業推進委員長）／小泉秀樹（東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻准教授）＊肩書きは当時
S16040	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	フランス映画の秘宝 レクチャー	0時間52分	この映像は、2008年9月20日に7階スタジオシアターで行われた上映会「フランス映画の秘宝」でのレクチャーの記録です。これまで日本国内で公開されることの少なかった古今のフランス映画を特集したもので、『あなたの目になりたい』（サシャ・ギトリ監督／1943年）の上映後に、蓮實重彦氏（映画評論家、フランス文学者）が講演しました。
S16041	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	History, His story!	0時間56分	この映像は、2008年7月20日に7階スタジオaで行われた「スタジオ・レクチャー [1] History, His story!」の記録です。「写★新世界 パリ、ニューヨーク、東京、そして上海」展にちなみ、監修者の港千尋氏（写真家／写真評論家）と企画協力の石原悦郎氏（タイト・フォト・サロン代表）を迎え、4都市と写真にまつわるエピソードをお話しいただきました。
S16042	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	北京を読み解く10の視点-都市の新しい見方、描き方	1時間 42分	この映像は、2008年8月24日に7階スタジオaで行われた「スタジオ・レクチャー [2] 北京を読み解く10の視点-都市の新しい見方、描き方」の記録です。新しいタイプのガイドブックでもあり都市論でもある『北京論-10の都市文化案内』著者で、当館の建設にも携わった建築家の松原弘典氏を迎えお話しいただきました。
S16043	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	シネマテークの“昨日・今日・明日”	1時間 17分	この映像は、2008年9月21日に7階スタジオaで行われた「スタジオ・レクチャー [3] シネマテークの“昨日・今日・明日”」の記録です。東京国立近代美術館フィルムセンターの岡田秀則氏を迎え、世界のシネマテークの歴史と現状、そして、日本のそれであるフィルムセンターにおけるアーカイブについてお話しいただきました。＊本資料は2008年度に発行した同名DVDと同じ内容です。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S16044	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	新たな才能と映画をつくる	1時間17分	この映像は、2008年10月26日に7階スタジオaで行われた『スタジオ・レクチャー [4] 新たな才能と映画をつくる』の記録です。若手映画作家の登竜門として有名な『ぴあフィルムフェスティバル』での映画制作事業『PFFスカラシップ』のプロデューサーである天野真弓氏を迎えお話しいただきました。
S16045	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	明日のためのガーデニング	1時間45分	この映像は、2008年11月29日に6階ギャラリー4200ホワイエで行われた『スタジオ・レクチャー [5] 明日のためのガーデニング』の記録です。「高嶺格 大きな休息 明日のためのガーデニング1095㎡」展にちなみ、高嶺格氏と本展監修者の吉岡洋氏を迎えて、過去の作品から新作にいたるまでの過程や通底する課題についてお話しいただきました。
S16046	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	地図を見る目	1時間19分	この映像は、2008年12月21日に7階スタジオaで行われた『スタジオ・レクチャー [6] 地図を見る目』の記録です。公園や広場、都市景観をデザインするランドスケープ・アーキテクトであり、GPSを持って街を動き回り、その軌跡で“現代版ナスカの地上絵”を作り出す地上絵師でもある石川初氏を迎え、地図のおもしろさとその可能性についてお話しいただきました。
S16047	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ビデオ・インタビュー「インタビューのコツ1」	0時間57分	この映像は、2009年2月14日-3月28日に行われたワークショップ「スタジオ・ラボ ビデオインタビュー『goban tube cafeの仕掛け人に聞く』」でのレクチャーの記録です。仙台のテレビ番組等で司会やリポーターとして活動している松本有美氏を招き、インタビューをする際に気をつけていることや工夫についてお話しいただきました。
S16048	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ビデオ・インタビュー「インタビューのコツ2」	0時間43分	この映像は、2009年2月14日-3月28日に行われたワークショップ「スタジオ・ラボ ビデオインタビュー『goban tube cafeの仕掛け人に聞く』」でのレクチャーの記録です。仙台のラジオ番組でパーソナリティを務める鈴木美範氏を招き、インタビューをする際に気をつけていることや工夫についてお話しいただきました。
S16049	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ビデオ・インタビュー「goban tube cafeの仕掛け人に聞く」（成果作品）	0時間29分	この映像は、2009年2月14日-3月28日に行われたワークショップ「スタジオ・ラボ ビデオインタビュー『goban tube cafeの仕掛け人に聞く』」の成果作品です。スタジオを使って、街と人の記録をつくるこのワークショップでは、2008年5月に設けられた仮設のカフェスペース「goban tube cafe」で企画をした方へのインタビューを題材に取り組みしました。
S16050	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	スタジオ活動成果品（2008年度）	0時間52分	この映像は、2008年度のスタジオを利用した団体が制作したものです（一部）。2009年3月28日に7階スタジオシアターで行われた「smtvシアター」でも上映されました。収録内容：「仙台天文台 in 西公園」（制作：仙台市民メディアネット）「天文台ラストイベント in 西公園」（制作：仙台市民メディアネット）「市民環境講座-ともしびdeナイト-」（制作：ビデオ企画ぼぼ）「けやきのその後-材料になるまで-」（制作：加藤知枝）「ファッションショー/妖精/かぶキング/魔王」（制作：広瀬市民センター）

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S16051	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	「気配の音」シリーズ（展示風景）	0時間7分	この映像は、当館南東側の構造体（通称：5番チューブ）内部とその周辺をメディアと用いた表現で活用していくシリーズ企画の一環として、2008年度に行った展示シリーズの記録です。「気配の音」をテーマとして、3期にわたり展示を行いました。第1期：「mute witness 無言の目撃者」（作家：瀬川雄太／2008年7月26日-9月21日）第2期：「ELECTRICAL BEHAVIOR 電気な振る舞い」（作家：梅田哲也／2008年10月4日-12月24日）*写真のみ 第3期：「Droppin 階段内の諸段階」（作家：Public Vacancy Office／2009年1月13日-2月16日）
S16052	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ART仙台場所 どんどこ!巨大紙相撲 仙台場所	0時間7分	この映像は、一番町四丁目商店街と定禅寺通りを会場としたアートプロジェクト「ART仙台場所」（主催：仙台アートシティプロジェクト実行委員会（ほか）とのタイアップ・イベントとして、2008年5月3-5日に1階オープンスクエアで行われた「どんどこ!巨大紙相撲 仙台場所」の記録です。アーティスト・ユニットのKOSUGE1-16が考案する、段ボールでつくった等身大の力士による大相撲大会は、出場チームだけでなく、土俵づくりや協賛など、さまざまな人が関わってつくられました。
S16053	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ART仙台場所 定禅寺フォーラム	1時間9分	この映像は、一番町四丁目商店街と定禅寺通りを会場としたアートプロジェクト「ART仙台場所」（主催：仙台アートシティプロジェクト実行委員会（ほか）とのタイアップ・イベントとして、2008年5月2日に1階オープンスクエアで行われた「定禅寺フォーラム『祭り・イベントでの街づくりの可能性を探るシンポジウム』」の記録です。「とっておきの音楽祭」が日本イベント大賞を受賞したことをきっかけに、各地で取り組む方々をまじえて話し合いました。登壇：馬見塚純治（長崎市観光課長）、森絵留（劇団かもめ主宰）、菊地昭典（プロデューサー）、板橋恵子（エフエム仙台）、宮本倫明（プロデューサー）*肩書きは当時
S16054	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	タイポグラフィ・カフェ	0時間43分	この映像は、2008年6月15日に7階スタジオ goban tube cafeで行われた「タイポグラフィ・カフェ」の記録です。ツキハシ研（東北工業大学槻橋研究室+渡邊武海）の空間設計・家具デザインにより7階スタジオに設けられた仮設スペース「goban tube cafe」の活用実践として、さまざまな団体がホストとなり行われたイベントの最初の回で、同時期に実施した活版印刷機の展示やワークショップを監修するタイポグラファー・小泉均氏をゲストに迎えました。
S16055	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	せんだいメディアテーク2008年度（平成20年度）事業総集編	1時間12分	この映像は、せんだいメディアテーク2008年度（平成20年度）事業記録映像の総集編です。2008年度は、前年度に実施した館内フロアレイアウトの一部変更を経て、多くの新規事業を立ち上げました。特に7階スタジオでの取り組みが拡充し、「スタジオ・レクチャー」「スタジオ・ラボ」、そして「goban tube cafe」などが催され、また、それらもふくめ、外部との連携による事業が多く、また、ふたつの展覧会「写★新世界」「高嶺格 大きな休息」が大きな注目を集めた年でした。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S17001	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	青葉緑日3 シンポジウム「まちの記憶-地域のくらし映像アーカイブ」	2時間9分	この映像は、2009年8月2日に1階オープンスクエアで行われたシンポジウム「まちの記憶-地域のくらし映像アーカイブ」を記録したものです。同時期に開催された展覧会「青葉緑日3」の関連企画として開かれたこのシンポジウムは、街並みや市井の暮らしを記録した写真や映像による地域映像アーカイブの意義と可能性について、各地の事例報告と意見交換を通じて考えました。（平成21年度 文化芸術による創造のまち支援事業） 基調講演 村松秀（NHKエディケーショナル エグゼクティブ・プロデューサー） 事例報告／パネルディスカッション 渡辺保史（函館マルチメディア推進協議会） 坂本英紀、佐藤正実（NPO法人20世紀アーカイブ仙台） 杉浦裕樹（NPO法人横浜コミュニティデザイン・ラボ） 松本篤（NPO法人remo [記録と表現とメディアのための組織]） 進行：佐藤泰（せんだいメディアテーク）
S17002	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	仙台芸術遊泳2009 五感の都市へ 総集編	0時間10分	この映像は、2009年10月15日-12月27日に、せんだいメディアテークほか宮城県内各地で行われたアートプロジェクト「仙台芸術遊泳2009 五感の都市へ」の一部をまとめたものです。仙台・宮城の美術館、博物館、ギャラリー、大学等が相互に連携して2005年から各年で地域の視覚芸術振興に取り組む仙台視覚芸術振興ネットワーク（SCAN）の3回目の開催となりました。（制作年度：2017年）
S17003	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	アートセンター円卓会議2 「キュレーターズ・ビジョン-アートセンターの未来像」	3時間34分	この映像は、「仙台芸術遊泳2009」の一環として2009年12月20日に1階オープンスクエアで行われた「アートセンター円卓会議2 キュレーターズ・ビジョン-アートセンターの未来像」を記録したものです。2005年に続き、アーティスト・イン・レジデンスや市民参加の創造活動、ジャンル横断的なプログラムを特色とする各地のアートセンターからパネリストを招き、その未来像について議論しました。パネリスト：柴田尚（特定非営利活動法人S-AIR 代表） 山貝征典（十和田市現代美術館 学芸員） 石山陽子（金津創作の森 学芸員） 原田真千子（秋吉台国際芸術村 キュレーター） モデレーター：新田秀樹（SCANコーディネーター／宮城教育大学教授） 司会：清水建人（SCANコーディネーター／せんだいメディア
S17004	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	せんだいデザインリーグ2010 卒業設計日本一決定戦 公開審査	4時間16分	この映像は、2010年3月7日に東北大学百年記念館・川内萩ホールで行われた「せんだいデザインリーグ2010 卒業設計日本一決定戦」（主催：仙台建築都市学生会議／せんだいメディアテーク。展示は3月7日-14日／当館6階ギャラリー4200にて）で行われた公開審査の記録です。同大会は、仙台で建築を学ぶ学生たちによる仙台建築都市学生会議との共催で実施し、全国から集まった卒業設計から日本一を決定するものです。審査員：隈研吾／アストリッド・クライン／ヨコミゾマコト／石上純也／小野田春明
S17005	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	smtオープンカフェ ラジオテーク 「電波系メディアについて語ろう」	1時間57分	この映像は、5番テューブ再開発計画 Vol.5 「会話する塔 ラジオテーク」の関連イベントとして、「smtオープンカフェ 光のひろば」（2009年12月19-23日／1階オープンスクエアにて）内で12月22日に行われたトーク「ラジオテーク 電波系メディアについて語ろう」の記録です。アマチュア無線やコミュニティラジオなど、さまざまな「電波系」の方たちが語り
S17006	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	活版サテライト展示 2 レクチャー	2時間21分	この映像は、2009年6月6日-7日に1階オープンスクエアで行われた「活版サテライト展示2」でのワークショップとレクチャーの記録です。当館で保存・活用している活版印刷機を使い実際に印刷を体験したほか、小泉均氏を講師に迎え、世代や文化を越えて印刷物に使われてきた書体「ヘルベチカ」についてお話しいただきました

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S17007	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	フォトゼミvol.6 「写真家・畠山直哉氏とめぐるせんだいメディアテークの2時間」	0時間18分	この映像は、2010年2月27日に行われた「smt写真講座フォトゼミvol.6『写真家・畠山直哉氏とめぐるせんだいメディアテークの2時間』」の記録です。当館の建設時を記録した写真集『UNDER CONSTRUCTION』をもとに、伊東豊雄建築設計事務所の古林豊彦氏とともに館内を歩きました。
S17008	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	子どもたちが映画監督になる日	0時間25分	この映像は、特撮上映「子どもたちが映画をみよう」（2009年6月7-11日）の関連企画として6月6・7日に行われたワークショップの記録です（主催：せんだいメディアテーク／宮城県／宮城県文化振興財団）。『誰がために』『火垂るの墓』を監督した仙台出身の日向寺太郎氏を講師に迎え、「いのち」をテーマに小学生の参加者たちが作品をつくり、上映しました。 (制作年度：2017年)
S17009	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	山中貞雄監督特集トーク	1時間13分	「制作年度：2017年」 この映像は、特撮上映「子どもたちが映画をみよう」（2009年6月7-11日）の関連イベントとして2月7日に行われたトークの記録です。戦前の日本映画界に彗星のごとく現れつつも、現在では『丹下左膳餘話 百萬両の壺』ほか3作品しか完全なかたちで見ることができない映画作家・山中貞雄。その作品について映画評論家の蓮實重彦氏と映画監督の青山真治氏を迎えお話をうかがいました。 (制作年度：2017年)
S17010	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	日常生活の編集術1 「思い出とネットとビジネス」	1時間27分	この映像は、2009年7月31日・8月1日に7階スタジオaで行われた「スタジオ・レクチャー 日常生活の編集術」のトークの記録です。もの・紙・インターネットといったメディアに関わらず、個性的な収集活動と情報発信を行っているゲストを招くシリーズで、この回では、昭和期のグッズなどを扱うオンラインショップ「昭和レトロ倶楽部」を運営する岩崎豪人氏にお話を伺いました。コーディネーター：桂英史（文化理論）
S17011	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	日常生活の編集術2 「ミニコミ・フリーペーパー“紙”だから表現できること」	1時間22分	この映像は、2009年7月31日・8月1日に7階スタジオaで行われた「スタジオ・レクチャー 日常生活の編集術」のトークの記録です。もの・紙・インターネットといったメディアに関わらず、個性的な収集活動と情報発信を行っているゲストを招くシリーズで、この回では、自らミニコミ誌などを発行もする編集者・ライターの南陀楼綾繁氏にお話を伺いました。コーディネーター：桂英史（文化理論）。（制作年度：2017年）
S17012	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	日常生活の編集術3 「面白いのは、結局web1.0だった」	1時間25分	この映像は、2009年7月31日・8月1日に7階スタジオaで行われた「スタジオ・レクチャー 日常生活の編集術」のトークの記録です。もの・紙・インターネットといったメディアに関わらず、個性的な収集活動と情報発信を行っているゲストを招くシリーズで、この回では、団地や工場など都市の風景を独自の視点で紹介している大山顕氏にお話を伺いました。コーディネーター：桂英史（文化理論）
S17013	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	「日常生活の編集術」まとめセッション	3時間00分	この映像は、2009年7月31日・8月1日に7階スタジオaで行われた「スタジオ・レクチャー 日常生活の編集術」のまとめとなるセッションの記録です。もの・紙・インターネットといったメディアに関わらず、個性的な収集活動と情報発信を行っているゲストが集まり、今日における個人の情報発信の在り方について語り合いました。コーディネーター：桂英史（文化理論）
S17014	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	《場》としてのミュージアムの可能性1 「幽霊が宿る場-非建築的視点から」	1時間9分	この映像は、2009年10月24・25日に7階スタジオaで行われた「スタジオ・レクチャー 《場》としてのミュージアムの可能性」の記録です。表現の方法や場が多様化する今日にミュージアムが向かうべきはどこか、横断的な活躍をしているゲストを招くシリーズで、この回では、「非建築家」や「パーティイスト」などさまざまな肩書を持つヴィヴィアン佐藤氏を迎えてお話をうかがいました。コーディネーター：小崎哲哉（編集者）

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S17015	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	《場》としてのミュージアムの可能性2 「散歩目線で勝手にとらえる場」	1時間9分	この映像は、2009年10月24・25日に7階スタジオaで行われた「スタジオ・レクチャー 《場》としてのミュージアムの可能性」の記録です。表現の方法や場が多様化する今日にミュージアムが向かうべきはどこか、横断的な活躍をしているゲストが集まり、パフォーマンス集団「鉄割アルバトロケット」の成井昭人氏を迎えてお話をうかがいました。コーディネーター：小崎哲哉（編集者）（制作年度：
S17016	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	8ミリフィルム救助隊／8ミリフィルム上映座談会	0時間20分	この映像は、2009年8-12月に行われた「スタジオ・ラボ 8ミリフィルム救助隊」と、その成果発表となる上映座談会の記録です。この取り組みは、1960-70年代に一般家庭に普及していた8ミリフィルムを収集・デジタル化、そして上映しながら、「まちの記憶」を共有しようとするものです。（平成21年度文化芸術による創造のまち支援事業 主催：文化庁／地域映
S17017	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	8ミリフィルム上映座談会 花壇大手町老人憩いの家	0時間31分	この映像は、2009年11月11日に仙台市青葉区の花壇大手町老人憩いの家で行われた上映座談会の記録です。「スタジオ・ラボ 8ミリフィルム救助隊」の成果として実施されたこの会は、家庭に眠る8ミリフィルムの収集・デジタル化と上映により地域のさまざまな世代の方と「まちの記憶」を共有することをねらいとしました。（平成21年度文化芸術による創造のまち支援事業 主催：文化庁、地域映像収集実行
S17018	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	8ミリフィルム上映座談会 八幡杜の館	1時間14分	この映像は、2009年11月22日に仙台市青葉区八幡杜の館で行われた上映座談会の記録です。「スタジオ・ラボ 8ミリフィルム救助隊」の成果として実施されたこの会は、家庭に眠る8ミリフィルムの収集・デジタル化と上映により地域のさまざまな世代の方と「まちの記憶」を共有することをねらいとしました。（平成21年度文化芸術による創造のまち支援事業 主催：文化庁、地域映像収集実行委員会）（制作年度：2017年）
S17019	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	どんどこ！巨大紙相撲-仙台場所	1時間59分	この映像は、2009年5月3-5日に1階オーブンスクエアで行われた「どんどこ！巨大紙相撲-仙台場所」の記録です。アーティストのKOSUGE1-16が考案した、ダンボールでつくった等身大の力士を土俵の上で戦わせる巨大紙相撲は、部屋ののぼりや化粧まわしも手作りで作りました。（制作年度：2017年）
S17020	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	せんだいメディアテーク2009年度（平成21年度）事業総集編	1時間2分	この映像は、2009年度のせんだいメディアテーク主催事業をまとめたものです。この年度は、展覧会「青葉縁日3」や仙台芸術遊泳2009の各種企画のほか、創造の《場》としての7階スタジオの活性化に取り組んだ2年目として、レクチャーやワークショップが多数行われました。（制作年度：2017年）
S17021	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	青少年のための生きる技術としてのゲージツ学校	2時間17分	この映像は、2016年6月4日から8月7日に開催された「青少年のための生きる技術としてのゲージツ学校」の記録です。この催しは、仙台の高校生を中心とした若年層にむけて、わたしたちにとって芸術とは一体何なのかを実践と対話をおして考えていくものです。館長の鷲田清一のほか、美術家の森村泰昌、タノタイガが講師を務めました。（制作年度：2016年）
S17022	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	畠山直哉 写真展 まっぶたつの風景（展示風景）	0時間13分	この映像は、2016年11月3日から2017年1月8日にせんだいメディアテーク6回ギャラリーで開催された「畠山直哉写真展 まっぶたつの風景」の展示風景を記録したものです。陸前高田市出身の写真家・畠山直哉氏が取り組む「風景」に着目し、初期から現在までの作品群と対話の場を通じて、「風景」が持つ二面性や両義性、畠山氏の表現と現在の社会との関係性を探

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S17023	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	まっふたつの風景対談1 「言葉のリアル／イメージのリアル」	2時間24分	この映像は、2016年11月3日にせんだいメディアテーク1階オープンスクエアで開催された「畠山直哉写真展 まっふたつの風景」の関連対談1を記録したものです。詩人の佐々木幹郎氏の「表現者の表現方法が3・11以後、一日にして変わることはありません。重要なのはそれ以前に、無意識であれ意識的であれ、本能に沿ってやられていたことが鮮明に見えてくるということです」という言葉から、東日本大震災後、被災地をめぐる詩人の佐々木氏と畠山直哉氏が「写真行為」をテーマに語り合いました。
S17024	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	まっふたつの風景対談2 「人工天国-現在の風景に何をみるのか?-」	2時間25分	この映像は、2016年11月23日にせんだいメディアテーク6階ギャラリーで開催された「畠山直哉写真展 まっふたつの風景」の関連対談2を記録したものです。東北の川や山に囲まれて育った同世代のふたり。散歩を日課とし、定点観測のように風景を見つめるいがらしみきお氏（漫画家）と畠山直哉氏。「現在の風景に何をみるのか」をテーマに語り合いました。
S17025	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	まっふたつの風景対談3 「暗夜光路-写真は何をするのか?-」	2時間31分	この映像は、2016年12月24日にせんだいメディアテーク6階ギャラリーで開催された「畠山直哉写真展 まっふたつの風景」の関連対談3を記録したものです。3・11をそれぞれの場所で経験した志賀理江子氏（写真家）と畠山直哉氏。震災という暗い夜を過ごし、そこからどのような光を見つけたのか。影と光を扱う「写真」という共通の方法で制作を続けてきたふたりが、「写真は何をするのか」をテーマに語り
S17026	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	民話ゆうわ座4「食わず女房」	3時間6分	この映像は2017年3月12日にせんだいメディアテーク1階オープンスクエアで行った、考えるテーブル「民話 ゆうわ座」の記録です。市民協働団体みやぎ民話の会「民話 声の図書室」プロジェクトチームがホストを務め、表立って扱われることが少ないけれど、多くの語り手が語る「食わず女房」をとりあげ、先祖がこの話にどんな思いをこめたのか、来場者との対話を通して考えました。また、民話が描く「異界」
S17027	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	「震災と暮らし」展 トーク 残されたものの意味を探る	2時間9分	この映像は、2016年12月24日にせんだいメディアテーク7階スタジオシアターで行われたトーク「残されたものの意味を探る」の記録です。これは「ふくしま震災遺産保全プロジェクト」と「3がつ11にちをわすれないためにセンター」が共催した展覧会「震災と暮らし-震災遺産と人々の記録からふりかえる-」（12月20-25日/1階オープンスクエアにて）の関連イベントで、福島県立博物館とメディアテークの震災に関するプロジェクトの紹介や、故郷や亡き人を偲ぶための写真や記録の関係について、講
S17028	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	探していたものは、前からずっとここにあったのではないか	2時間9分	この映像は、2017年1月22日にオープンスクエアで行われた「鷲田清一とともに考える 6 探していたものは、前からずっとここにあったのではないか。」の記録です。宇野重規氏（政治学者）による自身の活動紹介、さらに鷲田清一館長との対話を通じて、現代におけるデモクラシーの在り方について、ともに考えました。（制作年度：2017年）
S17029	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	伊具郡丸森町の佐藤秀夫の語り [1]	1時間37分 1時間54分	この映像は、宮城県を中心とする伝承の語り手による民話の音声・映像記録をデジタル化し、地域の共有財産として公開・活用していくことを目的として実施した事業のなかで、伊具郡丸森町の佐藤秀夫さんの語りを島津信子・みやぎ民話の会を聞き手としてまとめたものです。
S17030	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	伊具郡丸森町の佐藤秀夫・松崎せつ子の語り [1]	1時間56分 1時間44分	この映像は、宮城県を中心とする伝承の語り手による民話の音声・映像記録をデジタル化し、地域の共有財産として公開・活用していくことを目的として実施した事業のなかで、伊具郡丸森町の佐藤秀夫さん・松崎せつ子さんの語りを島津信子・みやぎ民話の会を聞き手としてまとめたものです。（制作年度：2017年）

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S17031	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	伊具郡丸森町の佐藤秀夫・松崎せつ子の語り [2]	1時間59分 1時間57分	この映像は、宮城県を中心とする伝承の語り手による民話の音声・映像記録をデジタル化し、地域の共有財産として公開・活用していくことを目的として実施した事業のなかで、伊具郡丸森町の佐藤秀夫さん・松崎せつ子さんの語りを島津信子・みやぎ民話の会を聞き手としてまとめたものです。（制作年度 2017年）
S17032	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	伊具郡丸森町の佐藤秀夫・松崎せつ子の語り [3]	2時間1分 1時間11分	この映像は、宮城県を中心とする伝承の語り手による民話の音声・映像記録をデジタル化し、地域の共有財産として公開・活用していくことを目的として実施した事業のなかで、伊具郡丸森町の佐藤秀夫さん・松崎せつ子さんの語りを島津信子・みやぎ民話の会を聞き手としてまとめたものです。（制作年度 2017年）
S17033	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ことりTV（2015年度）	1時間16分	「ことりTV」とは、市民ディレクターが企画、撮影、編集してつくるテレビ番組。2010年からせんだいメディアテークとケーブルテレビ仙台CATV（キャット・ヴィ）が共同で企画・制作し、スタジオのカメラや編集環境を使いながら、さまざまな人が市民ディレクターとして地域の出来事や人の取材をしたり、作品を制作しました。番組は仙台CATVで放送されるほか、インターネットでも配信。本タイトルは、2015年度につくられた番組を収録しています。
S17034	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	いま、バリアとはなにか（展示風景ほか）	1時間8分	この映像は、開館10周年記念事業として2010年10月23日－12月26日（一部は9月18日より開始）に6階ギャラリーほか全館を使い行われた展覧会「いま、バリアとはなにか」の手に風景を記録したものです。
S17035	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	いま、バリアとはなにか アーティスト・トーク	1時間58分	この映像は、開館10周年事業「いま、バリアとはなにか」（2010年10月23日－12月26日／6階ギャラリーほか）の関連企画として10月23日に行われたトークセッションを記録したものです。出展作家の小山田徹氏と藤井光氏が、これまでの活動を紹介しながら「バリア」について考えました。
S17036	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	いま、バリアとはなにか トークセッション 「洞窟の話」	2時間1分	この映像は、開館10周年事業「いま、バリアとはなにか」（2010年10月23日－12月26日／6階ギャラリーほか）の関連企画として10月23日に行われたトークセッションを記録したものです。出展作家の小山田徹氏と、洞窟にまつわる著書や作品を発表している写真家・評論家の港千尋氏がその魅力について考えました。
S17037	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	いま、バリアとはなにか トークセッション 「バリア／歴史と地誌の地平から」	1時間47分	この映像は、開館10周年事業「いま、バリアとはなにか」（2010年10月23日－12月26日／6階ギャラリーほか）の関連企画として12月11日に行われたワークショップを記録したものです。出展作家の小山田徹氏と社会学者の山田創平氏が仙台の土地について歴史と地誌の視線で眺め、太古の昔から現在までの人々の動きを検証しました。
S17038	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	いま、バリアとはなにか 音読式ワークショップ（1）「大衆の反撃」	1時間36分	この映像は、開館10周年事業「いま、バリアとはなにか」（2010年10月23日－12月26日／6階ギャラリーほか）の関連企画として11月23日に行われたトークセッションを記録したものです。オルテガ・イ・ガセット著「大衆の反逆」（ちくま学芸文庫）を音読しながらその様子を記録する、読書会と映像撮影を組み合わせた体験をしました。
S17039	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	いま、バリアとはなにか 音読式ワークショップ（2）「道徳感情論」	1時間29分	この映像は、開館10周年事業「いま、バリアとはなにか」（2010年10月23日－12月26日／6階ギャラリーほか）の関連企画として12月5日に行われたワークショップを記録したものです。アダム・スミス著「道徳感情論」（岩波文庫）を音読しながらその様子を記録する、読書会と映像撮影を組み合わせた体験をしました。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S17040	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	いま、バリアとはなにか 葉プロジェクト最終報告会	1時間3分	この映像は、開館10周年事業「いま、バリアとはなにか」（2010年10月23日ー12月26日／6階ギャラリーほか）で10月中旬から12月26日まで3階市民図書館と7階スタジオで行われた「葉プロジェクト」を終えて、作家の港千尋氏と本企画協力者の桂英史氏の対談を記録したものです。本と読者の間を取り持つ記憶のメディアでもある「葉」（しおり）を使って、読書の身体性や図書館について考えるプロジェクトを振り返りました。
S17041	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	コミュニケーションの未来へ（1） 「伝わらないこと」のおもしろさ	2時間54分	この映像は、開館10周年事業として2010年10月24日にメディアテーク1階オープンスクエアで行われたトークセッションを記録したものです。「せんだいメディアテークの10年」をテーマに、東京芸術大学教授でメディアテーク建設時のプロジェクトチームだった桂英史氏と当館企画・活動室長の甲斐賢治による対談の後、弁護士の田門浩氏、詩人の田原（ティアン・ユアン）志、大阪大学コミュニケーションデザイン・センター特任教授の西川勝氏をゲストに迎え、現代に生きる私たちが抱えるコミュニケーションの課題を考えました。
S17042	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	コミュニケーションの未来へ（2） 「表現すること」のもどかしさ	2時間48分	この映像は、開館10周年事業として2010年11月21日にメディアテーク1階オープンスクエアで行われたトークセッションを記録したものです。さまざまな分野で活動するクリエイターのいとうせいこう氏、メディアジャーナリストの津田大介氏、モデレーターには東京藝術大学准教授で社会学者の毛利嘉孝氏を迎え、情報の発信・表現しているそれぞれの経験をもとに、私たちとメディアの関わり方を考えました。
S17043	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	コミュニケーションの未来へ（3） 集団のカーコミュニケーションから生まれる創造性	2時間28分	この映像は、開館10周年事業として2010年12月19日にメディアテーク1階オープンスクエアで行われたトークセッションを記録したものです。NGBK（ノイエ・ゲゼシャフト・フエア・ブルデンデ・クンスト）ディレクターのジェオニー・パウマン氏、映画監督で東京造形大学学長の諏訪敦彦氏、特定非営利活動法人日本災害救援ボランティアネットワーク常務理事の寺本弘伸氏、財団法人知的財産研究所特別研究員の八田真行氏、そして、コメンテーターに、ブロードキャスターのピーター・バカラン氏を迎え、集団で活動する意味「集団的創造性」をテーマに考えました。 進行：甲斐賢治（せんだいメディアテーク企画・活動支援室長）
S17044	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ことばをこえて一映像の力 「島の色静かな声」アフタートーク	0時間40分	この映像は、開館10周年事業「ことばをこえて一映像の力」の第1部（2010年10月23日ー10月26日／メディアテーク7階スタジオシアター）の一環として、10月23日の「島の色 静かな声」（監督：茂木綾子／2008年）の上映に行われたトークを記録したものです。
S17045	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ことばをこえて一映像の力 「17歳の風景一少年は何を見たのか」アフタートーク	0時間57分	この映像は、開館10周年事業「ことばをこえて一映像の力」の第2部（2010年11月20日ー11月23日）で11月23日の「17歳の風景一少年は何を見たのか」（監督：若松孝二／2005年）上映後におこなわれたトークを記録したものです。
S17046	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	バリアフリー上映 「ゴールドスランバー」舞台挨拶	0時間14分	この映像は、上映会「スクリーンに描かれた街 仙台」（2010年6月5日ー6月10日）の一環で、6月5日の「ゴールドスランバー」（監督：中村善洋／2010年）のバリアフリー上映の際におこなわれた舞台挨拶を記録したものです。仙台を舞台とした同名小説の映画化で話題となった本作のバリアフリー上映にあわせ、舞台挨拶も要約筆記がつけられました。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S17047	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	「ア・ルース・ボーイ アフタートーク」	0時間36分	この映像は、「スクリーンに描かれた街 仙台」（2010年6月5日～6月10日）の一環で6月6日の「ア・ルス・ボーイ」（監督：紺野秀昭／1998年）の上映後、原作者の佐伯一麦氏を迎えてのトークを記録したものです。原作もロケ地も仙台という稀有な映画ながら不運にも劇場公開されなかった本作についてお話をうかがいました。
S17048	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	スクリーンに描かれた街仙台 「市民の中の映像記録」	1時間25分	この映像は、上映会「スクリーンに描かれた街 仙台」（2010年6月5日～6月10日）の一環で6月9日におこなった上映会の記録です。昭和期の仙台の様子を記録した8ミリフィルムを編集した「市民の中の映像記録」を、映像の提供者でもあり監修の川村信太郎氏、渡邊慎也氏、そして、来場したみなさんと話しながら見ました。
S17049	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	「ハリウッドを駆けた怪優 異端の人・上山草人」アフタートーク	0時間40分	この映像は、上映会「スクリーンに描かれた街 仙台」（2010年6月5日～6月10日）の一環で6月10日の「ハリウッドを駆けた怪優 異端の人・上山草人」（監督：諏訪敦彦／1995年）の上映後に行われたトークを記録したものです。テレビ番組として制作され、本作の後に「2／デュオ」で長編映画監督デビューした諏訪敦彦氏、プロデューサーをつとめたKHB東日本放送の加藤昌宏氏を迎えお話をうかがいました。
S17050	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ことりTV	1時間1分	「ことりTV」とは、市民ディレクターが企画、撮影、編集してつくるテレビ番組。2010年からせんだいメディアテークとケーブルテレビ仙台CATV（キャット・ヴィ）が共同で企画・制作し、スタジオのカメラや編集環境を使いながら、さまざまな人が市民ディレクターとして地域の出来事や人の取材をしたり、作品を制作しました。番組は仙台CATVで放送されるほか、インターネットでも配信。本タイトルは、2010年度につくられた番組を収録しています。
S17051	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	歩き出すために 在仙の演劇人によるオープニング 一宮澤賢治の詩を読む	0時間51分	この映像は、2011年3月11日の東日本大震災による休館を経て、一部再開後最初の事業「歩き出すために」（2011年5月3日～5月8日／1階オープンスクエア）の一環として、5月3日に行われた朗読劇の様相を記録したものです。仙台を中心に活動する演劇人らが宮沢賢治の詩を朗読しました。
S17052	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	歩き出すために 話す（1）	1時間37分	この映像は、2011年3月11日の東日本大震災による休館を経て、一部再開後最初の事業「歩き出すために」（2011年5月3日～5月8日／1階オープンスクエア）の一環として、5月4日に行われた鷲田清一氏（大阪大学総長、哲学者）の講演を記録したものです。
S17053	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	歩き出すために 話す（2）	1時間46分	この映像は、2011年3月11日の東日本大震災による休館を経て、一部再開後最初の事業「歩き出すために」（2011年5月3日～5月8日／1階オープンスクエア）の一環として、5月5日に行われた伊東豊雄氏（建築家）と小野田泰明氏（東北大学大学院教授）の対談を記録したものです。
S17054	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	歩き出すために 話す（3）	1時間26分	この映像は、2011年3月11日の東日本大震災による休館を経て、一部再開後最初の事業「歩き出すために」（2011年5月3日～5月8日／1階オープンスクエア）の一環として、5月6日に行われた加藤種男氏（財団法人アサヒビール芸術文化財団 事務局長）とタノタイガ氏（美術家）の対談を記録したものです。 聞き手：甲斐賢治（せんだいメディアテーク 企画・活動支援室室長）
S17055	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	歩き出すために 話す（4）	1時間23分	この映像は、2011年3月11日の東日本大震災による休館を経て、一部再開後最初の事業「歩き出すために」（2011年5月3日～5月8日／1階オープンスクエア）の一環として、5月7日に行われた絵本作家のとよたかずひこ氏の講演を記録したものです。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S17056	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	歩きだすために話す（5）みやぎ音楽支援ネットワークとともに語る「今、音楽にできること」	0時間56分	この映像は、2011年3月11日の東日本大震災による休館を経て、一部再開後最初の事業「歩きだすために」（2011年5月3日～5月8日／1階オープンスクエア）の一環として、5月8日に行われたトークセッションの記録です。宮城県内で活動する主に音楽関係のプロデューサーらによる「みやぎ音楽支援ネットワーク」の高橋Q氏のコーディネートにより、桜井絵美氏（仙台ゴスペルフェスティバル事務局長）、佐々木和夫（定禅寺ストリートジャズフェスティバル前実行委員長）、猪狩太志氏（とっておきの音楽祭副委員長）が登壇しました。
S17057	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	「東日本大震災東北朝鮮学校の記録 Part.2」アフタートーク	0時間41分	この映像は、「星空と路-3がつ11にちをわすれないために」（2012年3月6日～3月12日）の一環として、3月9日に行われた「東日本大震災東北朝鮮学校の記録 part.2」上映後、制作者のコムプレス（朴思柔[パク・サユ]氏／朴敦史[パク・トンサ]氏と東北朝鮮学校長の尹鐘哲（ユン・ジョンチョル）氏のトークを記録したものです。
S17058	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	星と路-3がつ11にちをわすれないために 報告会 そこで出会ったことば	1時間23分	この映像は、「星空と路-3がつ11にちをわすれないために」（2012年3月6日～3月12日）の一環として、3月10日に7階スタジオbで行われた映像作家の小森はるか氏と画家で作家の瀬尾夏美氏による活動報告を記録したものです。両氏が被災各地を巡って記録してきた人々の会話や景色について語りました。
S17059	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	星と路-3がつ11にちをわすれないために 「どうか記憶よ離れないで」「測量技師たち」アフタートーク	0時間51分	この映像は、「星空と路-3がつ11にちをわすれないために」（2012年3月6日～3月12日）の一環として、3月11日の「どうか記憶よ離れないで」（監督：高野裕之）、「測量技師たち」（監督：志子田勇）の上映後に続行された、両氏によるトークを記録したものです。
S17060	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	星と路-3がつ11にちをわすれないために 「なみのこえβ」アフタートーク	0時間57分	この映像は、「星空と路-3がつ11にちをわすれないために」（2012年3月6日～3月12日）の一環として、3月11日の「なみのこえβ」（監督：濱口竜介／酒井耕）の上映後に行われた両氏によるトークを記録したものです。
S17061	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	星と路-3がつ11にちをわすれないために 「動物たちの大震災」アフタートーク	0時間44分	この映像は、「星空と路-3がつ11にちをわすれないために」（2012年3月6日～3月12日）の一環として、3月12日の「動物たちの大震災」（監督：宍戸大裕）の上映後に行われたトークを記録したものです。
S17062	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	星と路-3がつ11にちをわすれないために 定点観測 3・11を撮りつづける会	1時間24分	この映像は、「星空と路-3がつ11にちをわすれないために」（2012年3月6日～3月12日）の一環として、3月11日に1階オープンスクエアで行われたトークセッション「定点観測 3.11をとり続ける会」の様態を記録したものです。東日本大震災の写真記録集「3.11キヨクのキヨク」編者の佐藤正実氏の司会により、写真を提供された5名が当時の様子をお話しされました。
S17063	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	星と路-3がつ11にちをわすれないために 仙台平野を襲った災害の史実に学び、伝える。	0時間56分	この映像は、「星空と路-3がつ11にちをわすれないために」（2012年3月6日～3月12日）の一環として、3月10日に1階オープンスクエアで行われたトークの記録です。仙台市教育委員会文化財課の木村浩二氏が、過去の地震の津波跡から東日本大震災について語りました。
S17064	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ことりTV	0時間56分	「ことりTV」とは、市民ディレクターが企画、撮影、編集してつくるテレビ番組。2010年からせんだいメディアテークとケーブルテレビ仙台CATV（キャット・ヴィ）が共同で企画・制作し、スタジオのカメラや編集環境を使いながら、さまざまな人が市民ディレクターとして地域の出来事や人の取材をしたり、作品を制作しました。番組は仙台CATVで放送されるほか、インターネットでも配信。本タイトルは、2011年度につくられた番組を収録しています。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S17065	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	見過ごしてきたもの	0時間11分	この映像は、2013年2月25日～3月4日に開催された「見過ごしてきたもの」展の展示風景を記録したものです。この展覧会は、公募により集まった市民が展覧会の制作を学び、実現までを行う「コール&レスポンスプロジェクト」のひとつとして行われました。出展作家：臼井良平、加藤泉、毛利悠子、坂口恭平、L PACK
S17066	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	モバイルハウス&0円ハウス	0時間21分	この映像は、2013年2月10日に東北文化学園大学を会場に実施したワークショップの記録です。コール&レスポンスプロジェクト「見過ごしてきたもの」展の一環として、“建てない”建築家・坂口恭平氏が考案した「モバイルハウス」と、路上生活者の観察から生まれた「0円ハウス」を実際につくってみました。
S17067	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	どこコレ？-おしえてください昭和のセンダイ（展示風景）	0時間2分	この映像は、2013年1月19日～3月3日に7階スタジオで開催した「どこコレ？-おしえてください昭和のセンダイ」を紹介するものです。仙台のどこかではあるけれども詳細がわからない古い写真や映像を展示し、鑑賞者の情報をもとに場所や年代を特定していく手法「どこコレ？」をはじめて実施するにあたりつくられました。
S17068	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	講義「どうやって本を	1時間34分	この映像は、2012年7月から12月にかけてメディアテーク7階スタジオbなどで行われた「ちいさな出版がっこう」での講義「どうやって本を作り続けるか」（8月19日）の記録です。アーティスト／グラフィックデザイナーの立花文穂氏を迎え、がっこう長の南陀楼綾繁氏（編集者／ライター）が聞き手となり、話をうかがいました。共催：Book!Book!Sendai
S17069	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	講義「どうやって本を	1時間29分	この映像は、2012年7月から12月にかけてメディアテーク7階スタジオbなどで行われた「ちいさな出版がっこう」での講義「どうやって本を作り続けるか」（8月19日）の記録です。ミシマ社代表の三島邦弘氏を迎え、主任講師の南陀楼綾繁氏（編集者／ライター）が聞き手となり、話をうかがいました。共催：Book!Book!Sendai
S17070	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	講義「読者にどのよ	0時間54分	この映像は、2012年7月から12月にかけてメディアテーク7階スタジオbなどで行われた「ちいさな出版がっこう」での講義「読者にどのように手渡すか」（9月30日／7階スタジオb）の記録です。岩手でミニコミ誌『てくり』を発行する木村敦子氏を迎え、主任講師の南陀楼綾繁氏（編集者／ライター）が聞き手となり、話をうかがいました。共催：Book!Book!Sendai
S17071	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	「新しい才能に出会	0時間49分	この映像は、2012年9月18～20日に7階スタジオシアターなどで行われた「ショートピース！仙台短篇映画祭2004」のプログラム「新しい才能に出会う」（9月16日）の記録です。作品が上映された、新井哲氏（『ひびり』）、星崎久美子氏（『さめざめ』）、中村友也氏（『Scribble』）、古新舜氏（『えんがわ』）、そして、コメンテーターに映画監督の沖田修一氏と守屋文雄氏を迎えました。共催：仙台短篇映画祭実行委員会
S17072	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	映画＝ノイズに満ちた世界を注視するための補助線『ドキュメンタリープロジェクトFUKUSHIMA!』アフタートーク	0時間33分	この映像は、2012年7月23日に7階スタジオシアターで行われた「映画＝ノイズに満ちた世界を注視するための補助線」、第1回上映『ドキュメンタリー プロジェクトFUKUSHIMA!』の際に行われたトークの記録です。音楽家でプロジェクトFUKUSHIMA! 発起人の大友良英氏を迎えました。企画：幕の人
S17073	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	映画＝ノイズに満ちた世界を注視するための補助線『サウダーヂ』アフタートーク	0時間42分	この映像は、2012年10月8日に7階スタジオシアターで行われた「映画＝ノイズに満ちた世界を注視するための補助線」、第2回上映『サウダーヂ』の際に行われたトークの記録です。同作の脚本を手がけた相澤虎之助氏を迎えました。聞き手：菅原睦子（幕の人） 企画：幕の人

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S17074	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	映画＝ノイズに満ちた世界を注視するための補助線『親密さ』アフタートーク	0時間42分	この映像は、2012年12月23日に7階スタジオシアターで開催された「映画＝ノイズに満ちた世界を注視するための補助線」、第3回上映『親密さ』の際に行われたトークの記録です。同作監督の濱口竜介氏を迎えました。聞き手：森忠治（舞台芸術プロデューサー） 企画：暮の人
S17075	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ことりTV	1時間00分	「ことりTV」とは、市民ディレクターが企画、撮影、編集してつくるテレビ番組。2010年からせんだいメディアテークとケーブルテレビ仙台CATV（キャット・ヴィ）が共同で企画・制作し、スタジオのカメラや編集環境を使いながら、さまざまな人が市民ディレクターとして地域の出来事や人の取材をしたり、作品を制作しました。番組は仙台CATVで放送されるほか、インターネットでも配信。本タイトルは、2016年度につくられた番組を収録しています。
S17076	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	うみやまさんぽ Walking the Solstice	0時間22分	「古代の海の民にとって太陽と遺跡と山の配置に意味があったのではないか」 小さな島の縄文遺跡を訪れた地域研究者が描いた海洋民族の仮説。Print Area、というものだった。仮説に夢を抱いた土地の自然を守り活動する人、島に生きる住民、遠くから女川を思う美術家などが集まり、夏の島や冬の山で日没や日の出の一瞬を共に待った。 地形に残されたはるか太古の記憶や震災で失われた記憶と、それぞれの「その場所」への想いを重ねながら、人間と自然との関わりの方に未来を切り拓く取組み「うみやまさんぽ」の3年間を描く。
S17077	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	みんなで作っぺ！ 仮説で「たこ焼きパーティー」	0時間11分	2015年2月28日、宮城県名取市の美田園第一仮設住宅の集会場で「たこ焼きパーティー」がおこなわれました。主催は「みやぎ生協仙南ボランティアセンター」の有志と地元の市民団体「方言を語り残そう会」。 たこ焼き作りに必要な道具一式は、神戸からのプレゼント。たこ焼き作りの初心者も経験者も、たこ焼き器を囲んでワイワイガヤガヤ。みんなで作って食べるたこ焼きの味は最高！ 仮設住宅の集会場に地元の方言と笑い声が響き渡りました。
S17078	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	5年後の飯館村調査	0時間30分	東京電力福島第一原子力発電所事故から5年経った2016年3月26日、飯館村において放射能汚染調査をした際の風景です。今中哲二助教（京都大学原子炉実験所）を中心として、2011年3月より毎年調査しています。
S17079	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	小国春熊獵2016	2時間4分	山形県小国町における春熊獵の記録
S17080	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	さぐば	2時間00分	かつて「さぐば」と呼ばれる木造小舟があり、海、浦、川の作業場として使われていたことを、閑上の方にお話を聞く中で知りました。その復元のため歌津の岩石孝喜棟梁に会いました。大型の復興土木事業と並行して行われていた、舟を手で作ることの記録です
S17081	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	広域避難者の今を考える	0時間42分	東日本大震災により北海道内に避難されている方々に向けた支援事業を受託している「一般社団法人北海道広域避難アシスト協会」代表理事の佐藤伸博さんに、その活動や避難者の状況や抱える課題などについてお伺いしました。
S17082	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	仮説で仮装カラオケ大会「みんなで歌うっぺ！」	0時間15分	宮城県名取市の美田園第一仮設住宅で、仮装カラオケ大会がありました。地元の方言とみんなの笑い声が、仮設住宅の集会所に集まった人々を優しくつつみます。
S17083	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	石と人	0時間19分	津波により家屋全てがなくなった陸前高田市森の前地区。そこに残された五本松の巨石は、その土地に暮らしてきた人びとのよりどころであった。この映像は、巨石を中心としたその地域の伝統の復活と、新たな伝承のはじまりを志す佐藤徳政さんの活動記録です。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S17084	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	岩沼災害ボランティアセンター スタッフインタビュー	0時間31分	2011年9月、わたしたちは1カ月間東北を移動滞在しながら、福島・宮城・岩手・青森の沿岸市町村の災害ボランティアセンターを一つずつ訪ね、運営スタッフの方のお話を伺った。その一片を編集したインタビュー映像。
S17085	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	石巻災害ボランティアセンター スタッフインタビュー	0時間35分	2011年9月、わたしたちは1カ月間東北を移動滞在しながら、福島・宮城・岩手・青森の沿岸市町村の災害ボランティアセンターを一つずつ訪ね、運営スタッフの方のお話を伺った。その一片を編集したインタビュー映像。
S17086	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	女川災害ボランティアセンター スタッフインタビュー	0時間37分	2011年9月、わたしたちは1カ月間東北を移動滞在しながら、福島・宮城・岩手・青森の沿岸市町村の災害ボランティアセンターを一つずつ訪ね、運営スタッフの方のお話を伺った。その一片を編集したインタビュー映像。
S17087	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	中屋敷	0時間21分	津波の被害を受け、まだ泥かきが住んでいないご自宅で、震災当日や家族のこと、お互いに協力し合い家屋清掃をすることなどについて、お話を伺いました。撮影した2011年5月、庭では津波に耐えた柿の木が芽吹きはじめていました。
S17088	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	車載映像2013. 6. 25 七郷一荒井一蒲生干潟	0時間46分	七郷を出発して荒井を通過し、県道10号線から七北田川沿いの139号線に入り、蒲生の海岸付近までを撮影した2013年の記録です。津波被害を受けた家や住宅基礎、中野小学校跡地など、町の痕跡が映像に残っています。
S18001	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	スタジオ・レクチャー（2009年度） 「なんのための仕事？ 「F/styleの場合」	2時間11分	この映像は、2010年3月20・21日に7階スタジオaで行われた「スタジオ・レクチャー なんのための仕事？」の記録です。デザインの仕事、あるいは、働くことそのものについて、プランニング・ディレクターでLiving World主宰の西村佳哲氏のコーディネートで語り合う2日間。この回では、「製造以外で商品が流通するまでに必要なことはすべてやってみることを」をモットーに仕事をするF/styleの五十嵐恵美氏と星野若菜氏を迎えました。
S18002	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	スタジオ・レクチャー vol.3 「なんのための仕事？」	1時間43分	この映像は、2010年3月20・21日に7階スタジオaで行われた「スタジオ・レクチャー なんのための仕事？」の記録です。デザインの仕事、あるいは、働くことそのものについて、プランニング・ディレクターでLiving World主宰の西村佳哲氏のコーディネートで語り合う2日間。この回では、デザインの会社と学校からなるOPUSの神崎恵美子氏と、情報技術が拓く年と建築について研究している本江正茂氏を迎えました。
S18003	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	鷺田清一とともに考える(7) ちょうどいいサイズって？/自分の、社会の、経済の	1時間52分	この映像は、2017年8月18日にメディアテーク1階オープンスクエアで行われた「鷺田清一とともに考える7 ちょうどいいサイズって？/自分の、社会の、経済の」の記録です。思想家で文筆家の平川克美氏による自身の活動紹介、さらに鷺田清一館長との対話を通じて、競争原理から次の原理へと向かう転換点である日本の現在について、ともに考えました。
S18004	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	青少年のための生きる技術としてのゲージツ学校 2	0時間27分	この映像は、2017年7月22日から9月24日に開催された「青少年のための生きる技術としてのゲージツ学校」の記録です。この催しは、仙台の高校生など若年層を対象とし、「聴く技術」によって社会との関わりを考えていくものです。今年度は、美術と詩の2つの専攻をひらきました。館長の鷺田清一のほか、美術家のタノタイガ、ラップアーティストのHUNGERが講師を務めました。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S18005	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	鷺田清一とともに考える(8)〈持ち場〉って？／はたらき、かせぎ、であう	2時間00分	この映像は、2017年10月21日にオープンスクエアで行われた「鷺田清一とともに考える(8)〈持ち場〉って？／はたらき、かせぎ、であう」の記録です。著書の『仕事のなかの曖昧な不安』や、釜石で取り組んできた「希望学」で注目を浴びている経済学者の玄田有史さんによる自身の活動紹介、さらに鷺田清一館長との対話を通じて、持ち場をキーワードに、ともに考えました。
S18006	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	亶理郡山元町 庄司アイの語り [1]	1時間26分	この映像は、宮城県を中心とする伝承の語り手による民話の音声・映像記録をデジタル化し、地域の共有財産として公開・活用していくことを目的として実施した事業のなかで、亶理郡山元町在住の庄司アイさんの語りを加藤恵子と小野和子が聞き手としてまとめたものです。
S18007	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	亶理郡山元町 庄司アイの語り [2]	1時間51分	この映像は、宮城県を中心とする伝承の語り手による民話の音声・映像記録をデジタル化し、地域の共有財産として公開・活用していくことを目的として実施した事業のなかで、亶理郡山元町在住の庄司アイさんの語りを加藤恵子と小野和子が聞き手としてまとめたものです。
S18008	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	亶理郡山元町 庄司アイの語り [3]	1時間46分	この映像は、宮城県を中心とする伝承の語り手による民話の音声・映像記録をデジタル化し、地域の共有財産として公開・活用していくことを目的として実施した事業のなかで、亶理郡山元町在住の庄司アイさんの語りを加藤恵子と小野和子が聞き手としてまとめたものです。
S18009	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	亶理郡山元町 庄司アイの語り [4]	1時間28分	この映像は、宮城県を中心とする伝承の語り手による民話の音声・映像記録をデジタル化し、地域の共有財産として公開・活用していくことを目的として実施した事業のなかで、亶理郡山元町在住の庄司アイさんの語りを加藤恵子と小野和子が聞き手としてまとめたものです。
S18010	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	民話 声の図書室 加美郡加美町の引地田路子の語り [1]	0時間58分	この映像は、宮城県を中心とする伝承の語り手による民話の音声・映像記録をデジタル化し、地域の共有財産として公開・活用していくことを目的として実施した事業のなかで、加美郡加美町在住の引地田路子さんの語りを小野和子、山田裕子が聞き手としてまとめたものです。
S18011	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	民話 声の図書室 加美郡加美町の引地田路子の語り [2]	1時間46分	この映像は、宮城県を中心とする伝承の語り手による民話の音声・映像記録をデジタル化し、地域の共有財産として公開・活用していくことを目的として実施した事業のなかで、加美郡加美町在住の引地田路子さんの語りを小野和子、山田裕子が聞き手としてまとめたものです。
S18012	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	調査と表明 コンニチハ技術トシテノ美術（展示風景）	0時間13分	この映像は、2017年11月3日から12月24日にせんだいメディアテーク6階ギャラリーで開催された展覧会「コンニチハ技術トシテノ美術」の展示風景を記録したものです。5人の美術家が、震災から7年目を迎えた東北で技術と芸術の関係性を考察し展覧会としてあらわしました。展示作家：青野文昭、飯山由喜、井上亜美、高嶺格、門馬美喜

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S18013	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	考えるテーブル 民話ゆうわ座5「民話のなかのキツネたち」	3時間6分	この映像は2018年2月4日にせんだいメディアテーク1階オープンスクエアで行った考えるテーブル「民話 ゆうわ座」の記録です。市民協働団体みやぎ民話の会「民話 声の図書室」プロジェクトチームがホストを務め、多様な姿で語られ、身近な人が体験した「実話」としてもとりあげられる「キツネのはなし」から、現在に通じる思いを来場者との対話を通して考えました。
S18014	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	草アーカイブ会議2 コミュニティ・アーカイブってなに？ (1) 痕跡とアクチュアリティ～鉢山、通信所、終戦、ホーム～	2時間38分	この映像は2017年12月23日にせんだいメディアテーク1階オープンスクエアで行った草アーカイブ会議2「コミュニティ・アーカイブってなに？」の1日目のプログラム「痕跡とアクチュアリティ～鉢山、通信所、終戦、ホーム～」の記録です。草の根的なアーカイブ活動に取り組んでいる小岩勉（写真家）、坂田太郎（サイト・イン・レジデンス）、瀬尾夏美（画家・作家）、松本篤（NPO remoメンバー・AHA!世話人）による各活動紹介と共に、桂英史（東京芸術大学大学院映像研究科教授）をモデレーターに迎えて、対象となる資料や人との対話をいかにして他者の生きた記憶として立ち現わせることが可能か、そのアクチュアルな状況づくりに
S18015	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	草アーカイブ会議2 コミュニティ・アーカイブってなに？ (2) 土着の魂・旅人の目～カセットテープとインターネット～	3時間21分	この映像は2017年12月24日にせんだいメディアテーク1階オープンスクエアで行った草アーカイブ会議2「コミュニティ・アーカイブってなに？」の2日目のプログラム「土着の魂・旅人の目～カセットテープとインターネット～」の記録です。草の根的なアーカイブ活動に取り組んでいる小野和子（民話探訪者）、川瀬慈（国立民族学博物館人類基礎理論研究部准教授）、ヴィンセント・ムーン（映像作家・サウンドアーティスト）による各活動紹介と共に、佐藤智久（京都市立芸術大学芸術資源研究センター准教授）をモデレーターに迎えて、旅人（よそ者）として他者と向き合ううえでの記録を行う態度、聞く姿勢、関係性について考えました。
S18016	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	仙台-美術の場と記録- ギャラリー青城（1975-）	24分	『仙台 美術の場と記録』は、仙台圏にあった、あるいは現在も続いているギャラリーのオーナーへインタビューを行い、日々変わりゆく街の記録に刻まれたギャラリーの足跡を通じて、仙台の美術の変遷を紐解き、現在のアートシーンへのつながりを探ろうとするものです。「ギャラリー青葉」は、1957年より仙台市青葉区錦町に開廊しました。オーナーは高橋真（たかはし・まこと）氏。現代作家および画廊所有のコレクション展示を企画し、村上義男などの現代版画を中心に幅広く紹介しています。（本資料は、2014年度ミュージアムと地域人材が連携する「育成・交流・ネットワーク形成型」情報基盤づくり事業「ニュー・フィールド・レコーディング」の一環として制作・web公開されたものをパッケージ化したものです。）

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S18017	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	仙台-美術の場と記録- 一年間ギャラリー（1995-1996年）／ギャラリー週刊アート（1996-1998年）／美術カフェ PCNICA（2007-2015年）／artroom Enoma（2008-2015年）	25分	『仙台-美術の場と記録』は、仙台圏にあつた、あるいは現在も続いているギャラリーのオーナーへインタビューを行い、日々変わりゆく街の記録に刻まれたギャラリーの足跡を通じて、仙台の美術の変遷を紐解き、現在のアートシーンへのつながりを探ろうとするものです。「一年間ギャラリー」は、1995-1996年、週替わりで展示内容を替えるコンセプトで運営。オーナーは、グラフィックデザイナーで画家の木村良（きむら・りょう）氏。1952年生まれの木村氏は、その後も「ギャラリー週刊アート」（1996-1998）、「美術カフェ PICNICA」（2007-2015）、「artroom Enoma」（2008-2015）を手がけています。（本資料は、2014年度ミュージアムと地域人材が連携する「育成・交流・ネットワーク形成型」情報基盤づくり事業）
S18018	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	仙台-美術の場と記録- 極星画廊（1986-1987年）	46分	『仙台-美術の場と記録』は、仙台圏にあつた、あるいは現在も続いているギャラリーのオーナーへインタビューを行い、日々変わりゆく街の記録に刻まれたギャラリーの足跡を通じて、仙台の美術の変遷を紐解き、現在のアートシーンへのつながりを探ろうとするものです。「極星画廊」は、1986-1987年、仙台市青葉区一番町で運営。オーナーは美術家の佐々木正芳（ささき・まさよし）氏で、氏の長女・葉子氏がスタッフとして常駐していました。佐々木正芳氏は1931年横須賀市生まれ。終戦後、両親の故郷・石巻に移住し、依頼仙台に住むようになりました。美術活動の他、個人誌「凍土」（1977-1987年）を発行。2013年には「秋保の杜 佐々木美術館&人形館」を開館・運営していました。
S18019	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	仙台-美術の場と記録- ギャラリースクラップ（1995-1996年）	1時間3分	『仙台-美術の場と記録』は、仙台圏にあつた、あるいは現在も続いているギャラリーのオーナーへインタビューを行い、日々変わりゆく街の記録に刻まれたギャラリーの足跡を通じて、仙台の美術の変遷を紐解き、現在のアートシーンへのつながりを探ろうとするものです。「ギャラリースクラップ」は、1995-1996年
S18020	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	釜石災害ボランティアセンタースタッフインタビュー	27分	2011年9月、わたしたちは1カ月間東北を移動滞在しながら、福島・宮城・岩手・青森の沿岸市町村の災害ボランティアセンターを一つずつ訪ね、運営スタッフの方のお話を伺った。その一片を編集したインタビュー映像。
S18021	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	根をほぐす	18分	種苗店を営む佐藤貞一さんは、津波で自宅と店舗を失い、その跡地に自力でプレハブを建て営業を再開した。2016年、高台へ店を新設するため、震災後に続けてきた店舗を自らの手で解体していく。2013年から続けていた佐藤さんの記録の一編です。
S18022	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	今日は市バスに乗って、荒浜へ	41分	震災前は市営バスの終点停留所があった仙台市荒浜の深沼海岸。2016年冬、一台の市営バスが5年9ヶ月ぶりに海岸前に到着しました。これからは海辺のまちに人びとが行き交いますように。人も思いも満員に詰め込んだバスが、仙台駅から終点へと向かう道のりの記録映像です。
S18023	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	互盆松鹿樂+超絶祭 2017-1次会「互行乃儀」	18分	2017年5月、子供の日に想いを寄せて…。嵩上げが進む陸前高田、創造の聖地である巨石「五本松」をモチーフにした御輿を担いで練り歩く。今しか感じる事が出来ない時間を、噛み締めながら「互盆松鹿樂」と共に。鯉が昇竜と成り、かけがえのない空間の演出映像です。
S18024	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	新しい庭	30分	震災による地滑り被害で多くの住家が去った仙台市青葉区中山。たくさんの思い出の残る地に住み続けたいと自宅の再建を決意した記録者は、仙台では一般住宅に適用されたことのないアンダーピニング工法を用います。2011年の震災発生直後から2015年まで、自宅の再建工事と、その後の庭の再建工事の様子までを記

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S18025	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	anatta	69分	あの震災後に亘理第三集会場で出会った人々がいました。いつの間にか心引かれて、撮影し続けた記録があります。なんのためでもなく、どうしたらいいのかわかっているわけでもなく、聞こえてくる鳥の声に耳を澄ませるようにして集めた幾つかの映像の断片です。
S18026	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	バンテジーから3.11後の東北へ	54分	インド仏教の最高指導者、佐々井秀嶺上人のことをナグプールの人々はバンテジーと呼ぶ。2017年3月11日の満月の夜、震災から二ヶ月後の日本を訪れた際の話と、東北の地に向けてのメッセージをバンテジーに聞きました。
S18027	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	小さな藍祭り	22分	3.11後の農を模索する中で、藍作り、道具作り、場所作りなど活動の広がりを持ち始めた敏藍社が、「道具の発見」と「協同作業」がテーマの夏祭りを開催しました。大玉村で生まれたゴロゴロ染めやファッションショーなど、一緒に藍を育てたくなる記録です。
S18028	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	脱住宅／これからもずっとこのまちに住みたいですか？	2時間1分	この映像は、2018年9月22日にオープンスクエアで行われた「鷺田清一とともに考える（9）脱住宅／これからもずっとこのまちに住みたいですか？」の記録です。山本理顕氏（建築家）による自身の活動紹介、さらに、鷺田清一館長との対話を通じて、現代におけるコミュニティのあり家について、ともに考えました。
S19001	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	スズキヘキのカタカナシ 聴いて唄って語る会	2時間44分	この映像は、せんだいメディアテークのプロジェクト「アートノード」の一環として開催したイベント「The playmakers SENDAI」の記録です。アーティストユニットKOSUGE1-16は、仙台の詩人スズキヘキと郷土研究家の天江富弥が中心となり展開した大正時代の児童文化運動に触発され、独自の解釈で現代に当時の活動呼び起こす企画を展開してきました。この映像は、スズキヘキの創作の原風景に迫ることを企図して行われた勉強会の記録です。
S19002	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	大崎市鳴子鬼首の大場重代の語り [1]	2時間40分	この映像は、宮城県を中心とする民話の語り手による音声、映像記録をデジタル化し、地域の共有財産として公開・活用していくことを目的として実施した事業のなかで、大崎市鳴子温泉鬼首在住の大場重代さんの語りを、山田裕子、長須賀直子、小田嶋利江が聞き手としてまとめたものです。
S19003	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	大崎市鳴子鬼首の大場重代の語り [2]	3時間39分	この映像は、宮城県を中心とする民話の語り手による音声、映像記録をデジタル化し、地域の共有財産として公開・活用していくことを目的として実施した事業のなかで、大崎市鳴子温泉鬼首在住の大場重代さんの語りを、山田裕子、長須賀直子、小田嶋利江が聞き手としてまとめたものです。
S19004	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	伊藤正子・佐々木健の語り [1]	1時間56分	この映像は、宮城県を中心とする民話の語り手による音声・映像記録をデジタル化し、地域の共有財産として公開・活用していくことを目的として実施した事業のなかで、伊藤正子さんと佐々木健さんによる民話の語りを小野和子が聞き手としてまとめたものです。
S19005	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	伊藤正子・佐々木健の語り [2]	1時間46分	この映像は、宮城県を中心とする民話の語り手による音声・映像記録をデジタル化し、地域の共有財産として公開・活用していくことを目的として実施した事業のなかで、伊藤正子さんと佐々木健さんによる民話の語りを小野和子が聞き手としてまとめたものです。
S19006	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	民話ゆうわ座6「民話のなかのじじとばば ～一粒の豆をめぐる～」	2時間49分	この映像は、2018年12月22日にせんだいメディアテーク1階オープンスクエアで、市民協働団体のみやぎ民話の会「民話声の図書室」プロジェクトチームがホストを務め実施した「民話ゆうわ座」の記録です。今回は「むかしむかし、あるところに、おじいさんとおばあさんがありました」と始まる民話のなかでも、探訪の際に数多く聞いた「一粒の豆」をめぐる民話に着目し、先祖が繰り返す昔ばなしの冒頭に置いてきた老夫婦について、参加者との対話を通し

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S19007	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	転機はじぶんで作る／元ママさん記者の青空相談	2時間10分	この映像は、2018年12月23日にオープンスクエアで行われた「鷺田清一とともに考える10 転機はじぶんで作る/元ママさん記者の青空相談室。」の記録です。小国綾子氏（新聞記者）による自身の活動紹介、さらに鷺田清一館長との対話を通じて、人生の「転機」について、ともに考えました。
S19008	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	This is Sendai	0時間31分	『This is Sendai』は、仙台市が姉妹都市リバサイド市（アメリカ）へ提供するために1963年（昭和38年）に制作した広報映画です。本市の文化や自然を紹介するほか、1962年に仙台を訪れたリバサイド市代表団との交流を記録した本資料は、長らく仙台市民の目に触れることはありませんでしたが、2016年に「としょかん・メディアテーク・フェスティバル」で上映しました。
S19009	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	Memory in Sendai	0時間17分	『Memory in Sendai』は、1970年5月、姉妹都市リバサイド市（アメリカ）からベン・ルイス市長ら代表団が仙台を訪問した際の記録です。全篇英語で作られているため、『This is Sendai』（1963年）と同様に、リバサイド市へ提供するためにつくられたものと思われます。市街での歓迎パレードや市議会への表敬から、青葉城趾や博物館、塩竈・松島へも足をのぼした様子が撮影されています。長らく仙台市民の目に触れることはありませんでしたが、2018年に「映像の仙台史」で上映しました。
S19010	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ヒロスム 仮設する人	0時間39分	この映画は、2018年11月3日から12月28日にせんだいメディアテーク6階ギャラリーで開催された展示会「ヒロスム 仮設する人」の展示風景と、会場内で行われた展示作家によるパフォーマンスを記録したものです。野外での身体によるパフォーマンスを主軸として2009年から活動を続けているヒロスムの全履歴が、映像、写真、ものによる巨大なアーカイブとしてギャラリーの空間全域に展開しました。展示作家：ヒロスム（加藤至、星野文紀、吉田祐）
S19011	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	アートノード・ミーティング02 KOSUGE1-16と「アッペトツペ」を振り返る	1時間55分	アートノード・ミーティングは、せんだいメディアテークが地域で展開するプロジェクト「アートノード」にまつわるあれこれ公開し、より多くの意見や支店を得て、その意義を皆さんとともに深めていくイベントです。この映像は、2017年2月19日（日）に開催された第2回の映像です。アートノードが2016年に展開したプロジェクト「アッペトツペ＝オガル・カタカナシ記念公園」（企画制作：KOSUGE1-16）を軸に、4月からの流れを振り返ります。
S19012	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	千年のしらべ「瑞巖寺・埋木書院一日鑑賞会」	1時間42分	この映像は、2018年8月26日（日）に開催したイベント「千年のしらべ 瑞巖寺・埋木書院一日観賞会」の記録です。約10年に及ぶ修復工事を終え、2018年に落慶法要を行った瑞巖寺。これを記念し、埋木書院の見学会と建物の由来と材料の特徴についてのトークと、伊達伸明氏が制作した埋木製弦楽器の演奏会を行いました。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S19013	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ドートクのじかん 1じかんめ「親切」	2時間2分	この映像は、2019年6月29日にオープンスクエアで行われた「鷲田清一とともに考えるパート2 ドートクのじかん 1時間目《親切》」の記録です。藤原辰史氏（農業史研究者）による自身の活動紹介、さらに鷲田清一館長との対話を通じて、「親切」についてともに考えました。
S19014	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	立ち上がりの技術 vol.01「語り野をゆけば」3人の語り手のインタビュー	50分	この映像は、2018年1月12日-2月12日に東北リサーチとアートセンター（TRAC）の事業として開催した展覧会「立ち上がりの技術vol.01『語り野をゆけば』」に展示された、3人の語り手へのインタビューを収録しています。「語り野をゆけば」は、戦争・震災・民話という3つの出来事・物語の語り手となった3人の現在の語りの記録と、それぞれが歩んできた道のりの展示です。
S19015	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	立ち上がりの技術 vol.01「語り野をゆけば」語り手さん大集合！	1時間36分	この映像は、2018年1月13日に東北リサーチとアートセンター（TRAC）の事業として開催した展覧会「立ち上がりの技術vol.01『語り野をゆけば』」の関連イベント「語り手さん大集合！」の記録です。「語り野をゆけば」は、戦争・震災・民話という3つの出来事・物語の語り手となった3人の現在の語りの記録と、それぞれが歩んできた道のりの展示です。
S20001	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	鷲田清一とともに考えるパート2 ドートクのじかん 2じかんめ「正直」	133分	この映像は、2019年8月17日にオープンスクエアで行われた「鷲田清一とともに考えるパート2 ドートクのじかん 2時間目《正直》」の記録です。大西麻貴氏・百田有希氏（建築家／o+h主宰）による自身の活動紹介、さらに鷲田清一館長との対話を通じて、「正直」について、ともに考えました。
S20002	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	民話 声の図書室 塩竈市浦戸諸島寒風沢の土見壽郎さんの語り（1）	208分	この映像は、宮城県を中心とする民話の語り手による音声、映像記録をデジタル化し、地域の共有財産として公開・活用していくことを目的として実施した事業のなかで、塩釜市在住の土見壽郎さんの語りを、山田裕子を聞き手をして、長須賀直子、山田和郎の協力を得てまとめたものです。（1）十五の歳から鋤頭（8分）（2）天水が頼りの島の米づくり（3分）（3）干潮を待って田の水を排水する（3分）（4）チリ地震津波のあとに米俵で堤防をつくる（13分）（5）チリ地震津波のあとすぐに米をつくる（10分）（6）島ならではの土づくりの難しさ（7分）（7）夫婦で船を漕いで、田に通う（6分）（8）津波に三度遭う（5分）（9）津波に乗って寒風沢水道を抜けた漁師さん（10分）（10）今回の津波は生活の全てを変えた（4分）（11）津波の年にも準備していた稲の苗（11分）（12）民謡をうたうことに支えられる（12分）（13）タヌキに化かされた九ノ吉（7分）（14）ムジナに化かされたおっ母（9分）（15）キツネに化かされたタヌキ（11分）（16）ウイスキーを飲んで酔っ払ったタヌキ（14分）（17）戦争中に船入島にウサギを放す（5分）（18）海坊主と子ども（16分）（19）木田の大ダコと潜りの新吉（8分）（20）潜りの名人の条件（7分）（21）陰田島

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S20003	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	民話 声の図書室 塩竈市浦戸諸島寒風沢の土見壽郎さんの語り（2）	162分	この映像は、宮城県を中心とする民話の語り手による音声、映像記録をデジタル化し、地域の共有財産として公開・活用していくことを目的として実施した事業のなかで、塩釜市在住の土見壽郎さんの語りを、山田裕子を聞き手として、長須賀直子、山田和郎の協力を得てまとめたものです。（1）「塩竈甚句」をうたう、民謡と民話（10分）（2）民謡はわたしの生きがい（7分）（3）ワカメ採り、種ガキ、海苔養殖の仕事をする（11分）（4）戦後、島の「結い」が薄れる（5分）（5）津波後の島の暮らし（7分）（6）海と暮らしてきた島で海が見えない（9分）（7）古下駄のお化け、焼き供養（12分）（8）慶長津波で集落が元屋敷から移る（8分）（9）寒風沢は伊達藩の米の積み出し港（5分）（10）縛り地蔵（7分）（11）幕軍と官軍が寒風に寄稿する（6分）（12）寒風沢の港が塩竈の港にとって代わられる（9分）（13）今も夢に見る島の田仕事と海の仕事（6分）（14）島を訪れる小学生に島の民話を語る（7分）（15）御前の家の大銀杏（10分）（16）猫の義太夫（7分）（17）内海長
S20004	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	民話ゆうわ座7 民話のなかの子どもたち ～その「誕生」をめぐって～	191分	この映像は、2019年12月21日にせんだいメディアテーク1階オープンスクエアで実施した「民話ゆうわ座」の記録です。みわぎ民話の会が記録してきた日本の民話を題材に、採訪でのエピソードや民話語りの映像を提示しながら、現在に通じる思いや考えを自由に語り合います。今回は、民話に語られる子どもの「誕生」の姿に着目し、先祖は子どもという存在をどのように捉えてきたのか、参加者との対話を通して考えました。
S20005	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	伊東豊雄 講演会 「メディアテークは、なにを目指していたか」	120分	この映像は、2020年1月26日にオープンスクエアで行われた「伊東豊雄講演会『メディアテークは、なにを目指していたか』」の記録です。第1部の伊東豊雄氏（建築家）による講演、さらに第2部の鷺田清一館長との対談を通して、施設の利用者こそがその建築の意味をつくっていくことなどを話しました。
S20006	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	展覧会「KADAN Bridge／いろとりどりの掛け違い」イベント「留学生/外国人居住者を交えたトーク」	56分	この映像は、2020年2月15日にせんだいメディアテーク7階で実施した「留学生／外国人居住者を交えたトーク」の記録です。「地域探検隊-TTT-」が企画する展覧会「KADAN Bridge／いろとりどりの掛け違い」の関連イベントとして開催しました。仙台市花壇地区で暮らすグエン・テイエン・タムさんをゲストに迎えて、堀野正浩氏（公益財団法人仙台観光国際協会）と地域探検隊-TTT-のメンバーが聞き手隣、ベトナムでの暮らし、仙台・花壇地区での暮らしについてお話をうかがい、多文化共生について考えました。
S20007	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	073_経路研究所 （1）仙台市若林区井土（海岸公園冒険広場）	21分	当日の来園者は約20名。来園者の避難を終え、スタッフ2人で園内の確認をしていると、地元的一家3人が公園に避難してきました。一家と一緒に公園の中で一番高い場所（展望台）に向かう途中、2人は木々をなぎ倒していく津波の音を耳にします。食料や道具を積んでいたリヤカーを置いて、展望台へ急ぎました。雪に降られた3月11日の場を振り返ります。 ※海岸公園冒険広場は復旧工事の後、2018年7月に再オープンしました。5人が避難した展望台は「避難の丘」に変わりました。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S20008	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	074_経路研究所 （2）石巻市立雄勝小学校	27分	石巻市の雄勝小学校校長の土井正弘さん。校庭の前の道路に津波が現れたとき、避難計画で想定されていた避難場所よりももっと高い場所へ向かう必要があると考え、小学校に集まった人々と一緒に学校の裏山を越えて避難しました。雪の降る中山道を一時間かけて歩き、その日の晩は山の上にあるクリーンセンターで過ごしました。判断を促した背景には、忘れることのなかった地域の教訓と日々の心がけがありました。目の前で起きること、これから起きていくことを想像しながら過ごした数日を振り返ります。
S20009	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	075_経路研究所 （3）仙台市立荒浜小学校	21分	海岸から約700mの場所に位置する荒浜小学校元校長の川村孝男さん。地震発生から70分ほどで津波が到達しました。目に映る光景があまりにも衝撃的で、非常サイレンの音もまったく耳に入らないほどでした。予想以上の津波の高さにより、3Fと4Fに避難待機していた児童と地域住民は、さらに屋上へ避難することに。周囲は一面海の状態でした。真っ暗の中過ごした3月11日の夜を振り返り、校舎への想いを語ります。
S20010	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	076_経路研究所 （4）東松島市大曲浜保育所	23分	東松島市大曲浜保育所で2歳と3歳の子どものクラスを担当していた百々静香さん。地震が起きたとき、子どもたちはホールでお昼寝中でした。言われるままに残っている子どもたちを車に乗せて大曲小学校に向かいましたが、道路は避難する車で渋滞していてなかなか進みませんでした。途中で車を乗り捨て、小学校を目指しました。急いで校舎の3階まで登って外を見ると、校庭に侵入してきた波が車を飲み込みながら、洗濯機のようにぐるぐると回っていました。そのとき目にした情景と心情、そして子どもたちを親に引き渡すまでを振り返ります。
S20011	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	077_経路研究所 （5）宮城県七ヶ浜町菖蒲田浜	21分	仙台港の北部に位置する七ヶ浜町の海沿いに県道58号が走っています。星利成さんが経営するサーフショップマティーズはその県道に面しています。お店にいた星さんは揺れが収まってから車で自宅へ向かいました。その途中、一人暮らしの友達の母親、お客さんの家族のお宅、母親が暮らす実家などを回り、人びとの安否を確認していきました。自宅に到着して間もなくして、津波の知らせを聞き外を見ると、田んぼにじわじわと寄せてくる津波が見えました。地震が起きてから車で走ったルートをたどりながら、そのときの情景を振り返ります。
S20012	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	078_経路研究所 （6）福島県相馬郡新地町	34分	海の目の前に住んでいた武澤廣征さん。地震から数分後に、町の防災無線を通じて「大津波警報」が発令されたため、祖母と逃げる準備をしました。近くに山など高い場所もないので、あまり使うべきではないと思いながらも車で避難することに。一度は役場へ到着するものの、祖母がアイロンのスイッチを消し忘れたと不安がり、それを確かめに再び自宅へ戻ろうとしました。その途中、松林の高さを越えるほどの様々な色をした壁のようなものが見えました。見たことのない景色に何も考えられず、とにかく山側へと車を走らせました。そのときの情景、心情を振り返ります。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S20013	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	079_生きられる家 (1) 岡田地区 吉田さん宅	15分	仙台市宮城野区岡田地区。海沿いのこの土地に代々住み続けてきた吉田祐也さんは、同じ敷地内に所有する3軒の家が津波によって大きな被害を受けました。3軒のうち東側にある、もっとも海に近い家には、震災前まで吉田さんの両親が暮らしていました。中央にある家は借家、西側にある家は吉田さん本人が暮らしていました。吉田さんはこの地に住み続けることを心に決めて、家を直しはじめることにしました。床板と壁板をはがして、一枚ずつはり直しし、少しずつ修復しています。
S20014	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	081_生きられる家 (3) 七ヶ浜 渡辺さん宅	15分	震災以前、菖蒲田浜の海岸線と平行に走る県道58号線沿いには、数多くの民家や店が並んでいました。その一画にあった渡辺茂さんの自宅と工場は、津波により大きな被害を受けました。その後、渡辺さんは基礎だけが残る敷地で野菜をつくりはじめ、畑のそばにはもとあった自宅の部材を再利用して小屋を建てました。
S20015	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	082_生きられる家 (4) 蒲生地区 渡辺さん宅	42分	震災以前、七北田川の河口北側に広がる蒲生干潟には多様な動植物が生息し、その周りには多くの住宅や工場などが立ち並んでいました。蒲生にある渡辺市雄さんの自宅は、津波により大きな被害を受けました。震災後、毎日のように自宅跡へと足を運び、家を復元する渡辺さん。復元されていくその家には、カメの頭蓋骨やクジラの骨、小屋の上には七福神の二つの顔などもあしらわれ、渡辺さんの個性が溢れます。2011年から2015年まで、3回にわたり渡辺さん宅を訪れた際の記録映像です。
S20016	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	083_小国春熊猟2017	69分	小国には春熊猟があります。3.11後、放射能の有無を調べるだけでは何か大事なものを見落とすのでは？と感じた研究者が、東北山間部の山衆の技術・知識の伝承の記録を試みました。前作『小国春熊猟2016』の「歩く、捌く、背負ってきて食べる」に引き続き、「見たものを言葉と身振りで伝える」映像です。
S20017	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	084_飯舘村に帰る	56分	東日本大震災による原発事故の影響で、思いもよらず避難しなければならなかった福島県飯舘村の人びと。避難指示が解除され、6年以上続いた仮設住宅での暮らしから村に帰る選択をした村民たちに、かつての村の様子や帰村後の暮らし、村への想いを聞いた。語りを聞き、身ぶりを捉えた映像の記録。
S20018	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	085_あなたと話したい	77分	アムステルダム在住のYako Kimuraは、2011年からの帰国の度に、知り合いや震災を機に出会った人びとのその後が気になり足を運び続けている。本作は、2018年の春、震災当時から交流のあった人を中心に、あのとときの想いや体験を通じて感じたこと、それぞれの立場から見える社会的な問題についてインタビューした記録映像。
S20019	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	青野文昭 ものの、ねむり、越路山、こえ	24分	この映像は、2019年11月3日から2020年1月12日にせんだいメディアテーク6階ギャラリーで開催された展覧会「青野文昭 ものの、ねむり、越路山、こえ」の展示風景と関連イベントを記録したものです。「なおす」ことを主題に、廃棄物や拾得物を用いて1996年から仙台で制作活動を行っている青野の初期作品から最新作までをギャラリーの空間全域に展示しました。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S20020	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	タイのアートスタジオの現在	94分	この映像は、「せんだい・アート・ノード・プロジェクト」の一環として2019年8月17日（土）に開催したトークイベントの記録です。タイの版画シーン、アーティストの制作状況や表現に関すること、拠点となるスタジオの現状、そして今後の展望についてお話を伺いました。企画運営は、「analog」が行いました。
S20021	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	Modern Sculpture を超えて	96分	この映像は、「せんだい・アート・ノード・プロジェクト」の一環として2019年8月24日（土）に開催したトークイベントの記録です。彫刻家である小田原のどか氏自身の制作に関することや、日本の公共空間における彫刻について、近年の状況を踏まえたお話を伺いました。企画運営は、「Gallery TURNAROUND」が行いました。
S20022	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	生きづらさを離脱する～スペース、コミュニティ、アナーキー～	152分	この映像は、「せんだい・アート・ノード・プロジェクト」の一環として2019年9月14日（土）に開催したトークイベントの記録です。現代社会の制度にとらわれない新たなコミュニティのありかたや、生き方について、自身の経験に引き寄せたお話を各登壇者から伺いました。企画運営は、「つくる場所をつくる！DIY PROJECT」が行いました。
S20023	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	なぞると、ずれる。草の根で紡ぐ『慰問文集』の再々発行プロジェクト	99分	この映像は、「せんだい・アート・ノード・プロジェクト」の一環として2019年11月21日（木）に開催したトークイベントの記録です。松本篤氏が取り組んできた「市井の人びとの記録」のアーカイブづくりについて、進行中のプロジェクトとあわせてお話を伺いました。企画運営は、「菅原匠子（曲線）」と「清水チナツ（PUMPQUAKE）」が行いました。
S20024	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	「つくる」を教える、「つくる」と向き合う	68分	この映像は、「せんだい・アート・ノード・プロジェクト」の一環として2019年12月1日（日）に開催したトークイベントの記録です。中学校での美術の授業を参考に、私たちがどのように「作ること」や「生み出すこと」に向き合えるのかについて、ワークショップなどを交えてお話を伺いました。企画運営は、「FabLab SENDAI - FLAT」が行いました。
S20025	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ふたりの写真家「記録と記憶・語り始める風景」	124分	この映像は、「せんだい・アート・ノード・プロジェクト」の一環として2019年12月7日（土）に開催したトークイベントの記録です。気仙沼市の中山間地区「水梨」に暮らしながらその地を撮影し続ける佐々木徳朗氏と、水梨を離れてなお、水梨を撮り続ける佐々木隆二氏、兄弟で写真家である二人にお話を伺いました。企画運営は、「小岩勉／NEU FILM」が行いました。
S20026	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	神楽ってなんですか？～装束からはじめる郷土芸能～	160分	この映像は、「せんだい・アート・ノード・プロジェクト」の一環として2020年1月25日（土）に開催したトークイベントの記録です。全国に伝わる「神楽（かぐら）」について、衣装や道具まで深い造詣と愛着をもつ神楽伝承者の方々に、舞台を見るだけではない神楽の楽しみ方について語っていただきました。企画運営は、「縦糸横糸合同会社」が行いました。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S20027	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	Bio-Diversity	114分	この映像は、「せんだい・アート・ノード・プロジェクト」の一環として2020年2月9日（日）に開催したトークイベントの記録です。仙台市環境局が進める「生物多様性保全推進事業～せんだい生きもの交響曲～」とのコラボ企画第二弾。美術家の佐々瞬氏と、人類学者の石倉敏明氏が、外来生物や各国の食文化の違いなどをもとに、人間と他の生き物との関係性について話し合いました。企画運営は、「Gallery TURNAROUND」が行いました。
S20028	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	川俣 正「仙台インプログレス」2019報告	96分	アートノード・ミーティングは、せんだいメディアテークが地域で展開するプロジェクト「アートノード」にまつわるあれこれを公開し、より多くの意見や視点を得て、その意義を皆さんとともに深めていくイベントです。この映像は、2019年7月28日（日）に開催された第7回の記録です。川俣正氏が「仙台インプログレス」で今年度制作した木道作品の話や今後のプロジェクトの展望について報告をしました。
S20029	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	藤 浩志「ワケあり雑がみ部」活動振り返り会	102分	アートノード・ミーティングは、せんだいメディアテークが地域で展開するプロジェクト「アートノード」にまつわるあれこれを公開し、より多くの意見や視点を得て、その意義を皆さんとともに深めていくイベントです。この映像は、2019年8月4日（日）に開催された第8回の記録です。第3期を迎えた「ワケあり雑がみ部」について、これまでの活動をアーティストであり部長を務める藤浩志氏や部員とともに振り返りました。
S20030	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	せんだいクロッシング～市民活動／アート／行政～	175分	アートノード・ミーティングは、せんだいメディアテークが地域で展開するプロジェクト「アートノード」にまつわるあれこれを公開し、より多くの意見や視点を得て、その意義を皆さんとともに深めていくイベントです。この映像は、2019年11月29日（金）に開催された第9回の記録です。3年目の活動に入った「東北リサーチとアートセンター（TRAC）」について、その成果や課題を会場のみなさんとともに検証しました。
S20031	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	生きられる家（2） 岡田地区 二瓶さん宅	22分	海の近く、貞山堀と七北田川に囲まれた地で代々受け継がれてきた二瓶さん宅は、津波により大きな被害を受けました。天井近くまで波が押し寄せた家屋の1階部分。床板を1枚ずつ外し、並んでいる順番が分かるように裏に番号をふり、洗って干した後に元の位置に戻しました。建具は近所の家から譲ってもらい使っています。二瓶さんは、どんなことがあっても先祖代々受け継いできた土地を守り、住み続けることが重要だと話します。 生きられる家 津波の被害にあった家や土地。そこに住む人々の復旧・復興のプロセスの記録。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S20032	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	東日本大震災 山元町の記録 忘れまじこの悲しみを	46分	宮城県の沿岸部にある山元町は、東日本大震災により死者637名、住宅2,217棟が全壊という被害が発生し（2019年12月現在）、町内総面積の約37パーセントが津波で浸水しました。この記録は、当時山元町にお住まいだった佐藤修一さんが震災直後から山元町役場の災害対策本部・避難所の様子をビデオカメラで撮影したものです。災害発生時に、災害対策本部がどのように動いていたか。そして、避難された方々にどのように情報が伝達されていったのか。どんな小さなことでも伝えようと、あの日みんなが奮闘していた記録です。
S20033	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	Making Ways of Making	100分	この映像は、「せんだい・アート・ノード・プロジェクト」の一環として2018年11月24日（土）に開催したトークイベントの記録です。デジタルデータと物体を行き来しつつ、様々な作品制作を行う韓国のデザイナーHyun Parke（ヒュン・パク）氏を迎え、自身の作品解説に加えて、その興味深いデザイン・メイキングプロセスや思考を紐解きました。企画運営は、Fablab SENDAI FLATが行いました。Hyun Parke (Minifactory, Alternative Manufacturing Research／創設者、FabLab Seoul／共同創設者) 聞き手・通訳 大網拓真 (Fablab SENDAI-FLAT／エンジニア) 2018年11月24日（土） 会場：SENDAI KOFFEE CO. 主催：せんだいメディアテーク（公益財団法人仙台市市民文化事業団） 企画運営：Fablab SENDAI-FLAT
S20034	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	郷土芸能とまちづくり ～三陸国際芸術祭から見える未来～	114分	この映像は、「せんだい・アート・ノード・プロジェクト」の一環として2019年1月23日（木）に開催したトークイベントの記録です。郷土芸能を世界に発信しようとして2014年から始まった三陸国際芸術祭。これまでどのようなストーリーが生まれ、どのようにまちや地域の人々が変化してきたのかを、「郷土芸能」と「まちづくり」の視点で語りました。企画運営は、千田勇太（一般社団法人アーツグラウンド東北）が行いました。 ゲスト 佐東 範一（三陸国際芸術祭プロデューサー／NPO法人JCDN 代表） 小岩 秀太郎（(公社)全日本郷土芸能協会 理事・事務局次長） 石井 大一郎（宇都宮大学地域デザイン科学部 准教授） 2019年1月23日（木） 会場：みやぎNPOプラザ第2会議室 企画運営：千田勇太（一般社団法人アーツグラウンド東北） 主催：せんだいメディアテーク（公益財団法人仙台市市民文化事業団）

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S20035	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	デザインを伝えるということ	90分	この映像は、「せんだい・アート・ノード・プロジェクト」の一環として2019年2月6日（水）に開催したトークイベントの記録です。フリーランスのデザインライター／キュレーターとして活躍する角尾舞さんをお招きし、「デザインを伝えること」についてお話しいただきました。企画運営は、Fablab SENDAI FLATが行いました。 ゲスト 角尾 舞（フリーランスデザインライター／キュレーター） 2019年2月6日（水） 会場：Fablab SENDAI-FLAT 企画運営：Fablab SENDAI-FLAT 主催：せんだいメディアテーク（公益財団法人仙台市市民文化事業団）
S20036	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	あそぶ、こども、あーと ～創造力を引き出す教育～	66分	この映像は、「せんだい・アート・ノード・プロジェクト」の一環として2017年9月9日（土）に開催したトークイベントの記録です。八戸市の現代美術教室「アートイズ」の佐貫巧氏・沼尾大伸氏、仙台市で創造性を引き出す遊びの場づくりを実践する「認定向山こども園」の木村創氏をゲストに、アート/遊び/教育について考えました。企画運営は、千田勇太（一般社団法人アーツグラウンド東北）が行いました。 話し手 佐貫 巧（アーティスト／現代美術教室アートイズ） 沼尾 大伸（認定こども園三沢第一幼稚園 副園長／現代美術教室アートイズ） 木村 創（認定向山こども園 副園長） 2017年9月9日（土） 会場：認定向山こども園 企画運営：千田勇太（一般社団法人アーツグラウンド東北） 主催：せんだいメディアテーク（公益財団法人仙台市市民文化事業団） 協力：認定向山こども園
S20037	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	作品がうまれるとき	150分	この映像は、「せんだい・アート・ノード・プロジェクト」の一環として2017年10月28日（土）に開催したトークイベントの記録です。岩手・宮城・東京・静岡の各地で活動する身体芸術の作家たちが、作品づくりのきっかけや動機について対話しました。企画運営は、千田勇太（一般社団法人アーツグラウンド東北）が行いました。 話し手 山縣 太一（俳優・演出家・劇作家・パフォーマー） 上村 恵（ダンサー・振付家） 中村 大地（作家・演出家） 磯島 未来（ダンサー・振付家） 聞き手 関本 欣哉（ギャラリー「ターンアラウンド」オーナー） 2017年10月28日（土） 会場：boxes Inc. 企画運営：千田勇太（一般社団法人アーツグラウンド東北） 主催：せんだいメディアテーク（公益財団法人仙台市市民文化事業団） 協力：boxes Inc.

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S20038	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	金川晋吾×西澤諭志 ふたつの「father」	156分	この映像は、「せんだい・アート・ノード・プロジェクト」の一環として2017年8月26日（土）に開催したトークイベントの記録です。失踪癖のある父を撮影した写真家と、その撮影過程を映像記録した映像作家の写真展示および上映に合わせたトークを開催しました。企画運営は、仙台アーティストランプレイス(SARP)が行いました。 話し手 金川 晋吾(写真家) 西澤 諭志(写真家/映像作家) 聞き手 小岩 勉(写真家) 2017年8月26日(土) 会場: 仙台アーティストランプレイス(SARP) 企画運営: 仙台アーティストランプレイス(SARP) 主催: せんだいメディアテーク(公益財団法人仙台市市民文化事業団)
S20039	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	台湾インディペンデントシーン、進化するリトルプレス	133分	この映像は、「せんだい・アート・ノード・プロジェクト」の一環として2017年8月27日（日）に開催したトークイベントの記録です。台湾のカルチャーシーンの中で、異彩を放つインディペンディッシュ”nos:books”の活動をはじめ、台北のクリエイターたちを取り巻く創作環境、台湾の書店事情、日本との関わりなどを語るトークを行いました。企画運営は、book café 火星の庭が行いました。 出演 永岡 裕介（イラストレーター） 陳 瑩羽（三餘書店） 中山 亜弓（書店タコシエ） 聞き手 大林 えり子（ブックギャラリーポポタム 店主） 2017年8月27日（日） 会場：book café 火星の庭 企画運営：book café 火星の庭 主催：せんだいメディアテーク（公益財団法人仙台市市民文化事業団）
S20040	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	バイオをハックする？	56分	この映像は、「せんだい・アート・ノード・プロジェクト」の一環として2017年11月26日（日）に開催したトークイベントの記録です。「バイオ」をベースとしたハック・アートプロジェクトに取り組む西原由実さんをお招きし、ご自身の取り組みや世界の様々な「バイオ」プロジェクトの事例をお伺いしました。企画運営は、Fablab SENDAI FLATが行いました。 話し手 西原 由実（リサーチャー） 聞き手 大網 拓真（Fablab SENDAI-FLAT エンジニア） 2017年11月26日（日） 会場：ART SPACE YOUTO（1to2 BLDG. 内） 企画運営：Fablab SENDAI-FLAT 主催：せんだいメディアテーク（公益財団法人仙台市市民文化事業団） 協力：1to2 BLDG.

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S20041	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	飯館村に帰る	55分	<p>東日本大震災による原発事故の影響で、思いもよらず避難しなければならなかった福島県飯館村の人びと、避難指示が解除され、6年以上続いた仮設住宅での暮らしから村に帰る選択をした村民たちに、かつての村の様子や帰村後の村の暮らし、村への想いを聞いた。語りを聞き、身振りを捉えた映像の記録。</p> <p>制作：島津信子、福原悠介 聞き手 島津信子 撮影・編集 福原悠介 撮影年月日、撮影地：2017年12月4日、2018年11月6日、11月20日、12月20日（福島県相馬郡飯館村・伊達郡国見町）</p>
S20042	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	震災記録を見る、読む、囲む	30分	<p>避難指示が解除され、村に帰る選択をした福島県飯館村の人びとに、暮らしや村への想いを聞いた「飯館村に帰る」。この映像は、2020年11月29日に行われたバリアフリー上映「飯館村に帰る」に向けたボランティアの活動記録です。上映にあたり、音声解説と日本語字幕を制作するボランティアの間では、様々な試行錯誤が繰り返されました。震災記録に映る土地ならではの風景や言葉（方言）をどのように伝えるのか、映像を見て、読んで、そして、ともに囲んで語る。障害のこと、方言のこと、そして震災とその記録への向き合い方について、改めて考え関わり合った軌跡の記録です。</p> <p>制作：3がつ11にちを忘れないためにセンター 構成・編集：福原悠介 撮影：相原洋 撮影年月日、撮影地など：2020年2月 - 12月（宮城県仙台市青葉区せんだいメディアテーク） 制作年：2021年</p>
S20043	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	—「飯館村に帰る」バリアフリー上映の記録—	67分	<p>旧中野小学校の東に位置する蒲生干潟には日本一低い山「日和山」があります。毎年7月の山開きでは児童による太鼓演奏があり、地域文化を受け継ぐ機会にもなっています。そんな山開きに携わってきた男性たちに、地域への想いを聞きました。旧中野小学校と和太鼓演奏のいきさつや和太鼓購入の苦労話など、今思えば、楽しいお話です。</p> <p><中野伝承プロジェクト> 東日本大震災により甚大な被害を受けた旧中野小学校区の復興を考える地域団体「中野小学校区復興対策委員会」の解散後、同じメンバーでつくられた「なかの伝承の丘保存会」。その活動のひとつである「中の伝承プロジェクト」では、震災と旧中野小学校区のことを残し、伝えるための映像を制作しています。ばらばらになった住民との橋渡しを行いながら、「ふるさと」を記録します。</p> <p>制作：なかの伝承の丘保存会 撮影・編集：増田芳雄・村上幸一 出演：片桐豪、瀬戸信男、末永幸紀、佐藤政信、芳賀幸子（聞き手） 撮影年月日、撮影地：2018年8月18日（宮城県仙台市宮城野区福室南福室集会所）</p>

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S20044	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	中野伝承プロジェクト 婦人防火クラブ編	57分	<p>東日本大震災の時、中野小学校へ避難したふたりは、蒲生町内会の婦人防火クラブ員でした。旧中野小学校区では、蒲生・港・西原・和田の4町内会に婦人防火クラブがあり、防災訓練など盛んに活動していました。約600名の方々が避難した小学校での非常食の準備などの際、日頃の訓練が生かされました。</p> <p><中野伝承プロジェクト> 東日本大震災により甚大な被害を受けた旧中野小学校区の復興を考える地域団体「中野小学校区復興対策委員会」の解散後、同じメンバーでつくられた「なかの伝承の丘保存会」。その活動のひとつである「中の伝承プロジェクト」では、震災と旧中野小学校区のことを残し、伝えるための映像を制作しています。ばらばらになった住民との橋渡しを行いながら、「ふるさと」を記録します。</p> <p>制作：なかの伝承の丘保存会 撮影・編集：増田芳雄・村上幸一 出演：千田政子、鈴木千香子、芳賀幸子(聞き手)</p> <p>撮影年月日、撮影地：2018年10月20日(宮城県仙台市宮城野区田子西田子西中央集会所)</p>
S20045	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	中野伝承プロジェクト 中野小学校への避難編	63分	<p>東日本大震災の時、中野小学校には約600名の町民や近隣の会社の方々など、たくさんの避難者がいました。校舎の1階が津波により被災している状況下、先生・児童・避難者の安全を確保するために、部屋の割り振りや瓦礫の撤去など、先頭に立って活躍した蒲生町内会・西原町内会の3名に、当時のお話を伺いました。</p> <p><中野伝承プロジェクト> 東日本大震災により甚大な被害を受けた旧中野小学校区の復興を考える地域団体「中野小学校区復興対策委員会」の解散後、同じメンバーでつくられた「なかの伝承の丘保存会」。その活動のひとつである「中の伝承プロジェクト」では、震災と旧中野小学校区のことを残し、伝えるための映像を制作しています。ばらばらになった住民との橋渡しを行いながら、「ふるさと」を記録します。</p> <p>制作：なかの伝承の丘保存会 撮影・編集：増田芳雄・村上幸一 出演：大和田哲男、下山正夫、鈴木均、芳賀幸子(聞き手)</p> <p>撮影年月日、撮影地：2018年12月22日(宮城県仙台市宮城野区田子西田子西田子3丁目集会所)</p>

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S20046	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	中野伝承プロジェクト 西原新聞編	45分	<p>旧中野小学校区にある西原町内会の女性たちは、震災後ばらばらになった住民の方々に向けて「西原（にしっぱら）新聞」を創刊しました。2011年11月6日から2017年5月20日まで、計50号を発行。より生活に密着したローカルな情報を届けるために尽力した女性たちに、新聞発行の経緯や編集の思い出などを振り返ってもらいました。</p> <p><中野伝承プロジェクト> 東日本大震災により甚大な被害を受けた旧中野小学校区の復興を考える地域団体「中野小学校区復興対策委員会」の解散後、同じメンバーでつくられた「なかの伝承の丘保存会」。その活動のひとつである「中の伝承プロジェクト」では、震災と旧中野小学校区のことを残し、伝えるための映像を制作しています。ばらばらになった住民との橋渡しを行いながら、「ふるさと」を記録します。</p> <p>制作：なかの伝承の丘保存会 撮影・編集：増田芳雄・村上幸一 出演：下山栄子、大和田美知子、川上加寿子、竹内利子、伊藤光子、芳賀幸子（聞き手） 撮影年月日、撮影地：2019年8月24日（宮城県仙台市宮城野区岡田上岡田集会所）</p>
S20047	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	中野伝承プロジェクト なかのコミサイ編	56分	<p>東日本大震災で甚大な津波被害を受けた旧中野小学校区では、震災直後に復興対策委員会が発足し、災害復興に向けて定期的に開かれました。その議事録を通して大震災のことを地域内外の方に知ってほしいとの理由から、「中野小学校区復興対策委員会のコミュニティサイト（通称：なかのコミサイ）」を開設。全前101回分の議事録や「西原新聞」「復興川柳」「語り部の会」など多くのコンテンツを公開してきました。なかのコミサイの開設メンバーが、立ち上げの経緯や運営の思い出などを語りました。</p> <p><中野伝承プロジェクト> 東日本大震災により甚大な被害を受けた旧中野小学校区の復興を考える地域団体「中野小学校区復興対策委員会」の解散後、同じメンバーでつくられた「なかの伝承の丘保存会」。その活動のひとつである「中の伝承プロジェクト」では、震災と旧中野小学校区のことを残し、伝えるための映像を制作しています。ばらばらになった住民との橋渡しを行いながら、「ふるさと」を記録します。</p> <p>制作：なかの伝承の丘保存会 撮影：川下政一 編集：増田芳雄・村上幸一 出演：増田芳雄、村上幸一、芳賀幸子 撮影年月日、撮影地：2019年10月12日（宮城県仙台市宮城野区岡田上岡田集会所）</p>

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S20048	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	中野伝承プロジェクト 復興対策委員会編	61分	<p>東日本大震災で甚大な津波被害を受けた旧中野小学校地区では震災発生から9日後、地区内の4町内会（港・蒲生・西原・和田）の役員等が会合を開き、それぞれの避難先で生活をしている住民同士の情報共有やコミュニティの維持を目的とした「中野小学校区災害対策委員会」と改称し、2017年3月31日までの間、地域の復興のために活動を続けました。そのメンバーに当手を振り返ってもらいました。</p> <p><中野伝承プロジェクト></p> <p>東日本大震災により甚大な被害を受けた旧中野小学校区の復興を考える地域団体「中野小学校区復興対策委員会」の解散後、同じメンバーでつくられた「なかの伝承の丘保存会」。その活動のひとつである「中の伝承プロジェクト」では、震災と旧中野小学校区のことを残し、伝えるための映像を制作しています。ばらばらになった住民との橋渡しを行いながら、「ふるさと」を記録します。</p> <p>制作：なかの伝承の丘保存会 撮影・編集：増田芳雄・村上幸一 出演：大和田哲男、高橋實、下山正夫、佐藤修一、佐藤政信、片桐勝二、鈴木均、末永幸紀、川下政一、増田芳雄、村上幸一、芳賀幸子（聞き手） 撮影年月日、撮影地：2019年12月14日（宮城県仙台市宮城野区岡田上岡田集会所）</p>
S20049	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	中野伝承プロジェクト 3.11大津波編	59分	<p>東日本大震災による大津波の体験談。高橋誉志男さんは、家族3人が逃げ遅れて津波に飲み込まれたものの、間一髪助かりました。岩手県の内陸部出身で津波への警戒感が薄かったことを反省していると語ります。もうひとり、当時宮城野区消防団港分団に所属していた村尾裕之さん。自宅で揺れを感じてすぐに詰所に向かい、消防ポンプ車に乗って住民へ避難を呼び掛けました。大津波は想定より早く、しかも3方向から押し寄せてきたため、消防ポンプ車を捨ててかろうじて民家に逃げ込み助かりました。</p> <p><中野伝承プロジェクト></p> <p>東日本大震災により甚大な被害を受けた旧中野小学校区の復興を考える地域団体「中野小学校区復興対策委員会」の解散後、同じメンバーでつくられた「なかの伝承の丘保存会」。その活動のひとつである「中の伝承プロジェクト」では、震災と旧中野小学校区のことを残し、伝えるための映像を制作しています。ばらばらになった住民との橋渡しを行いながら、「ふるさと」を記録します。</p> <p>制作：なかの伝承の丘保存会 撮影・編集：増田芳雄・村上幸一 出演：高橋誉志男、村尾裕之、芳賀幸子 撮影年月日、撮影地：2020年9月26日・10月30日（宮城県仙台市宮城野区岡田上岡田集会所）</p>
S20050	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	「二重のまち」を読む、踊る (2017年1月の陸前高田にて)	24分	<p>復興事業が進行する岩手県陸前高田市にて、まちを見渡せる屋上から、2031年の未来を舞台に描かれた物語「二重のまち」（作・瀬尾夏美）を、陸前高田に暮らす阿部裕美さんが朗読する。その声やまちの音、風景に呼応するように砂連尾理さん（振付師・ダンサー）が踊る。砂連尾理さんの「猿とモルターレ」大阪・茨木公園の前に行われた小さなパフォーマンスの記録。</p> <p>制作：小森はるか 朗読：阿部裕美 踊り：砂連尾理 撮影：小森はるか、酒井耕 編集：小森はるか 撮影年月日、撮影地：2017年1月6日（岩手県陸前高田市）</p>

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S20051	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	かげを拾う	68分	<p>仙台在住の美術作家・青野文昭さんの制作風景を追ったドキュメンタリー。せんだいメディアテークでの個展に向けて青野さんが取り組んでいた。仙台市八木山と岩手県宮古市を舞台とした新作制作の中で、「捨う」「なおす」行為にカメラを向けた。「青野文昭ものの、ねむり、越路山、こえ」の関連企画として上映したものの再編集版。</p> <p>制作・撮影・編集：小森はるか 録音：福原悠介 撮影年月日、撮影地：2018年12月から2020年10月（宮城県仙台市、岩手県宮古市） 制作：せんだいメディアテーク</p>
S20052	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	とおくはちかい (reprise)	83分	<p>大きな地震があった町で暮らす知人を訪ねる男。2人は、何を話すわけでもなく、訥々と、寄り道をしながら言葉を重ねる。忘れていいこと、忘れてはいけないこと、忘れなくてはいいこと、忘れたくても思い出せないこと。時が記憶を言葉にして、「言い切れなさ」も形を変える。2017年初演の記憶と忘却をめぐる会話劇「とおくはちかい」を全編改稿し、異なるキャストで上演した際の映像記録。</p> <p>制作：屋根裏ハイツ 出演：三浦碧至、渡邊悠生（仙台シアターラボ） 作・演出・音響：中村大地 撮影：岩崎孝生、小森はるか、壺内里奈 編集：小森はるか 撮影年月日、撮影地：2020年7月27日（東京都目黒区こまばアゴラ劇場）</p>
S20053	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ここは出口ではない	102分	<p>1組のカップルが暮らす部屋のリビングに、共通の知人がふいに現れる。彼女が死んでいることを2人はもう知っていて、けれどもそれを迎え入れる。つかの間の再開と乾杯。なぜか、家に帰れなくなったという見ず知らずの他人も後から合流して過ごしていると、生きるものと死んだ者の境目が溶け合って、いつの間にか夜が明ける。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、出演者の1名がフルリモートの出演となった。</p> <p>制作：屋根裏ハイツ 出演：佐藤駿、瀧腰教寛、宮川紗絵、村岡佳奈（屋根裏ハイツ） 作、演出、音響：中村大地 撮影：岩崎孝生、小森はるか、壺内里奈 編集：宮崎玲奈 撮影年月日、撮影地：2020年7月27日（東京都目黒区こまばアゴラ劇場）</p>
S21001	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	『光と時のドキュメント』写真・映像・日常・記録	104分	<p>この映像は、「せんだい・アート・ノード・プロジェクト」の一環として開催したトークイベント「TALK 『光と時のドキュメント』写真・映像・日常・記録」の記録です。写真家の一ノ瀬ちひろ氏と映像作家の小森はるか氏が、それぞれ体験してきた日常の変化となる出来事について言及しながら、写真と映像という異なるメディアによって、記録することや作品をつくることについて意見を交わしました。</p> <p>出演者 一ノ瀬ちひろ(写真家) 小森はるか(映像作家) 菅原匠子(曲線)</p> <p>2020年10月18日(日) 会場:曲線 企画運営:曲線</p>

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S21002	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	宮城県文化関係者アンケートの結果から見えるもの	101分	<p>この映像は、「せんだい・アート・ノード・プロジェクト」の一環として開催したトークイベント「TALK 宮城県文化関係者アンケートの結果から見えるもの」の記録です。文化活動に携わる有志メンバーによって実施された「宮城県文化芸術関係者アンケート」をもとに、前半は調査の経緯について共有し、後半は福井県や福岡県での調査事例も交えながら、集計結果から見えたコロナ状況下における文化活動の今後の課題について話し合いました。</p> <p>出演者 大澤 寅雄（(株)ニッセイ基礎研究所芸術文化プロジェクト室主任研究員／NPO法人アートNPOリンク理事長） 朝倉 由希（文化庁地域文化創生本部研究官／NPO法人福井芸術・文化フォーラム常務理事） 千葉 里佳（からだメディア研究室／ダンサー・振付家） 宮本 一輝（仙台シアターラボ／俳優） 千田 優太（一般社団法人アーツグラウンド東北／代表理事）</p> <p>2020年8月23日（日） 会場：boxes Inc.</p>
S21003	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	Independent Bookstore Print Editions 作家が作品を売ることについて、またその試み。	116分	<p>この映像は、「せんだい・アート・ノード・プロジェクト」の一環として開催したトークイベント『Independent Bookstore Print Editions 本屋で作品を売ることについて』の記録です。写真家の志賀理江子氏が仙台の書店と立ち上げたプロジェクト、「Independent Bookstore Print Editions」のこれまでの活動を振り返りながら、書店と共同し作品を販売することの意義やプロジェクトの今後の展望について語り合いました。</p> <p>出演者 志賀 理江子（写真家） 菊竹 寛（Yutaka Kikutake Gallery） 高熊 洋平（書本 & cafe magellan） 菅原 匠子（曲線） 前野 久美子（book cafe 火星の庭）</p> <p>2020年9月15日（火） 会場：book cafe 火星の庭</p>
S21004	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	南極を知る 一人が住める環境とは一	71分	<p>この映像は、「せんだい・アート・ノード・プロジェクト」の一環として開催したトークイベント「南極を知る 一人が住める環境とは一」の記録です。元南極観測隊員の石井洋子氏と小学生たちが、南極の環境や観測隊の暮らしと活動について対話しながら、私たちが生活している環境との違いについて考えました。</p> <p>出演：石井洋子（元日本南極地域観測隊員、宮城県地球温暖化防止活動推進員） 実施日：2020年12月15日（火） 会場：SARP 仙台アーティストランプレイス スペースA 企画運営：佐立 るり子（アトリエサタチ）</p>

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S21005	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	完成させる必要のないものづくり	52分	<p>この映像は、「せんだい・アート・ノード・プロジェクト」の一環として開催したトークイベント「完成させる必要のないものづくり」の記録です。 フリーランスエンジニアの廣瀬悠一氏が、制作拠点としている市民共同の工房や自ら考案した3次元データから中身の詰まった立体物を編む手法「ソリッド編み」について話しました。</p> <p>出演者：廣瀬 悠一（フリーランスエンジニア）</p> <p>実施日：2020年12月19日（土） 会場：FabLab SENDAI - FLAT 企画運営：FabLab SENDAI - FLAT</p>
S21006	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	人権と芸術・問いかける私～作品から生まれる波の事	115分	<p>この映像は、「せんだい・アート・ノード・プロジェクト」の一環として開催したトークイベントの記録です。今年度のTALKは、コロナ禍のなかで、仙台市の文化関係者のネットワークやアイデアを拡充し、状況に即して何ができるのかを考えていくために実施しました。</p> <p>このTALKでは、制作を通して交流をもったアーティストたちが集い、「社会生活」と「芸術」を主題として、それぞれがこれまで過ごしてきた日々の体験や問題意識がどのような過程を経て「作品」となり、受け手へと繋がっていくのか意見を交わしました。</p> <p>出演： アキラ・ザ・ハスラー（アーティスト） 碓井 ゆい（アーティスト） 佐々 瞬（アーティスト） 工藤 夏海（アーティスト、人形劇団ポンコレラ、喫茶ホルン）</p> <p>2020年11月14日（土） 会場：喫茶ホルン</p>
S21007	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	オンラインミーティング チャンネル-A 秋田 - 岩手 - 仙台 地域における表現の場の実践	127分	<p>この映像は、「せんだい・アート・ノード・プロジェクト」の一環として開催したトークイベントの記録です。今年度のTALKは、コロナ禍のなかで、仙台市の文化関係者のネットワークやアイデアを拡充し、状況に即して何ができるのかを考えていくために実施しました。</p> <p>このTALKでは、東北の民間ギャラリー代表者とスタッフ、アーティストが、それぞれの活動について、2つのチャンネルに分かれて意見交換をしました。チャンネル-Aでは、各ギャラリーの代表者が集い、施設運営に携わったきっかけや表現の場を継続していくことの課題と今後の展望について話し合いました。</p> <p>出演： チャンネル-A 後藤 仁（ココラボラトリー 二代目代表） 清水 真介（Cyg art gallery ディレクター） 関本 欣哉（Gallery TURNAROUND 代表）</p> <p>2020年12月17日 会場：Cyg art gallery 、ココラボラトリー 、Gallery TURNAROUND</p>

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S21008	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	オンラインミーティング チャンネル-B 秋田 - 岩手 - 仙台 地域における表現の場の実践	96分	<p>この映像は、「せんだい・アート・ノード・プロジェクト」の一環として開催したトークイベントの記録です。今年度のTALKは、コロナ禍のなかで、仙台市の文化関係者のネットワークやアイデアを拡充し、状況に即して何ができるのかを考えていくために実施しました。</p> <p>このTALKでは、東北の民間ギャラリー代表者とスタッフ、アーティストが、それぞれの活動について、2つのチャンネルに分かれて意見交換をしました。チャンネル-Bでは、各ギャラリーのスタッフとアーティストが、より現場に近い視点で、コロナ禍での取り組みや美術業界で働くことについて共有しました。</p> <p>出演： チャンネル-B 菅原 綾希子（造形作家／コラボ同ビル入居） 千葉 真利（Cyg art gallery キュレーター） 安部 朝美（Gallery TURNAROUND 副代表）</p> <p>2020年12月23日（水） 会場：Cyg art gallery, and toiro, Gallery</p>
S21009	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	コロナ禍における舞台芸術はどうだったのか／どうなるのか 第一部	112分	<p>この映像は、「せんだい・アート・ノード・プロジェクト」の一環として開催したトークイベントの記録です。今年度のTALKは、コロナ禍のなかで、仙台市の文化関係者のネットワークやアイデアを拡充し、状況に即して何ができるのかを考えていくために実施しました。</p> <p>このTALKでは、舞台芸術関係者がコロナウイルスの影響によって変化した演劇界の現状と課題について話し合いました。第一部は、仙台を拠点として活動している舞台俳優をゲストに招き、それぞれの演劇活動の遍歴を伺いながら、仙台の演劇界の1年間を振り返りました。</p> <p>出演： 渡部 ギュウ（俳優、YONEZAWA GYU OFFICE 代表） 本田 椋（俳優、短距離男道ミサイル代表） 大河原 準介（演劇企画集団LondonPANDA 主宰）</p> <p>2020年12月22日（火）</p>
S21010	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	コロナ禍における舞台芸術はどうだったのか／どうなるのか 第二部	120分	<p>この映像は、「せんだい・アート・ノード・プロジェクト」の一環として開催したトークイベントの記録です。今年度のTALKは、コロナ禍のなかで、仙台市の文化関係者のネットワークやアイデアを拡充し、状況に即して何ができるのかを考えていくために実施しました。</p> <p>このTALKでは、舞台芸術関係者がコロナウイルスの影響によって変化した演劇界の現状と課題について話し合いました。第二部は、全国各地で活躍する舞台芸術関係者をオンラインで繋ぎ、コロナ禍での取り組みを共有するとともに、今後の劇場と演劇の未来について考えました。</p> <p>出演： 松本 大介（舞台照明家、松本デザイン室 代表） 水戸 雅彦（まつもと市民芸術館 芸術監督補佐） 長島 確（フェスティバル/トーキョー ディレクター） 大河原 準介（演劇企画集団LondonPANDA 主宰）</p> <p>2020年12月22日（火） 会場：せんだいメディアテーク 7f スタジオb</p>

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
S21011	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	今、仕事場から考える サステナブル？ ダイバーシティ？ パブリック？	71分	この映像は、「せんだい・アート・ノード・プロジェクト」の一環として開催したトークイベントの記録です。今年度のTALKは、コロナ禍のなかで、仙台市の文化関係者のネットワークやアイデアを拡充し、状況に即して何ができるのかを考えていくために実施しました。 このTALKでは、コロナ禍によって変化した働き方やソーシャルディスタンスをテーマに、仕事場を外に向けて開いてきたゲストを招き、それぞれの取り組みを通して、今後の仕事場の在り方や地域における存在意義、人とのコミュニケーションについて語り合いました。 出演： 宇都宮 俊（一級建築士） 林 宏樹（sendai music place ROOTS 代表、サクソ奏者） 関本 欣哉（Gallery TURNAROUND 代表、美術家） 聞き手： 白鳥 大樹、中里 広太（Hangout Lab Sendai） 2021年1月12日（火）
V88005	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ふるさと宮城町 第1部・第2部	0時間30分	昭和60年、宮城町が企画し、仙台市が引きついだもので、第1部は広瀬川にそって四季を追う、第2部では町の生い立ちとして明治以来100年間の歩みを現在と対比しつつ描いています。
V88009	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	水紀行 広瀬川	1時間0分	関山峠、川前の梅の花、芋沢のアカハラ漁、暮れなずむ大橋、河川敷公園、新川のイワナ釣り、山峡の仙山線、竜の口峡谷などを紹介しています。
V88041	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	新しいエネルギーの利用	0時間21分	エネルギーとしての石油も1990年代の供給不足に対応して風力、地熱、太陽光の自然エネルギーとあわせて石炭液化、バイオマス、超伝導、核融合などの研究開発状況を解説しています。
V89007	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	魅惑のアセアントロピカル5ヶ国の旅ー	0時間29分	豊かな伝統文化とトロピカル美にあふれるインドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポールそしてタイのアセアン5ヶ国についてその観光を主に描いています。
V89037	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	くらしと電気	0時間16分	発電所から家庭に電気が届くまでの流れを知らせ、くらしと電気のかかわりについて理解を深めることができます。
V90004	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	豊かな暮らしとエネルギー	0時間20分	資源の少ない我が国の、将来のエネルギー源について解説しています。
V90006	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	太郎君のマイカー作戦ー若者文化と消費生活ー	0時間20分	これからの社会を生き支えていく若者が、身近な経験を通して、日常生活技術をみぎき生活の視野を広げていくようすを描いています。
V90008	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	清流と杜の都の広瀬川	0時間25分	昭和62年建設省は、広瀬川と名取川について、清い流れを保ち、まわりの自然環境を整え、人々の潤いのあるものにするという基本計画を発表しました。広瀬川の美しい現在の姿を紹介しています。
V90011	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	日本とヨーロッパを結ぶ海運ー産業と貿易を通して	0時間20分	日本とヨーロッパの貿易は年々増加しています。ヨーロッパの産業の様子と海運のはたらきや役割を紹介しています。
V90021	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	藻場（もば）ー魚たちのゆりかご	0時間30分	“海の森”と呼ばれる藻場の役割とその重要性について、分かりやすく解説しています。
V90028	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ナチスの思想と行動ーアウシュヴィッツを生んだものー	0時間17分	「心に刻むアウシュヴィッツ」全国巡回展解説ビデオです。ナチス・ヒトラーの独裁政治の思想と侵略、そして、特定民族絶滅への道へと進むそのプロセスを説明しています。
V90030	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	証言奇跡の生還者たち	0時間22分	再び繰り返してはならない戦争と、命の尊さや、平和の価値を次の世代に語りかけ、辛うじて生き残った元囚人たちの数奇な体験を紹介しています。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
V90031	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	アンネ、フランクー日記が語りかけるものー	0時間20分	ナチスの過酷な迫害にも決してくじけない人間性の象徴として世界の人々に深い感動を与えているアンネ・フランクの日記を紹介しています。
V90042	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	柳生和紙	0時間16分	①仙台市柳生地区の位置 ②和紙づくりの工程 ③和紙づくりの苦労や工夫 ④製品
V91017	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ザ・石油ーオイルマンの熱い日々ー	0時間28分	サービス・ステーションの女性カウンセラー、石油買い付けのオイルマン、油田開発の技術者、明日の石油を考える研究所の人々等、生き生きとした活躍ぶりがドラマ形式で描かれています。
V91021	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	和牛の里・栗原	0時間15分	栗原郡は全国的にも優秀な和牛の生産地です。和牛をとおして、郷土の農業のあり方をうきばりにしている作品です。
V91028	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ライフサイエンスの未来	0時間29分	ライフサイエンスの中から、好アルカリ性細菌、走磁性菌などの機能、細菌のべん毛運動をつかさどるモーターのメカニズム、脳のメカニズム、がん等の解明などに焦点を当てて紹介しています。
V91051	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	杜の都・せんだいー緑のあふれるまちー	0時間26分	仙台市の「緑」を川や鳥たちとの関連の中で生きた形で、紹介したものです。内容として、ケヤキ・青葉山・広瀬川・鳥たちなど、杜の都にふさわしく豊富です。
V91058	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	日本列島誕生ものがたりーなぜ少ないエネルギー資源	0時間28分	長期海外ロケの貴重な映像に、アニメーションやコンピュータグラフィックスを組み合わせ、日本列島誕生の謎とエネルギーの関係をつかりやすく解説したものです。
V91059	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	夢みるひとよめざめよー凧に乗って英仏海峡に挑むー	0時間30分	「凧に乗ってドーバー海峡を渡る」という大きな夢の実現のために、不屈の努力で数々の困難を克服する男たちのドキュメントを通して、夢を持つことの素晴らしさを訴えています。
V91071	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	みちのくに紙ー白石和紙ー	0時間30分	遠藤忠雄さん一家の仕事を通して、伝統工芸「白石和紙」の本質に迫る作品です。
V91076	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	かきの養殖	0時間20分	かきの養殖方法の変移や養殖に関わる浜の人々の仕事の様子をつかりやすく紹介しています。
V92005	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	もう蝶はとばないー15,000人のアンネ・フランクー	0時間30分	第二次世界大戦で、多くのユダヤ人が虐殺されたが、アウシュビッツに送られて殺される前に、中継地点のテレジン収容所にいた多くの子供達が多数の絵を描き残しています。その展示会の記録ビデオです。
V92007	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	石油危機に備えてー石油備蓄が活躍する時ー	0時間17分	「安心へのステップ 91」の続編。万が一わが国の石油供給が不足するような緊急時に、どのように備蓄が放出され、消費者に安定供給されるか、放出のための訓練も紹介しています。
V92015	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	古代の海の贈り物	0時間30分	石灰石を露天堀により山頂から階段状に採掘、輸送し、そして選鉱場で用途別に大きさや品質を整え、製品化していく過程が描かれ、併せて、産業や生活での利用の様子も紹介しています。
V92017	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	和菓子ーその美しさー	0時間25分	和菓子の歴史をたどるとともに、春夏秋冬四季折々の風物をモチーフにしたとても美しい和菓子の姿を映し出しています。
V92018	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	花と緑の約束	0時間56分	平成2年4月から9月まで、大阪で行われた花の万博を舞台に、コンパニオンと園芸ボランティアとの交流を題材にしたドキュメンタリードラマで、自然への理解を深めることができます。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
V92027	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	森と縄文人	0時間38分	おおよそ1万2千年前、人々は獣に代わる新しい食糧源の確保に迫られていました。幸い、落葉広葉樹林の森が保証する豊かな実りと土器の登場は、人々を定住生活へと導きました。その後、弥生時代が到来するまでの1万年にわたって、人々は森の中に生活の糧を求め、利用したが、森を破壊することなく共存の道を選びました。森と共存した縄文人の生活を考える作品です。
V92029	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	仙台ふれあいの旅	0時間17分	杜の都美しい仙台市、制令都市として発展する仙台市を紹介しています。
V92030	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	SENDAI Sight - Seeing	0時間17分	杜の都美しい仙台市、制令都市として発展する仙台市を紹介しています。 「仙台ふれあいの旅」の英語版です。
V92033	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	大学教育新時代への チャレンジャー放送教育 開発センターの紹介	0時間14分	1978年に設立された、放送大学と放送教育開発センターの目的と機能を紹介しています。現在首都圏を中心に、3万人が学習し、全国12地域で、放送利用の大学教育公開講座が実施されています。
V92040	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	炎の証言ーこれが空襲 だったー	0時間21分	第二次世界大戦における日本本土空襲等の状況やそれに伴う被害の状況等を戦災体験者の証言や戦災都市で行なわれた慰霊行事等をドキュメンタリーで描いたものです。
V92046	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	紙・ワンダーランド ～豊かな暮らしを支える パートナー	0時間20分	紙の歴史、製造工程、生活の中の紙、古紙利用、木材の有効利用、環境保全対策、未来への取り組みについて紹介しています。
V92051	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	毛利衛宇宙で学ぶ理科 実験 1. ふわっと快適宇宙 の生活	0時間30分	日本人初のスペースシャトル飛行士毛利衛さんの宇宙生活編。スペースシャトルの居住空間、宇宙飛行士の生活、宇宙での身体の変化、食事や衣服等について紹介する作品です。
V93004	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	南の国の人たちと共に ー人口と食糧ー	0時間20分	南アジアやアフリカ諸国に対し日本を含めた先進国が経済援助とともに家族計画や母子衛生の普及にも努めて自立できるように協力しています。アニメも交えながら人口増加と食糧問題を考えている教材です。
V93017	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	石を彫る～雄勝硯～	0時間12分	全国生産の量の90%を占める雄勝町を舞台に、露天掘りによる石採りから仕上げに至る硯づくりの工程を丹念に描いた教材です。
V93022	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	サケが溯上するおらが 町～南三陸のサケ事業～	0時間20分	サケの回帰性と人口養殖の技法を映像化し、育てる漁業と地域の人々の暮らしを探った教材です。
V93023	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	かなしくもさやかに ～阿佐緒・歌の世界～	0時間20分	郷土の歌人原阿佐緒の作品と作風の変化をその生涯にオーバーラップさせ制作した教材です。
V93060	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	アニメ 砂糖の歴史	0時間14分	砂糖は今日の食文化に大きな関係があり、調味料としての役割を果たしてきた歴史を、グローバルな立場でまとめた教材です。特にアニメの手法を中心に、地図や人物等を取り上げながら、小学校高学年から一般成人に、楽しく砂糖の歴史を学べるように構成されています。
V93077	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	日本と西アジア・アフリカ・中南米を結ぶ 海運	0時間20分	世界の諸地域を結ぶ交通の中でも、資源や工業製品を運ぶ上で大きな役割を果たしている海運について、西アジア・アフリカ・中南米諸地域を産業と貿易を通して描いています。遠くて知られざる国々、厳しい気候風土との闘い、21世紀に拓かれる国々等。
V93078	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	炎の証言ー戦争と子ども たちー	0時間25分	炎の証言第2集 戦争は大人だけのたたかいではありません。空襲で死亡した子供達、学童集団疎開、学徒勤労動員、戦争で散った少年兵、焼け跡で一人で生きる戦災孤児など戦争の時代を体験した子供たちの証言集です。
V93080	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	文楽ー鑑賞入門ー	0時間25分	文楽は能や狂言、歌舞伎とともに世界に誇る日本の古典芸能であり、義太夫節に合わせて演ずる操人形浄瑠璃です。本作品は文楽の発展の歴史、舞台、人形、演技の特徴、用語等を紹介し、「新版歌祭文」「一谷嫩軍記」等の演目の映像による文楽鑑賞の手引きです。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
V94006	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	大河原の俳人 村井江三	0時間20分	大河原の代表的な俳人「村井江三」は寛成8年本町に生まれています。少年の頃からすぐれた才能があったと言われている彼の人生について紹介するとともに、彼の残した足跡と現在の大河原町の文化活動に与えた影響を探る教材です。
V94010	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	鯨と生きる	0時間15分	鯨サミットや港祭り、ホエールランド等を、長い間鯨の工芸に取り組む職人を通して揺れ動く伝統工芸に携わる人々の苦悩をも紹介しています。
V94015	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	アースとムースの石油トラベル	0時間30分	石油は長い時間をかけて地球が育てた大切な資源です。この物語はコンピュータ・グラフィックスでアニメ化した石油の旅です。石油誕生の秘密や精製の仕組み、さらに環境対策や石油の有効利用などを、二部構成の短編として分かりやすく紹介しています。
V94026	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	日本と世界を結ぶ海運－国際貿易と国際分業－	0時間20分	海運シリーズN.6 海運は資源や工業製品を運ぶ上で大きな役割を果たし、地域や国の資源の開発や産業と密接にかかわっています。この映画は日本と世界とを結ぶ海運のはたらきと役割について、国際貿易と国際分業の関係を通して描いています。
V94042	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	縄文から宇宙船まで－やきもの世界－	0時間10分	縄文土器からファインセラミックスまでやきもの世界は幅が広いです。このビデオは、古代から現代までの焼成技術の変化をたどって、どのような化学的現象がそこに隠されているかを映像で見せ、化学への興味を抱かせようとしています。
V94052	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	新しい舞台空間の創造－三菱重工業の舞台機構システム－	0時間16分	第31回日本産業映画・ビデオコンクールで「通商産業大臣賞」受賞作品。我が国で初めて本格的なオペラ上演が可能になった愛知芸術文化センター（地上12階地下5階）の舞台の仕組みを実写とアニメで解説し、またコンピューター制御による操作や安全対策も紹介しています。
V94053	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ファンタジーモロッコ王国の歴史を育んだ人と馬－	0時間45分	イスラム教徒の国・モロッコ王国の歴史はまさに人と馬の歴史です。大地を蹴り砂塵を上げて疾駆する馬たち。馬上では騎士が華麗に銃を躍らせ、一斉に銃声がこだまします。ファンタジーと呼ばれる馬術が織りなすエンターテインメントです。
V94056	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	炎の証言－戦争と女性たち－	0時間25分	300万人を越える犠牲者を出した太平洋戦争。父・夫・息子を戦場に送り出し女性たちはどのように生きていたのでしょうか。このビデオは、多くの血と涙を流し苦渋と嗚咽の連続の中で生きてきた女性史の断片です。戦後50年の鎮魂に願いを込めて制作されたものです。
V95018	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	消された名前－戦後50年の検証－	0時間20分	戦後50年を迎えようとしている日本にあって、各地に埋もれたままになっている歴史が多くあります。ここでは、国際問題ともなっている強制連行の歴史を聞き取り調査をもとに、検証している教材です。
V95021	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	自然と共存する漁業	0時間14分	日本人は、古くから豊かな海の幸に支えられて生活を営み、日本の沿岸漁業は資源や環境を大切にしながら自然と共存してきました。伝統的な漁業から、漁業のあるべき姿を考え網漁具の改良や資源保護の活動など、海の生き物を絶やすことなく持続的に利用していくための新しい取り組みを紹介し、21世紀に向けての現在の漁業を「自然と共存する漁業」に発展させていくことの重要性を解説しています。 (水産庁)
V95024	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	MIYAGI アップトゥ デイト	0時間27分	みどりとうるおいのふるさと宮城県。県民一人ひとりの夢を大切に、地域の夢を育み、日本、そして世界の夢につなぐ夢航路未来号。宮城県を他県の人や外国人はどう見ているのか結果や宮城県の魅力を地域ごとに特徴のある事例を取り上げ、知事との対談なども交えながら紹介しています。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
V95040	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	炎の証言－最後の空襲－	0時間29分	太平洋戦争終結宣言の直前、8月14日、15日にも連合軍のB29爆撃機が次々と飛来し、全国20余都市を空爆した。その結果、多くの死傷者が出ました。このビデオは、僅か数日を境に生死を分けた戦争の冷酷さ、悲惨さの記録であり、被爆者、そして遺族の魂の嗚咽こそ、継承すべき平和への鎮魂歌です。
V95067	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	日本の古典文学シリーズ 万葉集	0時間30分	『万葉集』は、日本最古の歌集であり、二十巻、四千五百余首の作者は、天皇から無名の庶民に至るまで、あらゆる階層にわたります。その部立が「相聞」「挽歌」「雑歌」であることから分かるように「万葉集」は、愛と死を歌った歌集でもあります。人麿呂・狭野茅上娘子・憶良・笠女郎・大伯皇女・穂積皇子ら代表的歌人の「相聞」（愛の歌）・挽歌（死の歌）を取り上げ、その愛と死の歌のなかから、万葉集の豊かな生命観・自命観・自然観・世界観をくみとることのできる作品です。
V95069	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	日本の古典文学シリーズ 源氏物語	0時間30分	『源氏物語』は、平安時代半ば、紫式部によって書かれた一大長編物語です。主人公光源氏の誕生から、恋いの遍歴を経て、栄華の地位を確保する第一部、身にさまざまな事件が起こり、深い悩みを抱いて一生を終わろうとする第二部、次の世代の薫・浮舟などが登場して、男女の悲劇的な人生が描かれる第三部から構成されています。源氏と藤壺・六条御息所・紫の上・明石の君など登場人物の極限的な人生の中で、人を愛すること、人間として生きることの意味が深く追求されていることを見ることができます。
V95070	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	日本の古典文学シリーズ 枕草子	0時間30分	『枕草子』は『源氏物語』とともに、平安女流文学を代表する作品です。作者清少納言の新鮮な感覚でとらえた自然や美的世界、宮廷貴族の華やかな雅の世界、そして鋭い観察力によってとらえられた人間の世界が描かれています。その中から「雪のいとたかう降りたるを」と並んで有名な「頭の中將の、すずろなるそらごとを聞きて」（78段）をとりあげ、この段に表れた作者の才知を解きあかしていくとともに、「文章を読むとはどういうことか」を考える作品です。
V95071	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	日本の古典文学シリーズ 平家物語	0時間30分	『平家物語』は平家の盛時・流離・滅亡を描いた軍記物語です。物語には、平和な時代よりも乱世、平家の栄光よりも衰退・滅亡が語られています。日本の歴史の中で最もドラマチックの源平の争乱の時代を生き、時代の運命のあや、定めなき世の辛さをしたたかに体験した人々の中から、義仲、知盛、建礼門院を取り上げ、その生き方と死に至るさまを、故地を訪ねながら見ていきます。
V95072	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	日本の古典文学シリーズ 徒然草	0時間30分	『徒然草』が『枕草子』『方丈記』と並んで、日本文学史上「三大随筆」といわれるのは何故でしょうか。作者兼好法師が描いた「世俗」「仏道」「遁世」の三つの世界全244段の中から、「能をつかんとする人」（第150段）「城陸奥守泰盛は」（185段）、「ある人、弓射ることを習ふに」（第92段）を中心に取り上げ、その中で人間の実践的な生き方の原理「理」「道理」が探求され、自覚され、確立されているところに、中世文学としての意義と価値を見いだす作品です。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
V95179	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	アニメ文学館 ②高野聖 泉 鏡花 怪談 小泉八雲	0時間50分	①高野聖 ・高野の旅僧が、淫らな心で近づく男を畜生に変えてしまう妖艶な美女に出会う幻想的物語。 ②怪談 ・琵琶の名手・芳一は、壇ノ浦で滅んだ平家一門の霊に招かれ、夜ごとその物語を弾き語ります。
V95180	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	アニメ文学館 ③風立ちぬ 堀 辰雄 春琴抄 谷崎潤一郎	0時間50分	①風立ちぬ ・高原のサナトリウムに病を癒す娘とその恋人心理を描きながら人間の生死を見据えます。 ②春琴抄 ・盲目の三味線師・春琴に仕える佐助は、同じ暗闇の世界に入るため針で自ら両目を突きました。生涯をかけて、献身的な愛を捧げる奉公人・佐助の生き方を描きます。
V95182	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	アニメ文学館 ⑤舞 姫 森 鷗外 たけくらべ 樋口 一葉	0時間50分	①舞姫 ・ドイツ留学中に知りあったエリスの恋情を捨てて官途を選ぶ一著者の自伝的ロマンの物語。 ②たけくらべ ・遊女を姉に持った美登利と僧侶になる定め の信如一思春期の淡い恋と人生への哀歎を綴っています。
V95183	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	アニメ文学館 ⑥あすなる物語 井 上 靖 人生劇場 尾 崎士郎	0時間50分	①あすなる物語 ・明日は檜になろうと念願しながら永遠に なれない“あすなる”の木に託した青春の小説。 ②人生劇場 ・飄吉の若さ溢れる多感な人生行路と青春の 心意気を多彩な人生群像の中に語る痛快小説。
V95184	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	アニメ文学館 ⑦放浪記／林芙美子 奉教人の死／芥川 龍之介 高安犬物語／戸川 幸夫	0時間50分	①放浪記 ・飢えと貧困にあえぎながらも向上心を失わ ず強く生きる一人の女性の物語著者の若き日の 自伝。 ②奉教人の死 ・16世紀の港・長崎を舞台に、若く美しい 切支丹奉教人の感動的な絵馬を謳う。 ③高安犬物語 ・大熊と格闘する烈しい性格や飼い主を慕う 強い愛情一純血の高安犬を描いています。
V95185	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	アニメ文学館 ⑧潮 騒 三島由紀 夫	0時間50分	18才の漁師・新治は島の青年会支部長の安 夫の妨害にもかかわらず、島へ戻ってきた初江 と恋に落ちました。青春の出会いとは何か。著 者が生涯に1つだけ書き残した純粋恋愛小説。
V95186	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	アニメ文学館 ⑨坊っちゃん 夏目 漱石	0時間50分	「新任教師 怒る!」「赤シャツ退治」四国 の中学の数学教師として赴任した直情径行の青 年“坊っちゃん”が巻き起こす珍騒動、ユーモ アと人情の機微にあふれた傑作。
V95187	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	アニメ文学館 ⑩路傍の石 山本有 三	0時間50分	「中学志望」「つらい日々」極貧の家に生ま れた愛川吾一は、貧しさゆえに幼くして奉公に だされます。厳しい境遇におかれながらも、純 真な心を失うことなく、自らの運命を切りひら いていくひたむきな姿を描いています。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
V95189	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	アニメ文学館 ⑫姿三四郎 富田常雄	1時間15分	「絃道館の風雲児」「必殺の山嵐」「右京ヶ原の対決」絃道館道場に入門した姿三四郎は、やがて、四天王の一人として、壮絶な“山嵐”で柔術諸流の挑戦を退けました。柔道一途の青春編。
V95192	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	アニメ文学館 ⑮友情 武者小路実篤 学生時代 久米正雄	0時間50分	①友情 ・野鳥と親友の大宮は、同時に一人の女性を愛してしまいます。青春期の友情と恋愛との相剋を描いています。 ②学生時代 ・入試も恋も弟に先を越され絶望の果てに自殺いる青年。受験期の心理と生活を描いています。
V95206	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	総力戦という戦い～ 第一次世界大戦～	0時間21分	1914年から、4年3か月にわたって繰り広げられた第一次世界大戦。この大戦は、いろいろな意味で、人類が初めて体験する壮絶な戦いでした。この映画は、第一次世界大戦を扱うに当たって、両陣営の戦争の経緯や勝敗の行方を追うのではなく、各国の国民が、どのように戦争に参加し、かかわっていったかを探ろうとしたものです。これら国民一人一人の立場にたつて、「総力戦」と呼ばれた第一次世界大戦の意味を考えようとしたものです。
V96001	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	日本の酪農一流通・消費編一	0時間20分	牛乳や乳製品は、日本人の健康や体位の向上に大きく貢献してきました。ことに最近、高齢者の骨粗鬆症の増加などで、カルシウムが豊富な牛乳や乳製品が改めてクローズアップされています。このビデオでは、酪農家に搾られた「牛乳」が、牛乳や乳製品に形を変えて消費者の食卓に届くまでを紹介するとともに、その種類や加工方法、栄養価について分かりやすく解説しています。
V96002	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	日本の酪農一生活編一	0時間20分	牛乳や乳製品は、日本人の健康や体位の向上に大きく貢献してきました。ことに最近、高齢者の骨粗鬆症の増加などで、カルシウムが豊富な牛乳や乳製品が改めてクローズアップされています。このビデオでは、我が国の酪農家により美味しく、より安全な「生乳」を生産するために、良質な飼料づくり・衛生的で高率的な飼料管理・搾乳などに取り組んでいる姿を紹介しています。
V96006	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	豊かさを運ぶ海の道 一エネルギー資源一	0時間20分	まわりを海に囲まれた日本は、古くから海の道を使って外国と交流し、文化や経済を発展させてきました。貿易量の増大にともない、船は専用化すると同時に大型化し、一度に大量の貨物を早く安全に運べるようになってきました。このビデオでは、原油を運ぶタンカーと天然ガスを運ぶLNG船の安全性の工夫や技術を分かりやすく紹介し、資源に乏しい日本にとって、一度に大量の物を運んでくれる船は、我が国と遠い国との頼もしいパイプラインである事を具体的に解説しています。
V96007	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	みちのくの冬は今一 雪国の暮らしを支える道一	0時間18分	日本の総面積の18%をしめる東北地方。美しい自然と資源が多く、豊かな暮らしが実現できる地域として注目されています。昔の東北地方は冬になると道路は雪に閉ざされていた。現在では、雪国の暮らしを支える道路に様々な工夫や機器を導入し、通年通行の確保がはかられています。現在の冬季の除雪・融雪のための対策や、今後、考えられる道路に付随した新しい事業などを紹介しています。
V96008	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	太陽の子メグちゃん の農業案内 お米・ 野菜編-わたしたち の食生活と農業	0時間15分	わたしたちが毎日食べているお米や野菜それらはどのようにして作られ、わたしたちの食卓にのぼるのでしょうか。この作品は、お米と野菜の生産から流通までを、小学生でも理解できるように解説しています。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
V96017	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	北の茶づくり	0時間12分	お茶栽培の経済的北限である桃生のお茶栽培の歴史と、その苦勞を紹介し、郷土の歴史・風土・文化を理解してもらうことを目的に制作されました。桃生郡は北上川の流域にあり、藩政時代には石巻から仙台まで、水路を利用し、特産物のお茶を藩主に献上したという記録も残っています。（平成7年度宮城県教育委員会委託自作視聴覚教材 制作 石巻自作教材制作グループ）
V96020	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	開口	0時間18分	隆盛をきわめた唐桑町の水産業も、現在では水産資源の減少などにより低迷の一途をたどっています。そこで、冬の風物詩であるアワビの開口を通して、とるだけの漁業から、つくり育てる漁業への移行について映像化し、環境保護の必要性について考えさせる内容です。減少する水産資源を考え、美しい自然を次の世代に残すために、何に取り組んでいかなければならないかを考えさせる教材です。（平成7年度宮城県教育委員会委託自作視聴覚教材 制作 写真サークルあすなる）
V96022	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	竹細工 升澤孝雄さんの技術	0時間30分	竹細工職人として、13歳の頃から父親のもとで修業した升澤隆雄さん（昭和4年生）の卓越した技術を、分かりやすく理解できるように制作された教材です。升澤さんは実用的な籠・箆だけでなく、民芸的な竹細工を幅広く製作しています。仙台市では、昭和の初め頃まで85軒程あった竹細工の店も、現在では数えるほどしかなくなり、仙台七夕の籠類は半年で3600個も製作し、七夕で使用する籠類の70%は升澤さんおの作品です。ここでは、竹細工の工程を分かりやすく、インタビューも交えて記録しています。
V96023	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	火と語り鉄の心を知る	0時間32分	このビデオは、打刃物職人、千葉久さん（昭和4年生）の卓越した技術を、分かりやすく理解できるように制作された教材です。千葉久さんは、昭和20年、14歳で長町の安達源吾鍛冶に弟子入りし、鋏と刀以外の打刃物の製作と幅広い技術を持っています。ここでは菜っ切り包丁の製作工程を紹介して要る。銘は師匠の自分の名前から取って『郷久』としている。ここでは、打刃物作りの工程を分かりやすく、インタビューも交えて記録されています。
V96035	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	レクイエム・50 北千島最北端・占守島の戦後	1時間37分	第2次世界大戦末期、占守島の守備についていた日本兵士が、終戦3日後に突如攻め込んできたソ連軍と交戦状態となりました。そのため、終戦により帰還を目前にしていた数多くの日本軍兵士が還らぬ人となりました。それから50年、厚生省主催による日本兵の遺骨収集と慰霊巡拝がようやくのことで実現し、遺族や関係者が現地を訪れる事ができました。この作品は、その記録です。（提供 学校法人東海大学）
V96047	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	「上を向いて Walking Talking } 一緑まるかじり・国立磐梯青年の家」	0時間17分	国立磐梯青年の家は、磐梯山麓の豊かな自然を生きしながら、いろいろな体験と仲間づくりができる魅力いっぱいのコミュニケーション施設です。そんな国立磐梯青年自然の家の自然の美しさ・豊かさを織り込みながら、「青年の家ではこんなことができる」といったことを紹介しています。具体的な例として、夏の活動のメインとなる磐梯山登山を中心に、オリエンテーリングやキャンプファイヤーなど、いろいろな野外活動を紹介しています。
V96050	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	日本の山村 明日に向かって	0時間20分	この作品は、北海道南富良野市、新潟県入広瀬村、群馬県上野村、埼玉県両神村、熊本県小国町の5ヶ所を取り上げ、それぞれの地域の特色を生かした都市の人達との様々な交流の様子を、美しい山村の景色を織り込みながら描いています。日本の山村のよさを改めて見直すと共に、山村と都市との豊かな交流を図っていくうえで参考になる教材です。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
V96051	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	女性，豊かな漁と魚	0時間14分	この作品は，北海道別海町・野付の漁協婦人部が進めている植樹運動「百年かけて百年前の浜を」，三重県鳥羽市・神島漁協婦人部による15年前からの沿岸清掃活動などが紹介されており，豊かな海と漁場作りに励む女性たちの活動の姿に光を当てています。環境教育の映像教材として，また，水産始原の保護や環境保全における女性たちの社会的役割などを考えるうえで参考になる作品です。
V96137	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	ベンポスタ子ども共和国	1時間39分	地球は愛の星だから - スペイン発・生きる喜び。〈ベンポスタ子ども共和国〉は，スペインのオレンセ市郊外にあり，学ぶことと働くことと生活することを同時に行なっている共同体である。ここでの生活の3つの要素は，学校と労働とサーカスの練習です。サーカスは約140人の国民全員が団員で，世界各国で公演し，彼らの理想である「生きる喜びと博愛」を人びとに伝えます。彼らの生活に溶け込むことによって，〈子ども共和国〉の魅力と感動が伝わり，身のまわりの問題に立ち向かう勇気と豊かな創造力が得られます。※ビデオプロジェクター上映不可
V96156	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	落葉広葉樹の森	0時間20分	この作品は，落葉広葉樹の森が私たちにどのような恩恵をもたらしているかを描き，森を守っていくことの大切さを訴えています。 ①落葉広葉樹の森—幾重にも積み重なった落ち葉は，栄養豊富な腐葉土を作り，そこから豊かな生態系が築かれていきます。 ②森がもたらす恩恵—「緑のダム」とも呼ばれる落葉広葉樹の森。多くの生命を育むこの母なる森の大切さを強く訴えかけます。
V96159	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	法廷劇「自然の権利」訴訟	1時間-2分	奄美の森を守るため，クロウサギヤルリカケスがゴルフ場の開発差し止めを求める裁判をおこしました。「自然の権利」は，動物や鳥，植物などの生物をはじめ，山や川や谷などの自然物にも存在し続ける権利を認めるというもので，それらが構成する生態系に重大な影響を及ぼすほどの開発（破壊）を受けそうなときに，自然物になりかわって人間が差し止め裁判をおこせるという考え方です。この「自然の権利」について分かりやすく紹介しています。
V96177	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	炎の証言—打ち続いた空襲—	0時間30分	アメリカ軍の日本本土への攻撃は，昭和20年8月15日正午の玉音放送が始まる直前まで続き，一般市民だけでも数十万の方々が犠牲になりました。このビデオは，今日の平和と繁栄の礎として，当時の証言を集めたものです。
V96187	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	地に山に海に—農林水産リポート—	1時間0分	このビデオは，私たち日本人の生活の基本である農林水産業の現状と，現在の世界の農林水産業の流れを，農業・林業・漁業・食料サミットの順に紹介しています。
V97011	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	太陽の子メグちゃんの水産業案内	0時間15分	魚や貝，海草は，どうやって私たちの食卓にやってくるのでしょうか。この作品は，漁業の種類，水産加工品，流通，これからの日本の漁業などを，アニメーションを使って小学生にも理解できるよう，やさしく解説している教材です。
V97013	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	亶理の漁場—海で働く人達—	0時間20分	亶理荒浜港には，様々な種類の魚が水揚げされています。このビデオでは，その漁の方法や，そこで働く人たちの様子を紹介しています。仙台湾でとれるカレイは味のよいことで知られ，秋には，地元でとれた鮭を使った『はらこめし』は全国的に有名になり季節料理である。ここでは，地元でとれる魚介類を紹介しながら，漁業の現状や普段見ることの出来ない漁の様子を紹介しています。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
V97023	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	窯の火はきえたけど 一堤町と焼き物	0時間25分	伝統的な景観を次々と消し去りながら、拡大を続ける政令都市仙台。その市街地に隣接した堤町は、江戸時代寛文年間までおかれた足軽町で、奥州街道の北の出入り口にあたりますがここで、仙台の風土に根差した焼き物が作られていることは、私たちの記憶から徐々に遠ざかりつつあります。この堤焼きの操業を、最後まで続けた佐大商店の佐大窯は、佐藤達夫氏が収集した堤焼に関する資料と共に、現在も当時のまま残されており、このビデオでは現在も操業が続けられている堤人形の制作の様子を紹介しています。
V97024	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	仙台浜の漁業	0時間25分	私たちの暮らす仙台の町のすぐ前には、魚の湧きあがる海が広がっています。この海に面した若林区荒浜は江戸時代以来の集落で、農業と共に漁業が営まれてきました。ここは、仙台の唯一の海水浴場でもあります。ここの沖合で行なわれる小型定置網の漁業は、獺師の高齢化や後継者不足でやや陰りが見えてはきたが現在も健在です。このビデオでは、魚を追う漁師さんの営みと、今も受け継がれている地域に残る行事や習慣などを紹介しています。
V97027	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	世界を結ぶ日本の海運	0時間30分	四面を海に囲まれた、輸出入物資のほとんどを海上油送に依存する日本にとって、長大な海の道はまさに生命線です。日本の外航商船は、瞬時も休みなく地球上を、物資と文化を運んで世界を駆け巡っています。しかし今、日本の海運は、激化する国際化競争の真っ只中に有り、激しい試練にたたされています。今、日本の海運は、胎動するアジアの明日を見据え、グローバルかつ高品質のサービスに応え、豊かな国民生活に寄与すべく、21世紀に向けて的確に針路をとりつつあります。
V97144	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	世界の人と馬の文化シリーズ10 悠久の大地を駆ける中央アジアの少年と馬	0時間45分	中央アジアに位置するカザフスタンとキルギスタン。ここには「天馬伝説」に相応しい黄金色に輝く美しい馬「アハルタケ」がいます。騎馬遊牧民族の少年達の夢は「アハルタケ」を自由に操り、風のように草原を駆けること。そして、雄大な大地で行われる競馬レース“バイゲー”。少年達は騎馬遊牧民族の誇りと名誉をかけ、スタートを待ちます。馬とともに生きる民族の伝統は、こうして受け継がれ、何世紀にも渡って守り続けられています。
V97149	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	全国植樹祭（第48回）	0時間50分	平成9年5月18日、天皇・皇后両陛下をお迎えして、国立南蔵王青少年野営場を会場に開催された、第48回全国植樹祭の記録ビデオです。今後の、県土緑化活動推進などの資料として活用してほしい教材です。
V97154	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	炎の証言－鎮魂の祈り－	0時間30分	太平洋戦争が終わりを告げてから、半世紀が過ぎ去りました。しかし、両親や我が子、兄弟を目前で亡くされた人たちの無念と心痛は、今なお癒えるとはありません。このビデオは、平和で豊かな今日にあっても、なお涙を流し続けている人たちが、鎮魂祈りを捧げ思いを語った証言です。
V97155	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	日本の山村 わたしたちのくらしと山村	0時間20分	山村の自然を守りそこで暮らす人々と、それを支援する都会の人々との交流を通して人間の営みと自然との調和をテーマに制作されています。ここでは、長野県根羽村、岩手県山形村、愛知県小原村、愛媛県久万町の4か所を取り上げ、山における植林や水資源の確保、農産物産地直売など、それぞれの地域の特色を生じた様々な試みを紹介し、人々の生活にかかわる山村の持つ大切な役割を、四季折々のしい風景を織り込みながら描いています。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
V98001	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	おしえて！アグリ	0時間45分	<p>このビデオは、平成9年度に制作されたテレビ番組『おしえて！アグリ』の総集編。世界の食糧事情、日本の食糧事情・農林水産業の現状を認識してもらうことをねらいとして制作された教材です。</p> <p>①私たちの食生活と食料</p> <p>②農村と農業のいろいろな役割</p> <p>③日本の農業の担い手・後継者</p>
V98005	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	太陽の子メグちゃんの林業案内～わたしたちのくらしと林業～	0時間15分	<p>わたしたちのくらしと深い関わりがある林業。しかし、子供たちの目にふれる機会はめったにありません。この作品では、森林を守り育てることの大切さや森林のもつはたらき、木材のすばらしさなどを、アニメーションをまじえながら小学生にも興味をもてるようにやさしく解説しています。寄贈 農林放送事業団</p>
V98008	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	市民センターって？	0時間13分	<p>小学校社会科 3学年のねらいの中の『私たちの生活は、地域にある公共施設の働きや、地域の人々の協力によって支えられている』ことを理解させるのに適した教材です。また、一般の方々に、社会教育における市民センターの位置づけや役割を理解していただくよう、泉区内の市民センターを例にして紹介している教材です。（制作 仙台市泉市民センター）</p>
V98022	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	松尾芭蕉 宮城を行く（後編）	0時間19分	<p>松尾芭蕉の足跡を、できるだけ忠実にたどり、各地のゆかりの記念碑・建物・風景などを映像化した作品です。中・高校生・社会人がこのビデオを視聴することによって、芭蕉への関心を持ち、足跡を訪ねたいという気持ちを持ってもらいたいとの願いから制作されました。（制作 古川工業高等学校定時制録画グループ）</p>
V98027	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	緑のダム－栗駒山の水資源－	0時間13分	<p>小学校 4学年の社会科の単元「住みよいくらしをささえる」の小単元「くらしをささえる水」の学習教材として制作された作品です。私たちの現在の生活では、多量の水を使用するようになってきています。何気なくみんなが使っている生活用水に関心を持たせ、水を大切に自然を大切にしていこうとする心を養うことを目的として制作されている教材です。（制作 栗原地域行政事務組合視聴覚教材センター専門部会）</p>
V98031	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	わたしたちの海－佐賀県小川島を訪ねて－	0時間14分	<p>佐賀県の小川島を例にして、環境と調和する漁業と中間育成事業などを紹介しています。今、明日の日本の漁業のため、藻場や干潟の回復など生態系に配慮した海域環境の維持・修復・創造を進めるため『マリン・エコトピア21』構想を策定し、海の環境保全の普及と推進に努めています。このビデオでは、人の生活と海の環境とが調和した新しい小川島の姿が、シュミレーション画像によって描きだされ、自然のサイクルを大切にしたい漁場づくりは、21世紀の沿岸漁業の繁栄につながるものです。</p>

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
V98034	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	豊かさを運ぶ海の道 ーコンテナ船ー	0時間21分	<p>物流の主力輸送機関である海運の課題は、いかに低コストで、安全で、決められた日時に目的地に運ぶかと言う事です。そのために海運界は長い間、工夫と技術開発にしのぎを削ってきました。その最も顕著な例がコンテナ船です。『魔法の箱』といわれるコンテナ船の機能を通して、船舶による物流を楽しく、分かりやすく描いている作品です。</p> <p>①コンテナ船はこうして生まれた。 ②さまざまな種類のコンテナ ③荷物の流れ ④世界を結ぶコンテナ ⑤ネットワーク</p> <p>寄贈（財）日本船主協会</p>
V98035	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	悟空の著作権入門	0時間21分	<p>天竺への冒険の旅を終えた悟空、ハッカイ、サゴジョウの三人は、その後たいした冒険の旅もなく、自分たちの天竺への旅を漫画本にしてそれを売って生活をしていましたが、漫画は全然売れません。ある日、三蔵の家で自分たちの漫画がテレビで放送されていることを知った悟空たちは、自分たちの著作物を無断で使用している者を探す宇宙への旅に出ることになりました。悟空たちの冒険を楽しみながら「著作権」についての理解が深まるアニメーションビデオです。</p> <p>寄贈 文化庁</p>
V98037	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	漁場環境の保全	0時間21分	<p>海洋資源の利用や、人口漁礁の投入による漁場の造成、そして栽培漁業など、安定した資源の生産に努力している日本の漁業について説明しています。近年、重油流出事故などによる海洋汚染の実態と、それによる生態系への悪影響といった海洋環境の悪化について具体的にとらえ漁場環境の保全の重要性について説明している教材です。</p>
V98123	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	生きもの地球紀行 ① 大地と海に躍る生命	1時間13分	<p>季節の移り変わりの中、厳しい大自然と闘いながら生き抜く動物たちの姿。世界各地で出会った珍しい生きものたちの貴重な映像、失われいく自然とそれを回復させようとする人間の姿を収録。登場する動物…ホッキョクグマ、カリブー、ザトウクジラ、ゾウアザラシ、ヒグマ、シマフクロウ、エルク、ラッコ、ダチョウなど</p>
V98124	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	生きもの地球紀行 ② 親子の愛・旅立ち	1時間5分	<p>動物の親子愛。それは言い換えるならば、生きるための術の伝授とも言えます。なぜなら、彼らは、いずれ独り立ちして生き抜いて行かねばならないのだから…登場する動物…タテゴトアザラシ、セイウチ、オロロン鳥、ミツユビナマケモノ、オラウータン、ハチドリ、ガラパゴスゾウガメ、ザトウクジラ、キツツキフィンチ、ゲーリンアーノルトカゲなど</p>
V98125	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	生きもの地球紀行 ③ 野生とのふれあい	1時間8分	<p>柳生博さん、宮崎淑子さんが、リポーターとしてカリフォルニアとマダガスカル島を訪ねます。その他これまで放送本編では紹介しきれなかった映像も合わせて収録。登場する動物…コククジラ、キツネザル、シファカ、ハクガン、マンタ、イワトビペンギン、コウノトリ、コモドドラゴン、パタスモンキー、アイアイ、オットセイ、アムールヒョウ、ヒグマ、アフリカゾウなど</p>

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
V98126	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	生きもの地球紀行 ④ 生命をはぐくむ水	1時間6分	すべての生命の源である水。ここでは、「水惑星・地球」をテーマに、生きものと水との関わりを求めて南米イグアスの滝、紅海を訪ねます。また日本の四季と水との風景も合わせて描いていきます。登場する動物…バラクーダ、ナポレオンフィッシュ、ドクウツボ、オシヨロコマ、オオムジアマツバメ、オニオオハシ、エゾリス、イシガキフグ、ヨコシマクロダイ、ザトウクジラ、サシバナなど
V98136	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	日本一短い「愛」の手紙	0時間32分	あの、ベストセラーを11編のアニメ・ファンタジーで綴る。…手紙文化の発信基地として、丸岡町がおこなった「日本一短い手紙」のコンクール。全国から32, 236通の「母への想い」が寄せられました。「普通の人々が綴ったこの短い手紙」には、誰もが共有できる「母と子の真実の物語」がある。どんなに時代が変わっても、忘れてはならない「人生の糧」があります。詩情豊かな音楽とアニメファンタジーの組み合わせによって、小さなお子さんからお年寄りまで幅広い方々に鑑賞してもらえる作品です。
V98137	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	日本一短い「母」への手紙	0時間23分	第三回「日本一短い『愛』の手紙」より、四編の手紙をアニメ化し、詩情豊かなオムニバス形式でお届けします。「夫婦愛」「兄弟愛」「親子愛」そして、「家への愛」をテーマとした作品を、まるごと短編小説を読むように味わい深くご覧いただけます。様々な問題を抱えた難しい時代だからこそ、もう一度、「にんげん」を、そして、「愛」を見つめる機会が必要です。それぞれの物語から、ぜひ、あなた自身の『愛』を見つけてみてください。
V98145	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	とっておきの芸術祭 in せんなん -すてきだねピュアな世界-	0時間19分	平成9年10月、3回目を迎えた『とっておきの芸術祭』が『えぞこホール』で開催されました。そのときの、障害者と健常者の交流を図る芸術祭を紹介している作品です。（制作 平成9年12月）
V98146	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	宮城大学～Hospitality & Amenity	0時間20分	『知的で、明るく、たくましく』、世に知的な貢献を目指す、宮城県立の宮城大学。平成9年3月、ホスピタリティとアメニティを基本理念にして開学し、21世紀を先取りする宮城大学を紹介する作品です。（制作 平成10年1月）
V98147	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	みやぎものづくりまるごとフェスティバル～みやぎらしいものづくりを目指して	0時間17分	平成9年12月に開催されたイベントを中心に、宮城県の優れた工業製品・技術などを紹介しています。（制作 平成10年2月）
V98154	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	旅たびトラブルー事前の情報収集が決め手ー	0時間18分	日本人の海外旅行のスタイルは、パッケージ旅行から個人旅行まで人さまざま。訪れる国や地域、旅行の目的なども多様化しています。このビデオでは、渡航先に関する情報収集の仕方や、海外でのトラブル防止のポイントなど、海外旅行の安全対策に役立つ情報を紹介しています。あなたも素晴らしい海外旅行を。寄贈 社団法人日本広報協会
V98158	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	明日への伝言ー私たちは戦争を知らないー	0時間21分	このビデオは、先の大戦における日本本土の空襲などの状況や、それに伴う被害の状況を戦災体験者の生の声を聞き記録しています。戦争を知らない子供たちが戦争をどのように思っているのか、そして何を今なすべきかをいっしょに考え、戦争体験のない若年世代に対して戦争の悲惨さや愚かさ、平和の尊さを再認識させたいとの思いから制作されました。寄贈 社団法人日本戦災遺族会

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
V98159	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	日本の山村 森の贈り物	0時間20分	一人の少女の目をとおして、山村に暮らす人々の生活が森の恵により支えられてきたことや、その人々がその森を守り育ててきたことを紹介しています。森の中には花や樹木などが生息し、地面・樹上・水中には、微生物・昆虫・鳥・魚など、様々な動物が住んでいます。そして、生物が互いに自然の摂理として森を形成していることを知り、人間の暮らしもまたその恩恵の中にあることを理解して、自然と共存していくことの大切さを描いている作品です。企画 全国山村振興連盟 寄贈 日本視聴覚教材センター
V98160	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	新時代の図書館ルネッサンスの旗手ー宮城県図書館ー	0時間20分	平成10年3月、従来の図書館機能に多様なプログラム提供可能な文化センター性、憩いや楽しさのある公園性、明るい未来の象徴性を加えた新しい型の図書館像をイメージし、建設地の地形や自然の森をよく保存し、生かして建造され開館した宮城県図書館と、これからの新しい図書館の在り方を紹介している作品です。
V00130	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	明日への伝言	0時間30分	あの日、僕たちの知らない街の姿がありました。6月29日、僕たちには、いつもと変わらない一日でも、55年前僕たちの街岡山では多くのものが失われた一日でした。僕たちはこの出来事を忘れません。
V00133	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	おしえてアグリ	0時間40分	島崎俊郎が全国の農林水産業の現場から、食料・環境問題取材し、農業体験などを通じて農村・山村・漁村の役割について考えます。また、リサイクルする農業、つくり育てる漁業など、現在農林水産業の目指しているものについて明らかにし、持続的農業について考えます。
V02019	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	清ら島沖縄	0時間30分	このビデオは「沖縄の歴史と文化」「沖縄戦の悲劇」「摩文仁からのメッセージ」「現代、そして未来へ」の四部で構成されています。戦没者の鎮魂と恒久平和を訴え続ける平和立県・沖縄の姿と独自の歴史や文化、自然等を分かりやすくまとめています。
V02134	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	人に優しく地球に優しく潤滑油と環境保全	0時間10分	潤滑油類に求められている役割と環境保全への取り組みについて、金属加工現場での労働安全衛生対策、自動車排気ガス対策、水質、土壌保全等を題材に作成され、これから機械工学や石油の分野を学ぶ生徒に分かりやすく説明しています。
V03043	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	子を思う心を飾る～節句人形～	0時間23分	五節句のうち現在も親しまれている桃の節句・端午の節句の伝統的行事の歴史と人形の役割について紹介するとともに、京都の京雛と東京の木目込人形の製造工程を紹介しています。
V04081	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	南十字星の下戦跡に蘇る兵士の労苦	0時間31分	世界第二次世界大戦に体験関係者の中で恩給欠格者の労苦について分かりやすく編集した「証言者ビデオ」です。
V04082	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	語り継ごう戦争体験の労苦と平和への祈り	0時間35分	平和祈念展示資料館を訪ねて、恩給欠格者、戦後強制抑留者及び引揚者の今時大戦における労苦に関する生きた証言を収録し、これらの関係者の労苦について分かりやすく編集された「証言者ビデオ」です。
V04083	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	明日への伝言 雨にぬれた碑	0時間23分	高松空襲から58年が経ち、遺族が待ち望んだ慰霊碑が完成しました。除幕の日は静かな雨が降り続き、そこには多くの名前が刻まれましたが・・・。
V04084	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	明日への伝言 ほむらいろの空	0時間25分	終戦間近の1945年8月2日未明、富山市は空襲に見舞われました。描きはじめると、忘れかけたあの夜のことが、次々と蘇ってきましたが・・・。
V05035	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	明日への伝言 ～祈りかさねて	0時間30分	戦後60年が経過し、空襲等による戦災の悲惨な記憶も風化しつつある今日、この啓発ビデオが語りべとなり、特に若い世代が平和の尊さについて考えるきっかけを作ってくれることを願っています。

教材コード	分類	タイトル	時間	内容
V05042	その他（文芸・平和教育・産業・施設）	農業用水	0時間11分	ふだん、私たちが食べているものに水は不可欠です。ご飯一膳作るにも農業用水が使われています。子供たちに馴染み深い存在であるアメリカザリガニをナビゲーターとして、農業水の役割や歴史を紹介しています。子供たちが、興味を持って農業水の大切さを理解できる内容となっています。